HP Jornada 548
Pocket PC

ユーザーズ ガイド

HEWLETT® PACKARD

Part number F1824-90013
Printed in Singapore
Edition 1

ご注意

本書に記載された情報は現状のものであり、予告なしに変更されることがあります。

本書に記載された内容は、商品性や特定の目的に対する適合性を保証するものではなく、当社はそれらに関して一切の責任を負いません。また、本書の記載の誤り、あるいは本書の配布、内容、利用または本書に紹介されている例に従った場合に生じる偶発的、結果的損害に対して、当社は一切の責任を負いません。

Hewlett-Packard Singapore (Pte) Ltd.
Asia Pacific Personal Computer Division
452 Alexandra Road
Singapore 119961

目次

1 | はじめに

Microsoft® Windows® 搭載 HP Jornada 548 Pocket PC をお買い上げいただきありがとうございます。HP Jornada Pocket PC により、大切なビジネス データや個人情報を常に最新の状態で手元に置いておくことができます。HP Jornada には、最新バージョンの Microsoft® Pocket Outlook など Microsoft Windows for Pocket PC 対応のソフトウェアが搭載されており、移動中でもメールのチェック、予定や連絡先の管理ができます。HP Jornada は、デスクトップ PC やノートブック PC の完璧なコンパニオンでもあります。重要なデータや文書を社外に自由に持ち運べ、会社に戻ってから最新の情報を簡単にデスクトップ PC へ同期できます。また、HP Jornada は、性能やバッテリ寿命ともに最高水準を誇り、さらに HP 製のプログラムとユーティリティも数多く搭載しています。この強力かつ信頼性の高い HP Jornada をこれからもモバイル ビジネス パートナーとしてご活用ください。

この章では、以下の項目について説明します。

- HP Jornada の梱包内容
- このユーザーズ ガイドの概要と各種ヘルプ情報の紹介
- Pocket PC 搭載のプログラムと機能の説明

梱包内容の確認

HP Jornada パッケージには、以下の品目が同梱されています。

- HP Jornada Pocket PC
- AC アダプタ
- HP Jornada クイック スタート ガイド: HP Jornada セットアップ用グラフィック ガイド
- HP ドキュメント パック: 本書と『規制に関する情報』
- HP Jornada アクセサリ ガイド
- CD-ROM × 2 枚
  : Jornada CD-ROM × 1 枚
  : Microsoft® CD-ROM × 1 枚
  (Microsoft® ActiveSync® および Microsoft® Outlook 2000 含む)
- USB クレードル、シリアル接続ケーブル

本書の使い方

本書は、HP Jornada をすばやく簡単に使えるようになることを目的として書かれています。手順と画面の表示については正確を期すよう最大の注意を払っていますが、ご利用になる HP Jornada の画面表示のいくつかは、本書のサンプル画像と異なる場合があります。

HP Jornada 付属プログラムの詳しい使用方法は、本書を持ち運ばなくてもいつでもご覧いただけるようにオンライン ヘルプにも記載されています (オンライン ヘルプの使い方についての詳細はこの章の「HP Jornada のオンライン ヘルプ」をご覧ください)。

本書は、以下の章から構成されています。

- **第 1 章 はじめに**: HP Jornada パッケージと本書の概要
- **第 2 章 お使いになる前に**: HP Jornada の充電方法、セットアップ ウィザードの完了方法、使用する前の準備について説明します。
- **第 3 章 HP Jornada の設定**: HP Jornada にソフトウェアやプログラムを追加して機能を追加する方法、および HP 設定とコントロールパネルを使用して HP Jornada をカスタマイズする方法について説明します。
- **第 4 章 デスクトップ PC に接続**: HP Jornada を接続して、ファイルを転送する方法、Microsoft Pocket Outlook のデータと電子メール メッセージを同期する方法について詳しく説明します。
- **第 5 章 インターネットやネットワークに接続**: CompactFlash モデムを使用して、インターネット サービス プロバイダ経由でインターネットに接続する方法、CompactFlash ネットワーク インタフェースをインストールしてネットワークに接続する方法について説明します。オンライン接続すると、インターネットやイントラネットのブラウズ、電子メールの送受信が HP Jornada から直接行えます。

- **第 6 章 Microsoft Pocket Outlook**: HP Jornada に搭載されている連絡先、予定表、仕事、およびメモのプログラム (「個人情報管理」プログラム) について説明します。
- **第 7 章 付属プログラム**: Pocket PC 版 Microsoft Windows ソフトウェア (Microsoft® Pocket Word、Pocket Excel、Windows Media™ Player) と Landware 社の OmniSolve® calculator など HP Jornada 付属のプログラムについて説明します。
- **第 8 章 アクセサリ**: HP Jornada で使用できるアクセサリについて説明し、CompactFlash カードを使用して機能を追加する方法についても説明します。
- **第 9 章 トラブルシューティング**: HP Jornada をリセットする方法、工場出荷時の設定に戻す方法、トラブルが生じた場合の解決手順について説明します。
- **第 10 章 サポートとサービス**: 当社の技術サポートが得られる電話番号などが記載されています。

本書では、必要な情報をすぐに見つけられるように、以下のマークを使用しています。

ショートカット、別の操作方法、追加情報など。

注意または警告。この情報に従わないとデータが消失したり、本機の故障の原因となることがあります。

知っていると便利な情報。

HP Jornada に搭載されているプログラム

本機は、モバイル プロフェッショナルに必要なすべてのソフトウェアを搭載しています。これらのプログラムの概要を以下に紹介します。詳細については後の各章で説明します。

以下のプログラムは、ROM にインストールされていますので、削除されることはなく、再インストールする必要はありません。

HP プログラム

HP 設定: 作業環境に合わせて、画面の輝度とコントラスト、また音量を調整できます。または、あらかじめ設定されている 4 種類のプロファイルの中から選択したり、プロファイルを独自に作成することもできます。

HP セキュリティ: 許可されていないユーザーからのアクセスを防止するために 4 桁のパスワードを使用してデータを保護できます。

HP バックアップ: PIM (個人情報管理) データベース (連絡先、予定表、仕事) または HP Jornada 全体を CompactFlash カードにバックアップして、オフィスを離れているときでも貴重なデータを保護できます。

HP ゲーム ボタン: Pocket PC でお気に入りのゲームを実行できます。HP ゲーム ボタン アプリケーションを使用して、Pocket PC ハードウェア ボタンにゲーム アクションを割り当てることができます。

HP ホーム メニュー: お気に入りのプログラムをすばやく起動したり、よく使う文書を開くことができます。HP ホーム メニュー上のボタンを、それぞれ個々の文書やプログラムに割り当ててください。

HP タスク スイッチャ: [Today] 画面のポップアップ メニューから、開かれているプログラムと文書の間を切り替えたり、任意のプログラムを閉じることができます。

Microsoft Windows for Pocket PC ソフトウェア

予定表: アポイントメントを管理し、会議の予定を作成します。

連絡先: 友人や同僚の連絡先を管理します。

受信トレイ: 電子メールのメッセージを送受信します。

メモ: 手書きまたはキーボード入力のメモ、描画、録音を行います。

Pocket Excel: ワークブックを新規に作成したり、デスクトップ PC で作成した Excel ワークブックの表示、編集ができます。

Pocket Word: 文書を新規に作成したり、デスクトップ PC で作成した Word 文書の表示、編集ができます。

仕事: 仕事を管理します。

Microsoft Pocket Internet Explorer: Web をブラウズしたり、チャンネルおよび購読コンテンツを表示できます。

Microsoft Windows for Pocket PC Media Player™: Pocket PC で音楽やサウンド クリップを再生できます。Windows Media Player は、音楽や MP3、WMA、または WAV フォーマットで記録されたファイルを再生できます。

追加ソフトウェア

OmniSolve: Landware 社の高機能計算機を使用して、複雑な数学およびビジネスの計算を行えます。OmniSolve は、HP Jornada にプリインストールされています。

Microsoft® Internet Explorer 5: 最新バージョンのデスクトップ PC 用 Microsoft ブラウザ ソフトウェアです。Internet Explorer は、Microsoft ActiveSync CD-ROM に収録されています。

情報の参照先

以下の表は、HP Jornada の使用に役立つ情報の参照先を示しています。

お求めの情報	参照先
HP Jornada のソフトウェアについて	本書またはオンラインヘルプ。[スタート] メニューで [ヘルプ] をタップします。
HP Jornada バンドル ソフトウェアについて	ActiveSync CD-ROM
デスクトップ PC との接続と同期について	『Getting Started with Microsoft ActiveSync』またはデスクトップ PC の ActiveSync ヘルプ
最新の更新情報、および詳細技術情報	デスクトップ PC と CD-ROM に収録されている ActiveSync フォルダ内の Readme ファイル。または、HP Jornada の Web サイト www.jpn.hp.com/go/mobile

お求めの情報	**参照先**
接続に関するトラブルシューティング	デスクトップ PC の ActiveSync トラブルシューティング。ActiveSync の [ファイル] メニューで [接続の設定] をクリックし、[ヘルプ] をクリックします。
Windows 搭載 Pocket PC に関する最新情報	Microsoft Windows CE Web サイト www.miccosoft.com/windowsce

HP Jornada のオンラインヘルプ

[スタート] メニューで [ヘルプ] をタップすると、特定のプログラムおよび Windows for Pocket PC に関するヘルプ、アクティブ プログラムに関するヘルプが表示されます。Pocket PC で利用できるすべてのヘルプ ファイルのメニューを表示するには、[表示] メニューをタップしてから [すべてのヘルプ] をタップしてください。または [Today] 画面がアクティブのときに [ヘルプ] をタップするだけでも表示できます。

Microsoft Internet Explorer でナビゲートするのと同様に、リンクをタップしたり [戻る] ボタンをタップして、ヘルプ内を移動できます。ヘルプの表示を終了するには、ok をタップすると使用中のプログラムに戻ります。

2 | お使いになる前に

この章では、HP Jornada Pocket PC を使用する前の準備作業について説明します。HP Jornada をセットアップする方法と、Windows for Pocket PC オペレーティング システムについて簡単に説明します。この章を読み終わると、HP Jornada を使いはじめる準備がすべて整います。

この章では、次の内容について順を追って説明します。

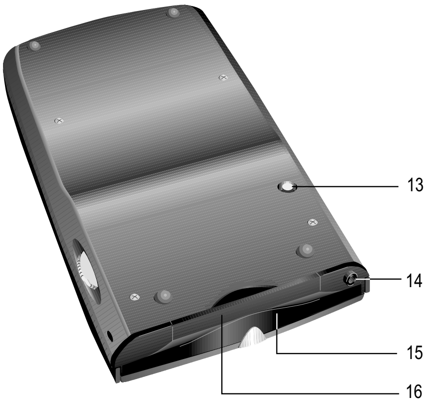
- ハードウェアの機能を知る
- セットアップ ウィザードを実行する
- Windows for Pocket PC を使用する
- 情報を入力する
- 情報を検出して整理する

ハードウェアの機能

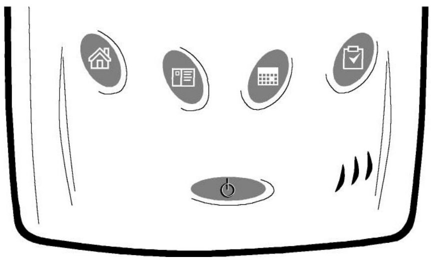
下の図に HP Jornada の各種ボタン、コネクタ、ポート、その他の部位を示します。



1. スタイラスとスタイラス収納スロット
2. カバー
3. 通知ボタン/LED: ボタンを押し続けると画面がオフになります。LED はバッテリ充電中にバッテリの状態を示します。
4. タッチパッド画面
5. スピーカ
6. オン/オフ ボタン
7. DC ジャック
8. USB/シリアル ポート: 接続ケーブルまたはクレードルを使用して、デスクトップ PC に接続します。
9. HP ホット キー: このキーを押してアプリケーションを起動します。
10. 録音ボタン: 押し続けている間、録音されます。
11. アクション ボタン: このボタンを押して反転表示された項目を選択します。あるいはボタンをロックして文書を上下にスクロールします。
12. マイクロフォン

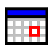


13. リセット ボタン
14. ステレオ ヘッドフォン ジャック
15. CompactFlash カード スロット: Type I CompactFlash カードを使用して、メモリやアクセサリを追加します。
16. 赤外線ポート: ケーブルを使わずに他のコンピュータとファイルやデータの転送をします。



 HP ホーム メニュー

 連絡先

 予定表

 仕事

HP ホット キー

お取り扱い上のご注意

正しくご使用いただければ、HP Jornada はデスクトップ PC の力強いパートナーとなります。長く快適に使えるように、以下の注意事項をお守りください。

- **画面のクリーニング。**HP Jornada の画面に指で触ると、脂が付いて画面が見にくくなります。画面をクリーニングするには、市販のガラスクリーナを柔らかい布にスプレーして拭いてください。画面に直接スプレーするのは避けてください。

  また、オプションの画面プロテクタを使用することもできます。詳しくは、第 8 章の「HP ブランド アクセサリ」をご覧ください。

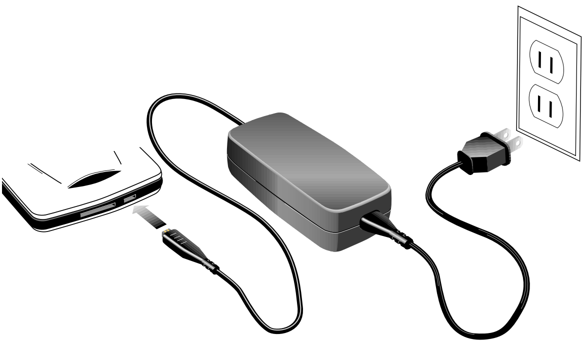
画面をクリーニングする前に、必ず HP Jornada の電源を切ってください。

- **落下の防止。** HP Jornada を落としてしまった場合、画面などの精密なコンポーネントが損傷することがあります。不慮の損傷は HP 保証の対象外となりますので、ご注意ください。
- **放射障害を避ける。** 他の電子機器からの放射線干渉により、HP Jornada の画面表示に影響が出る場合があります。HP Jornada を放射線源から遠ざければ、画面表示が元に戻ります。
- **高温を避ける。** HP Jornada は 0 ℃から 40 ℃までの温度環境で動作するように設計されています。この範囲外の温度環境に置くと、ユニットが破損したり、データが消失する可能性があります。直射日光があたる場所や車の中は異常高温に達することがあるので、HP Jornada を放置しないようご注意ください。

HP Jornada のセットアップ

以下に HP Jornada をはじめて使うときの手順を示します。

1. **AC 電源を接続する。** AC アダプタを組み立て、Pocket PC の DC ジャックに接続します。



2. **HP Jornada をリセットする。** Pocket PC の背面にある赤いリセット ボタンを押します。



3. **セットアップ ウィザードを実行する。** HP Jornada をはじめて起動すると HP ウェルカム画面が表示され、しばらくすると、セットアップ ウィザードが開始します。セットアップ ウィザードでは、HP Jornada の簡単な紹介の後、タッチパッド画面の設定、地域とタイムゾーンの選択が行えます。

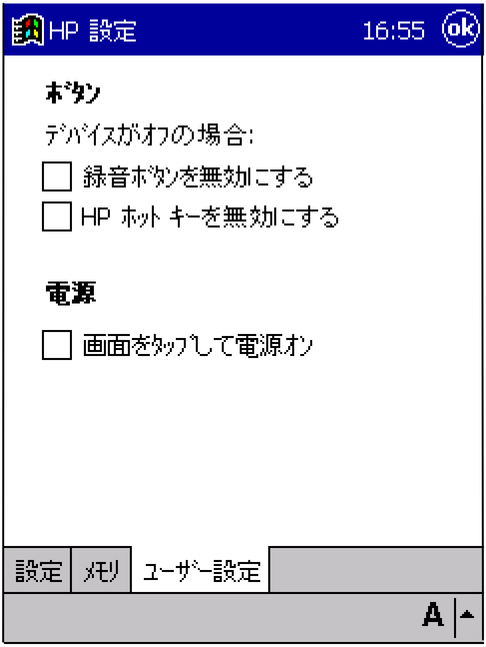
4. **画面を調整する。** 作業を開始する前に、画面の輝度とコントラストを快適なレベルに調整します。[HP 設定] が表示されるまで、[HP ホーム メニュー] ホットキーを押し続けます。[HP 設定] が表示されたら、スライダを動かして輝度とコントラストを調整します。

5. **HP Jornada を登録する。** Web サイト www.jpn.hp.com/go/mobile で HP Jornada を登録すると、技術および製品情報が入手できます。

HP Jornada のオン/オフ切り替え

HP Jornada の便利な機能のひとつに「インスタント オン」があります。「インスタント オン」機能を使うと、HP Jornada を瞬時に起動またはシャットダウンできます。オン/オフ キーを押すか、HP ホット キーのどれかを押すと、すぐに作業を開始できます。

タッチパッド画面を押すだけで HP Jornada の電源を入れることができます。[HP 設定] の [ユーザー設定] タブで、[画面をタップして電源オン] チェック ボックスを選択してください。



HP 設定の [ユーザー設定] タブ

作業終了後、オン/オフ ボタンを押して HP Jornada の電源を切ります。デフォルトでは、待ち時間が 1 分を超えるとバックライトが減光します。また、AC 電源に接続されていない場合には、待ち時間が 3 分を超えると自動的に HP Jornada の電源が切れます。[電源コントロール] パネルを使用してこれらの設定を変更することができます。[スタート] メニューで [設定] をタップし、[システム] タブ、[電源] アイコンとタップします。

ハードウェア ボタンの使用方法

HP Jornada のハードウェア ボタン (画面に表示されるボタンやアイコンではなく、本機自体に設けられているボタン) を使用して、HP Jornada の電源オンやプログラムの起動などいくつかの機能を実行できます。詳しくは、第 3 章の「ハードウェア ボタンの設定」をご覧ください。

以下に、各ボタンに割り当てられた機能について説明します。また、ほとんどのボタンは、指定したプログラムを起動するように割り当てを変更することができます。

通知ボタン/LED

- LED の緑の点滅は、アラームを示します。アラームが鳴った時は、通知ボタン/LED を押すと鳴り止みます。LED は、アラームを解消するまで点滅し続けます。
- AC 電源に接続すると赤の LED が点灯して、バッテリが充電されます。バッテリが完全に充電されると緑の LED が点灯 (点滅ではない) します。
- 通知ボタン/LED を押し続けると画面がオフになります。赤の点滅は、画面がオフであることを示します (本体はオン)。
- 画面がオフの時に通知ボタン/LED を押すと、画面がオンに切り替わります。

録音ボタン

- 録音ボタンを押して離すと、HP Jornada の電源が入ります。
- 録音ボタンを押し続けると、HP Jornada の電源が入って録音を開始します。スピーカがミュートされていない場合は、ビープ音が鳴り録音が開始されたことを示します。
- 録音ボタンを離すと録音が停止します。スピーカがミュートされていない場合は、ビープ音が 2 回鳴り録音を停止したこを示します。

誤って HP Jornada の電源を入れないように、録音ボタンを無効にすることができます。詳しくは、第 3 章の「設定の調整」をご覧ください。

HP ホット キー

- HP ホット キーを押すと、HP Jornada の電源が入りそのキーに割り当てられたアプリケーションが起動します。
- [HP ホーム メニュー] ホット キーは、HP ホーム メニューを起動します。
- [HP ホーム メニュー] ホット キーを 2 回押すと、そのボタンの 2 ページ目が表示されます。
- [HP ホーム メニュー] ホット キーを押し続けると、[HP 設定] が起動します。
- [予定表]、[連絡先]、[仕事] のホット キーを押すと、それぞれのアプリケーションが起動します。
- [予定表]、[連絡先]、[仕事] で、割り当てられたホット キーをもう一度押すと (日単位の表示から週単位の表示などのように) 表示が切り替わります。

オン/オフ ボタン

- オン/オフ ボタンを押すと、HP Jornada がオンまたはオフに切り替わります。

- オン/オフ ボタンを押し続けると、画面補正アプリケーションが起動してスタイラスとタッチパッド画面の補正が可能になります。詳しくは、この章で後述される「タッチパッド画面の補正」をご覧ください。

Windows for Pocket PC について

スタイラスの使い方

スタイラスを使用して、画面をナビゲートしオブジェクトを選択できます。

- **タップ:** スタイラスで画面を 1 回押すと、その項目が開き、オプションを選択できます。
- **ドラッグ:** スタイラスを画面に当てたままドラッグすると、テキストとイメージを選択できます。
- **タップアンドホールド:** 項目の上でスタイラスをタップして押し続けると、その項目に対して使用できるアクションのリストが表示されます。

指先でタッチパッド画面をタップすることもできますが、スタイラスを使うほうが正確にタップできます。スタイラスは、取り出しやすいように HP Jornada の着脱可能なカバーのスタイラス スロットに収納されています。

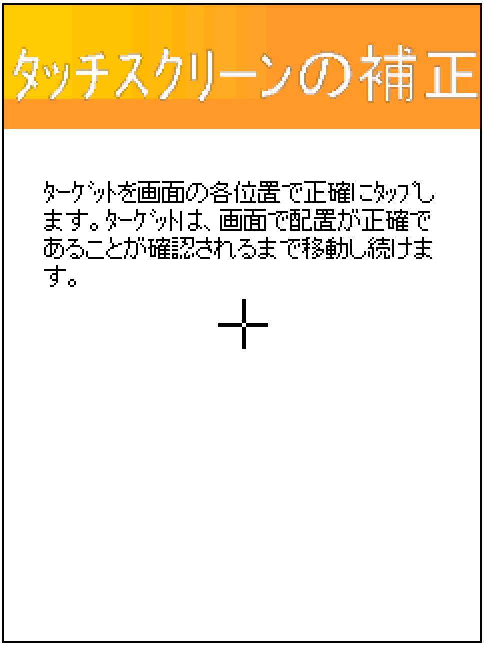
タッチパッド画面の補正

時々、スタイラスのタップの精度が低下する場合があります。精度が低下した場合には、[画面補正] コントロール パネルを使ってタッチパッド画面の補正を行うことができます。

タッチパッド画面を補正するには

1. [スタート] メニューで [設定] をタップし、[画面補正] アイコンをタップします。
2. ターゲットが正しい位置に表示されるようにタップして、タッチパッド画面を補正します。

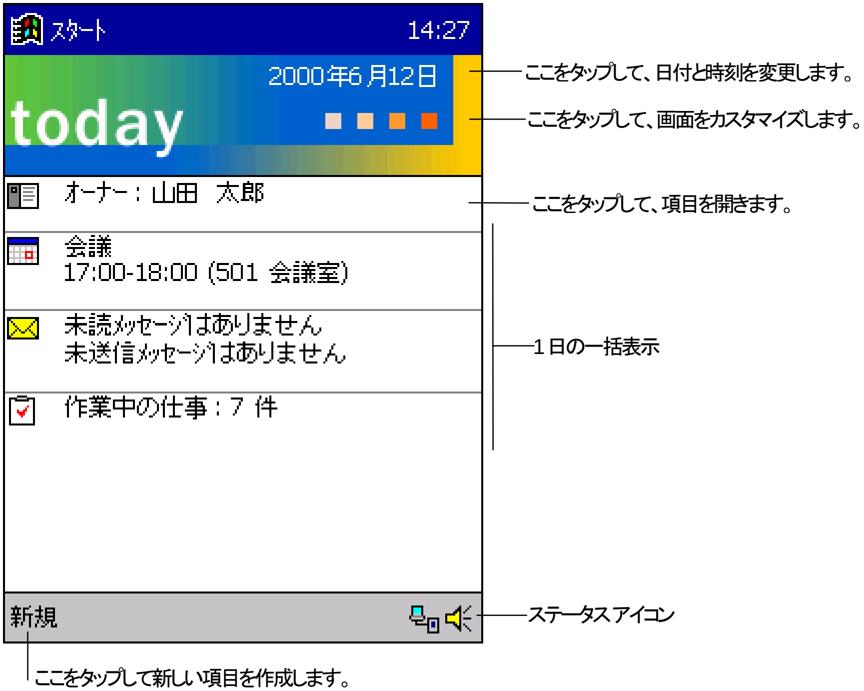
オン/オフ ボタンを押し続けると、スタイラスを使用せずに [画面補正] コントロール パネルを開くことができます。



画面補正コントロール パネル

[Today] 画面

毎日、最初に (または、4 時間以上使用しないで) HP Jornada の電源を入れると、[Today] 画面が表示されます。また、[スタート] メニューから [Today] をタップしても [Today] 画面が表示されます。[Today] 画面は、その日の重要な情報を表示します。表示される情報をカスタマイズするには、[Today] 画面のヘッダをタップします。



Today 画面

プログラムの切り替え

特定のプログラムをすばやく起動したり、頻繁に使用する文書をすばやく開くには、[HP ホーム メニュー] アプリケーション、または [スタート] メニューをお使いください。また、[HP タスク スイッチャ] を使用して、実行中のプログラム間を切り替えることもできます。

[HP ホーム メニュー] を使用してプログラムを起動または切り替える

1. [HP ホーム メニュー] ホット キーを押します。
2. 起動したいプログラムや開きたい文書に対応するボタンをタップします。

[HP ホーム メニュー] は、Pocket PC のプログラムと文書を表すボタンとアイコンを 2 ページに渡って表示します。2 ページ目を表示するには、[HP ホーム] ホット キーを 2 回押します。また、[HP ホーム メニュー] 画面右下隅の [HP ホーム メニュー] アイコンを押しても同様です。

[メモリ コントロール] パネルと [電源コントロール] パネルに割り当てられたボタンに表示されるアイコンは、データ記憶用メモリが不足したり電力が低下すると、それを通知するように変更されます。

[スタート] メニューを使用してプログラムを起動または切り替える

1. ナビゲーション バーで をタップして、[スタート] メニューを表示します。
2. [スタート] メニューでプログラム名をタップするか、
   または
   [スタート] メニューのトップでミニ アイコンをタップして、最近使用したプログラムに切り替えることができます。

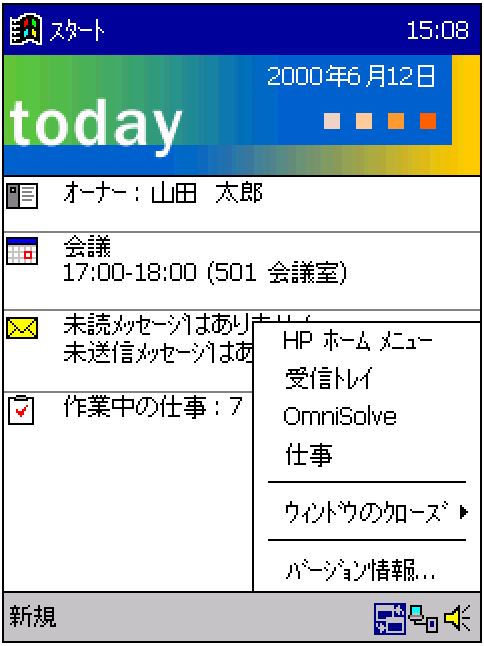


Windows for Pocket PC [スタート] メニュー

よく使うプログラムに簡単にアクセスできるように、[HP ホーム メニュー] と [スタート] メニューをカスタマイズできます。詳しくは、第 3 章の「メニューの設定」をご覧ください。

[HP タスク スイッチャ] を使用してプログラムを切り替える

1. [Today] 画面で、コマンド バーにある [HP タスク スイッチャ] ステータス アイコン  をタップします。
   または
   [HP ホーム メニュー] ホット キーを押して、[HP タスク スイッチャ] アイコンをタップします。
2. ポップアップ メニューで、実行中のプログラム名のひとつをタップします。



[HP タスク スイッチャ] ポップアップ メニュー

ナビゲーション バー

ナビゲーション バーは、画面の最上段にあります。ナビゲーション バーは、アクティブ プログラムと現在の時刻を表示し、プログラムを切り替えたり画面を閉じたりすることもできます。



Windows for Pocket PC のナビゲーション バー

コマンド バー

画面の最下段にあるコマンド バーを使用すると、プログラムのタスクを実行できます。コマンド バーには、アクティブ プログラムのメニューとボタン、ステータス アイコン、および入力パネル ボタンが表示されます。カレント プログラムに新たに項目を追加するには、[新規] をタップします。

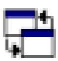
ボタン名を表示するには、スタイラスでそのボタンをタップして押し続けます。表示を終了するには、コマンドが実行されないように、スタイラスをドラッグしてボタンから離します。



Windows for Pocket PC のコマンド バー

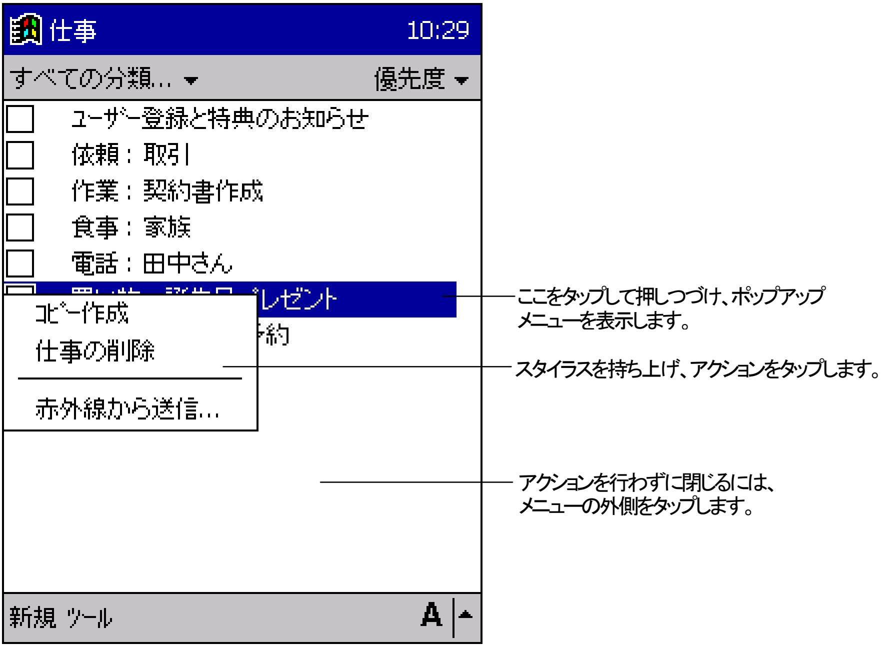
ステータス アイコン

[Today] 画面が表示されている時は、コマンドバーに以下のステータス アイコンが表示されます。ほとんどの場合、[ステータス] アイコンをタップすると、その項目に関する [コントロール] パネルや詳細が表示されます。例えば、アクティブな [ダイヤルアップ接続] アイコンをタップすると、モデム接続が切断されます。

アイコン	**意味**
	スピーカがオンです。
	Pocket PC が充電中です。
	バッテリの残量が 50%以下です。
	バッテリの残量が非常に少なくなっています。警告メッセージが表示されます。
	AC 電源が接続されています。
	ダイヤルアップ接続がアクティブです。
	デスクトップ PC への直接接続がアクティブです。
	HP タスク スイッチャがアクティブです。
	HP ゲーム ボタンが有効です。

ポップアップ メニュー

ポップアップ メニューを使用して、選択されている項目のアクションを選択できます。例えば、[連絡先] リストでポップアップ メニューを使用すると、連絡先の消去、連絡先のコピーの作成、連絡先への電子メールの送信などをすばやく実行できます。ポップアップ メニューのアクションは、プログラムによって異なります。ポップアップ メニューを開くには、アクションを実行したい項目をタップして押し続けます。メニューが表示されたら、スタイラスを離してから、実行したいアクションをタップします。メニューの外側でタップすると、アクションを実行せずにメニューが閉じられます。



仕事のポップアップ メニュー

情報の入力

Pocket PC で情報を入力する方法を以下に示します。

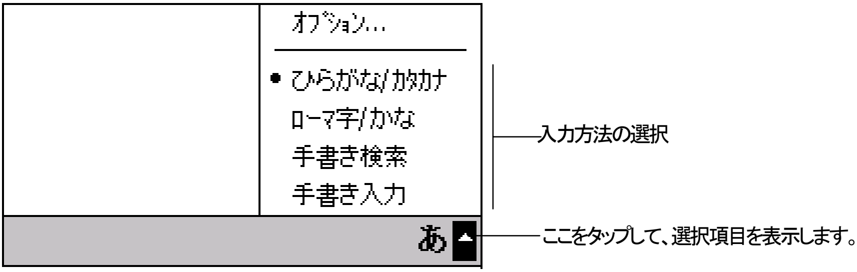
- テキスト入力用の [入力] パネルでソフト キーボードを使用します。
- テキスト入力用の [入力] パネルで手書き認識を使用します。
- 画面に直接書きます。
- マイクロフォンを使って、ボイスメモを録音します。

ソフト キーボード

ソフト キーボードは、画面の下部に表示されるオンスクリーンのキーボードです。ソフト キーボードの文字をタップすると、タイプ入力した時と同じようにその文字が入力されます。

ソフト キーボードを表示する

1. [コマンド] バーの右端にある [入力] パネル アイコンをタップします。



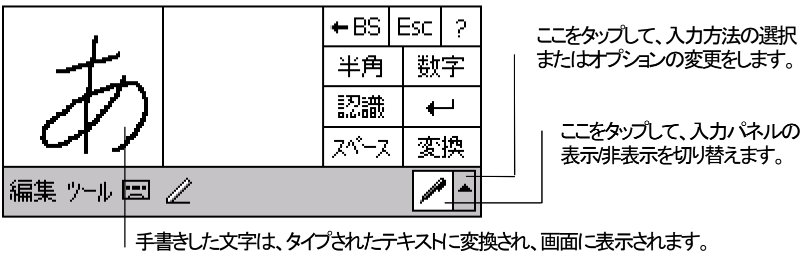
入力パネル アイコンとメニュー

手書き認識

手書き認識は、画面上のスタイラスのストロークを解釈してアクティブ文書にタイプ入力するオンスクリーンの記述領域です。スタイラスを使って、紙に書くように、[入力] パネルに書き入れます。

手書き認識を表示する

1. [コマンド] バーの右端にある [入力] パネルをタップします。



手書き認識入力画面

類似したストロークの文字がありますので、手書き認識での書き方の練習が必要となる場合があります。

画面に文字や絵を書く

Pocket Word やメモ帳、または予定表、連絡先、仕事の [メモ] タブなどのように画面に直接に書くことができるプログラムがあります。画面に書くときは、書いたものを編集してフォーマットできます。また、日本語以外の言語に対しては、その情報をテキストに変換できます。

画面に書く

1. をタップして手書きモードに切り替えます。
2. スタイラスを使って、紙に書くように、画面に手書きします。

日本語以外の言語をテキストに変換する

1. 変換したいテキストの隣を、挿入ポイントが表示されるまで押し続けます。
2. スタイラスを画面から離さずにドラッグして、テキストを選択します。
3. [ツール] メニューで、[認識] をタップします。
4. 正しく変換されなかった場合は、その間違った単語をポップアップ メニューが表示されるまで押し続けて、[代替] をタップします。使いたい単語をタップするか、または元の手書き文字に戻るまでメニューの一番上にある手書きをタップします。

画面に手書きするコツ

- 丁寧に書いてください。
- 認識率を高めるために、[ツール] メニューを使用してズーム レベルを 300%まで上げてください。
- 単語がどこで始まってどこで終わるか明確になるように、単語の文字は近づけて書き、単語と単語の間は離してください。
- ハイフンを伴う単語や、アクセントなどの特殊文字を使用する単語、一部の句読点は変換できません。
- 単語を認識させた後で、("3"を"8"に変更するなど) その単語を変更するために手書き文字を加えた場合は、もう一度認識させようとしても加えた手書き文字は認識されません。

画面に描画する

1. をタップして [手書き] モードに切り替えます。
2. スタイラスを使用して画面に描画します。必ず、最初のストロークで 3 本の直線に交差するようにします。

描画の最初のストロークは、3 本の水平な直線に交差しなければなりません。

3. 紙に描画するように描画してください。後のストロークが描画ボックス内に表示されるか、または描画ボックスに触れるようにしてください。

描画しやすくなるようにズーム設定を変更することができます。[ツール] をタップしてから [ズーム] 設定を選択してください。

ボイス メモの録音

画面に手書きしたり描画したりできるプログラムでは、ボイス メモを録音することで [思考]、[アラーム]、および [電話番号] をすばやく記録することができます。[予定表]、[仕事]、および [連絡先] では、[メモ] タブに録音を含めることもできます。[メモ] プログラムでは、録音だけを作成することも、手書きメモに録音を含めることもできます。メモに録音を含める場合は、最初に [メモ] を開いてください。

ボイス メモを赤外線で送信するか、電子メール メッセージに添付すると、他の Windows 搭載のデバイスとボイス メモを共有できます。

録音機能は、簡単な個人用のメモを録音するためのもので、プレゼンテーション、音楽、講義などの録音には適していません。再生中は、小さなノイズが聞こえる場合があります。

ボイス メモを録音する

1. ビープ音が鳴るまで録音ボタンを押し続けると、LED が赤に点灯します。
2. 録音中は録音ボタンを押し続け、マイクロフォンに向かって話してください。録音時間を 3 分以内にすると良好な結果が得られます。高品質の録音を得るには、雑音のないところで、口をマイクロフォンから 10 cm ぐらい離して普通の声で話してください。
3. 録音ボタンから指を離すと録音が終了します。ビープ音が 2 回鳴り、新規の録音が[メモ] リストに表示されるか、またはアイコンとして表示されます。

ボイス メモは、[録音]ツールバーの をタップしても録音できます。

ボイス メモを再生する

1. ファイル リストの録音名をタップします。
   または

メモの録音アイコンをタップします。
または
[アクション] ボタンを押して、選択されている録音を再生します。

録音フォーマット

HP Jornada は、ボイス メモ用に複数のフォーマットをサポートしています。録音フォーマットにより、録音の品質とサウンド ファイルのサイズが異なります。録音フォーマットを選択するときには、その録音が使用するデータ記憶用メモリの量と、要求される品質の両方を考慮する必要があります。

また、すべての録音フォーマットが、他のソフトウェアやコンピュータと互換性があるわけではありません。他のデバイスと録音を共有したり、録音をデスクトップ PC に転送する場合には、他のコンピュータが再生に使用するソフトウェアによりサポートされている録音フォーマットを選択してください。デフォルトの録音フォーマットである HP Dynamic Voice は、HP Jornada Pocket PC でのみ使用できます。

録音フォーマットを選択する

1. [スタート] メニューで [設定] をタップし、[入力] アイコンをタップします。
2. [入力コントロール] パネルの [オプション] タブで、ドロップダウン リストから録音フォーマットを選択します。

下の表は、他のコンピュータで使用できる録音フォーマットを示したものです。HP Jornada の録音フォーマットのリストは、フォーマットがステレオであるかモノであるか、また、一秒間に必要なデータ記憶用メモリ量のサンプル レートを示しています。どのフォーマットが音声に最適であるかを決定するには、異なるサンプル レートを試す必要があります。

フォーマット	**品質**	**互換性**			
		HP Jornada 548 Pocket PC	Windows CE 2.0 デバイス	ActiveSync 搭載 PC	Windows 95/98/NT
PCM	高	はい	はい	はい	はい
Mobile Voice	低	はい	はい	はい	いいえ
GSM 6.10	中	はい	はい	いいえ	いいえ
HP Dynamic Voice	高	はい	いいえ	いいえ	いいえ

録音を他のコンピュータに送信する

1. [メモ] アプリケーションまたは [ファイル エクスプローラ] で、送信したい録音を検索します。

2. 録音の名前を押し続けて、ポップアップ メニューを表示させます。
3. ポップアップ メニューで、[電子メールで送信] または [赤外線で送信] のいずれかをタップします。
4. 電子メールのアドレスを入力します。
   または
   HP Jornada の赤外線ポートと受信コンピュータの赤外線ポートの位置を合わせます (受信コンピュータは、赤外線受信モードであることが必要です)。

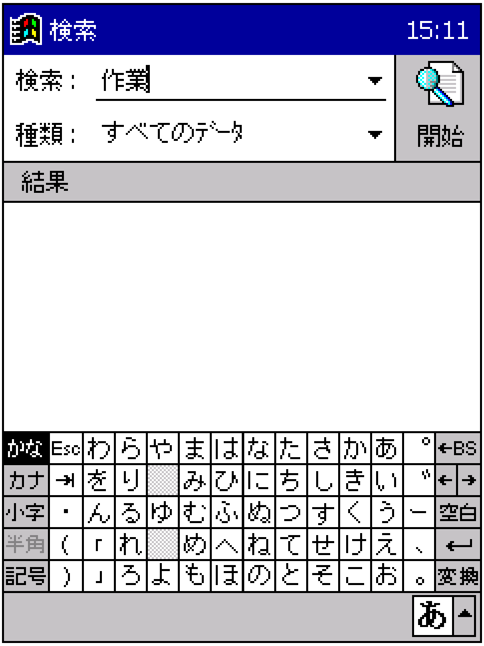
情報の検索と整理

[検索] 機能や [ファイル エクスプローラ] を使用して、デスクトップ PC と同様の方法で Pocket PC のファイルと情報を検索して整理できます。

[検索] 機能を使用して、指定したテキスト文字列を含むファイルや、指定した検索基準に一致するファイルを検索します。

ファイルを検索する

1. [スタート] メニューで、[検索] をタップします。
2. [検索] ボックスに、検索したいテキストを入力します。
3. 特定のタイプのファイルを検索するために検索基準を絞りたい場合は、[タイプ] リストでファイルのタイプを選択します。
4. [検索開始] をタップします。



検索ダイアログボックス

容量の大きいファイルをすばやく検索するには、[タイプ] リストで [64 KB 以上] を選択してください。

[ファイル エクスプローラ] を使用して、Pocket PC のフォルダを参照したり、ファイルをフォルダに整理したりします。

フォルダを参照する

1. [スタート] メニューで、[プログラム]-[ファイル エクスプローラ] とタップします。

3 | HP Jornada の設定

この章では、[設定] と HP アプリケーションを使用して HP Jornada を最適化する方法と、プログラムを追加して機能を拡張する方法について説明します。また、電力とメモリを管理し、セキュリティを設定してデータを保護する方法についても解説します。

この章では、次の事項について説明します。

- 電力の効率的管理
- メモリの管理
- 画面とサウンドの調整
- データを保護するセキュリティ機能
- ゲーム用ハードウェアボタンの設定
- プログラムと文書に簡単にアクセスするメニューの設定
- プログラムの追加と削除

電力の効率的管理

HP Jornada に保存したデータとファイルは RAM に記憶されるので、HP Jornada への電力供給が途切れないようにすることが非常に重要になります。HP Jornada のバッテリが消耗すると、入力した情報はすべて消失します。Windows for Pocket PC オペレーティング システムとプログラムが消失することはありませんが、バッテリが消耗すると、カスタム設定や後で追加したプログラムは消失します。

通常の操作環境で HP Jornada のバッテリが電力を供給できる時間はおよそ 8 時間です。音楽の再生や CompactFlash カードの使用などは電力を大量に消費するため、この時間がかなり短くなります。

電力不足の警告がダイアログボックスに表示されたときには、できるだけ早く対応してください。HP Jornada をオフにした場合は、最大で 7 日間データを維持できます。電力が極度に不足するまで使用し続けた場合は、「バッテリが極度に不足」というメッセージが表示され、HP Jornada は自動的にシャットダウンします。この場合は、外部電源に接続して充電するまで HP Jornada を使用できません。データは、5 日間維持されます。

HP Jornada は、AC 電源に接続すると自動的に充電されますので、電力が不足したときには AC 電源に接続してください。AC 電源に接続しているとき、[通知] ボタン/LED が充電状態を示します。

- 赤はバッテリが充電中 (AC 電源に接続中) であることを示します。
- 緑はバッテリの充電が完了していることを示します。

バッテリの残量をチェックする

1. [スタート] メニューで [HP 設定] をタップしてください。[設定] タブの下部のステータス バーに電力の残量が表示されます。

[Today] 画面のコマンドバーに [電力状態] アイコンが表示される場合があります。この場合は、[電力状態] アイコンをタップして、[電源コントロール] パネルを開いてください。

HP Jornada のバッテリを長持ちさせるため、以下のヒントを参考にしてください。

- [電源コントロール] パネルを使用して、短い待ち時間で電源がオフになるように設定します。
- [バックライト コントロール] パネルを使用して、短い待ち時間でバックライトが減光されるように設定します。
- 音楽を再生する場合や画面表示を必要としない機能を使用する場合は、[通知] ボタン/LED を押し続けて画面をオフに切り替えます ([通知] ボタン/LED をもう一度押すと、画面がオンに切り替わります)。

メモリの管理

HP Jornada のメモリは、データ記憶用メモリとプログラム用メモリに割り当てられています。Windows for Pocket PC は、データ記憶用メモリとプログラム用メモリの間の割り当てを自動的に管理しますが、メモリが少なくなった場合など、特定の条件のもとでは、割り当てを自動的に調整できなくなることがあります。データ記憶用メモリやプログラム用メモリが利用できないというメッセージが表示された場合は、以下の方法を試みてください。

データ記憶用メモリの確保

以下の方法により、データ記憶用メモリの容量を有効に利用することができます。

- オプションの CompactFlash メモリ カードを使って、内部メモリからカードにファイルを移動する (詳しくは、第 8 章の「CompactFlash カード」をご覧ください)。
- 不要なファイルを削除する。
- Internet Explorer フォルダにオフライン表示用として保存されている Web ページを削除する。
- 不要になったプログラムを削除する。この章の「プログラムの追加と削除」をご覧ください。
- プログラム用メモリをクリアする。次のセクション「プログラム用メモリを確保する」をご覧ください。

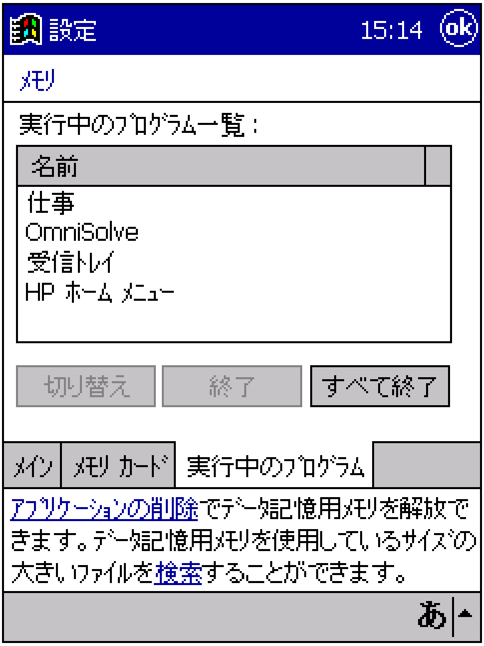
プログラム用メモリの確保

以下の方法により、プログラム用メモリの容量を有効に利用することができます。

- [HP タスク スイッチャ] または [メモリ コントロール] パネルを使用して、現在使用していないプログラムを終了する。多くのの場合、必要なメモリを確保するためにプログラムは自動的に終了しますが、ダイアログ ボックスが応答を待っているときなど、特定の条件のもとでは、プログラムが自動的に終了しないことがあります。
- 前のセクションで説明したようにデータ記憶用メモリをクリアする。プログラム用メモリとして割り当てることができるようにデータ記憶用メモリの一部を開放します。
- 接続ケーブルを外すか、またはクレードルから HP Jornada を取り外します。また、CompactFlash カードがインストールされている場合は、それを取り外し HP Jornada をリセットします。第 9 章の「HP Jornada のリセット」をご覧ください。

[メモリ コントロール] パネルを使用してプログラムを終了する

1. [メモリ コントロール] パネルを開いて、[実行中のプログラム一覧] タブをタップし、アクティブ プログラムの状態をチェックします。

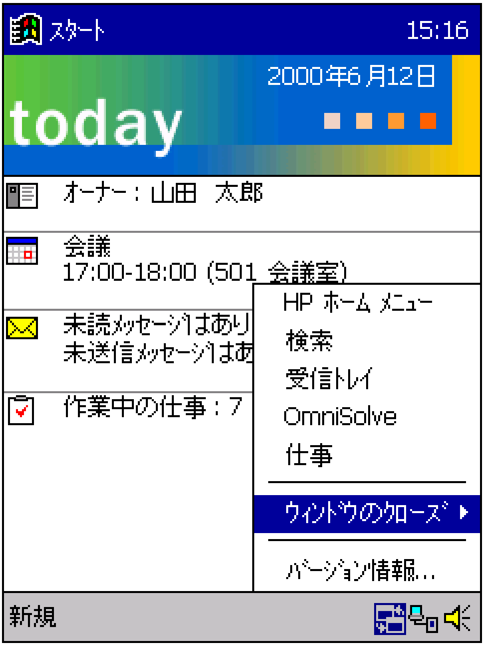


メモリ コントロール パネル内の [実行中のプログラム] タブ

2. 実行中のプログラムを終了するには、リストからそのプログラムを選択して [終了] をタップします。

[HP タスク スイッチャ] を使用してプログラムを終了する

1. [Today] 画面で、[HP タスク スイッチャ] アイコンをタップします。



HP タスク スイッチャ

2. ポップアップ メニューで、[ウィンドウのクローズ]-[すべてクローズ] とタップします。

設定の調整

[HP 設定] アプリケーションを使用して、画面の輝度とコントラスト、音量の調整をすばやく行えます。また、メモリの状態とバッテリ残量などのシステム情報の表示や、画面、ボタン、電源ドライバ設定の変更ができます。

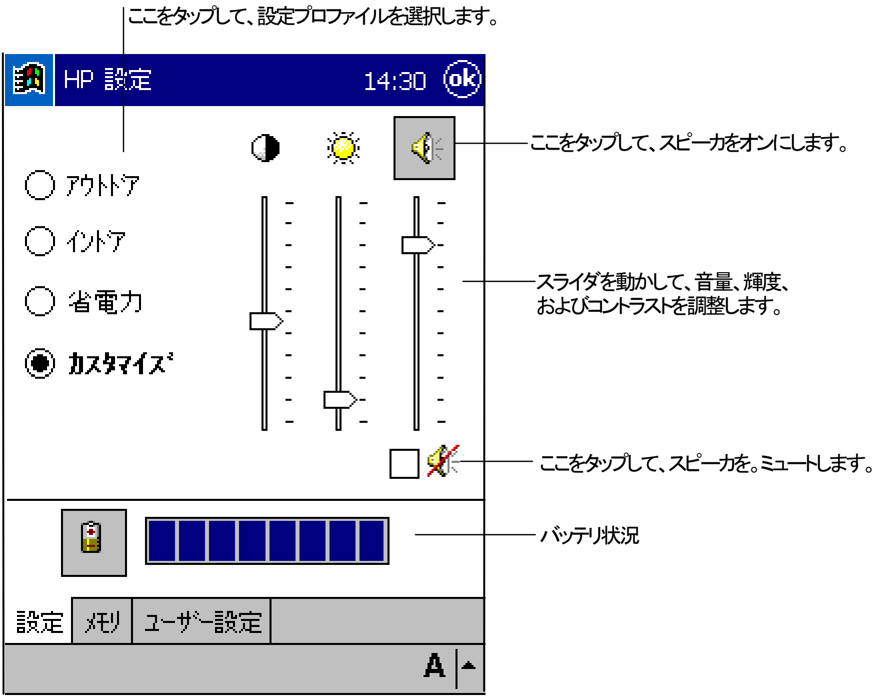
[HP 設定] を開始する

1. [スタート] メニューで [HP 設定] をタップします。
   または
   [HP ホーム メニュー] ホット キーを押し続けます。

[設定] タブ

[設定] タブを使用して、作業環境に合わせて、画面の輝度とコントラスト、スピーカの音量の調整、バッテリ残量のチェックができます。また、[スピーカ ミュート] チェック ボックスを選択して、スピーカをミュートすることもできます。

予期せぬ雑音と静電気を回避するため、イヤホンを接続する前に必ず音量を下げてください。大きな音で長時間聞き続けると、聴力を永久に損なう恐れがあります。



HP 設定

[スピーカ] ボタンをタップすると、すばやく [サウンドとアラーム] コントロール パネルに切り替わり、スピーカの音量設定を変更できます。

お気に入りの設定を 4 つのプロファイルのいずれかに保存できます。変更したいプロファイルを選択し、スライダで設定を微調整します。

バッテリ残量は、[設定] タブの下段のステータス バーに表示されます。[電源コントロール] パネルに切り替えるには、バッテリ状態バーのとなりにある [バッテリ] アイコンをタップします。

[メモリ] タブ

[メモリ] タブは、データ記憶用メモリ、プログラム用メモリ、および記憶カード メモリの合計容量と利用できる容量を表示します。データ記憶用メモリとプログラム用メモリの間のメモリ割り当てについての詳細はこの章の「メモリの管理」をご覧ください。

[ユーザー設定] タブ

[ユーザー設定] タブを使用して、表示モードの変更、ボタン設定と一部の電源オプションのカスタマイズができます。

誤ってボタンやホット キーを押して Pocket PC をオンにするのを防止するために、[録音] ボタンと HP ホット キーを無効にできます。[ユーザー設定] タブで、[録音ボタンを無効にする] または [HP ホット キーを無効にする] を選択してください。

タッチパッド画面をタップすると、Pocket PC がオンになるように設定できます。[ユーザー設定] タブで、[画面をタップして電源オン] チェック ボックスを選択してください。

セキュリティ

ここでは、HP Jornada と貴重なデータを盗難や紛失から守るためのアドバイスを提供します。パスワードを設定しておけば、自分以外の人間が HP Jornada に保存されたデータを見たり、流用するのを防止できます。

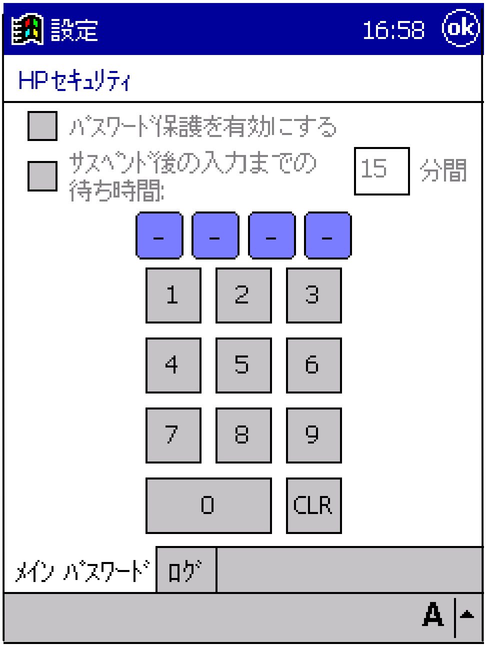
パスワードの設定

[HP セキュリティ] アプリケーションを使用して、許可されていない人間が HP Jornada に保存されているデータにアクセスするのを防止できます。データの保護、アラーム パスワードの設定、自分以外の人間による HP Jornada へのアクセスの防止ができるようにパスワードを設定できます。

パスワード保護を有効にしている場合は、Pocket PC をオンにするたびにパスワードを入力しなければなりません。また、短時間で HP Jornada をオンにした場合にパスワードをもう一度入力しなくてもよいように、短い待ち時間を設定できます。この待ち時間機能は、電力を節約するために頻繁に HP Jornada のオン/オフを切り替えるときに便利です。

メイン パスワードを設定する

1. [スタート] メニューで [設定] をタップし、[個人] タブで [HP セキュリティ] アイコンをタップします。
2. [メイン パスワード] タブで、オンスクリーン キーボードをタップして 4 桁のパスワードを入力します。



HP セキュリティ

3. [パスワード保護を有効にする] チェック ボックスを選択します。

パスワードを忘れてしまった場合は、HP Jornada に保存したすべてのデータを削除して、デフォルト設定にリセットしなければなりません。詳しくは、第 9 章の「HP Jornada のリセット」をご覧ください。

パスワードの待ち時間を設定する

1. メイン パスワードを設定します。
2. [サスペンド後の入力までの待ち時間] チェックボックスを選択します。
3. 入力パネルを使用して、待ち時間を分単位で入力します。

パスワードをクリアする

1. [メイン パスワード] タブで、数字キーボードパッドの [CLR] をタップします。

セキュリティ ログの作成

[HP セキュリティ] アプリケーションを使用して、HP Jornada へのすべてのアクセスと、パスワード設定の修正へのアクセスを記録することができます。このログを HP Jornada で表示したり、保存や編集用ファイルとしてデスクトップ PC にエクスポートすることができます。

セキュリティ ログを有効にする

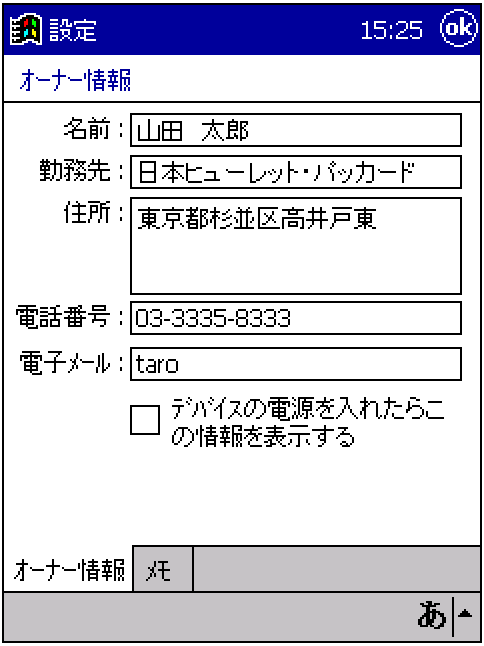
1. [ログ] タブで、[ログを有効にする] チェック ボックスを選択します。
   - [ログ] タブのテーブルにエントリが表示されます。
   - すべてのエントリをクリアするには、[ログをクリアする] をタップします。
   - ログをファイルにエクスポートするには、[ログをエクスポートする] をタップします。

オーナー情報の追加

万一 HP Jornada を紛失してしまっても、オーナー情報に必要な情報さえ記録しておけば、持ち主がわかり、手元に戻ってくる可能性があります。オーナー情報を入力/更新するには、[オーナー情報] コントロール パネルを使用します。

オーナー情報を追加/変更する

1. [スタート] メニューで、[設定]-[オーナー情報] アイコンとタップします。
2. [オーナー情報] タブで、名前、住所、その他の情報を入力します。



オーナー情報コントロールパネル

3. [メモ] タブで、滞在先の住所や返してもらったときの謝礼など表示したい情報を入力します。

HP Jornada をオンにするたびにオーナー情報を表示させるには、[オンになると情報を表示する] チェック ボックスを選択します。

ハードウェア ボタンの設定

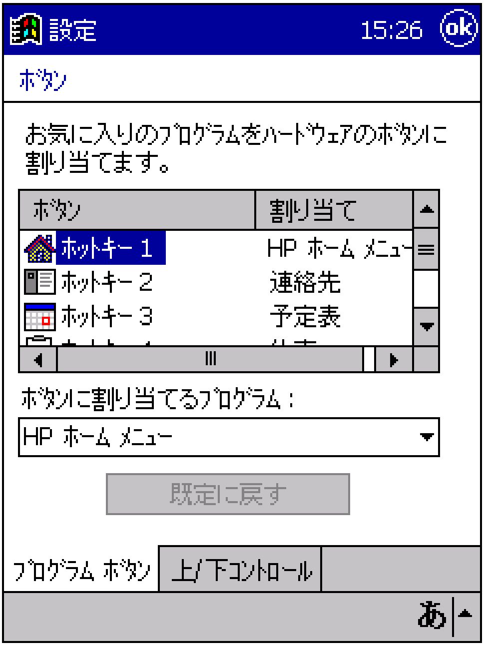
作業しやすいように HP Jornada のハードウェア ボタンを設定できます。[ボタン] コントロール パネルを使用して、個々のボタンを異なるプログラムに割り当てることができ、[HP ゲーム] ボタン アプリケーションで特定のゲーム用のハードウェア プロファイルを作成することもできます。

ボタン コントロール パネル

[ボタン] コントロール パネルを使用して、HP Jornada のハードウェア ボタン (HP ホットキーと録音ボタン) をプログラムに割り当てることができます。また、[アクション] ボタンをカスタマイズして、文書のスクロール速度を調整することもできます。

ハードウェア ボタンにプログラムを割り当てる

1. [スタート] メニューで、[設定]-[ボタン] アイコンとタップします。
2. [プログラム ボタン] タブで、リストから任意のボタンを選択します。



ボタン コントロール パネル

3. [割り当て] リストで、そのボタンに割り当てるプログラムを選択します。

スクロール速度を調整する

1. [スタート] メニューで、[設定]-[ボタン] アイコンとタップします。
2. [上/下コントロール] タブで、スライダを動かして、リピート速度とリピートまでの待ち時間を設定します。

HP ゲーム ボタン

HP ゲームボタンを使用すると、HP Jornada でお気に入りのゲームを簡単に楽しめるようになります。[HP ゲーム] ボタンを使用して、Pocket PC のハードウェア ボタンにゲーム アクションを割り当てます。

ゲーム アクションの割り当ては、英語テキスト モードで行ってください。

[HP ゲーム] ボタンを開始する

1. [スタート] メニューで [設定] をタップします。
2. [システム] タブ、次に [HP ゲーム ボタン] アイコンをタップします。



HP ゲーム ボタン

3. [マッピングを有効にする] チェック ボックスを選択して、ゲーム ボタンをアクティブにします。
4. ドロップダウン リストで、使用または修正するゲーム プロファイルを選択するか、新規のゲーム プロファイルを作成します。

ゲーム ボタンの有効化/無効化を簡単に行うには、[ステータス アイコンの表示] チェック ボックスを選択します。[Today] 画面のコマンド バーに [HP ゲーム ボタンのステータス] アイコンが表示されます。そのステータス アイコンをタップするだけで、ゲーム ボタンを有効化/無効化できます。

ゲーム プロファイルを作成する

Pocket PC のハードウェア ボタンにゲームに対応するアクションを割り当てることで、個々のゲームに対して異なったプロファイルを作成できます。

ゲーム プロファイルを作成する

1. [HP ゲーム ボタン] アプリケーションをスタートします。
2. ゲーム プロファイルのドロップダウン リストをタップして、[入力] パネルを表示します。
3. [入力] パネルにプロファイル名を入力します。
4. [設定] リストでアクションを選択して、そのアクションに割り当てるハードウェア ボタンをタップします。
5. すべてのゲーム アクションをハードウェア ボタンに割り当てるまで、手順 4 を繰り返します。

メニューの設定

プログラムや文書へのアクセスが簡単にできるように、メニューをカスタマイズすることができます。

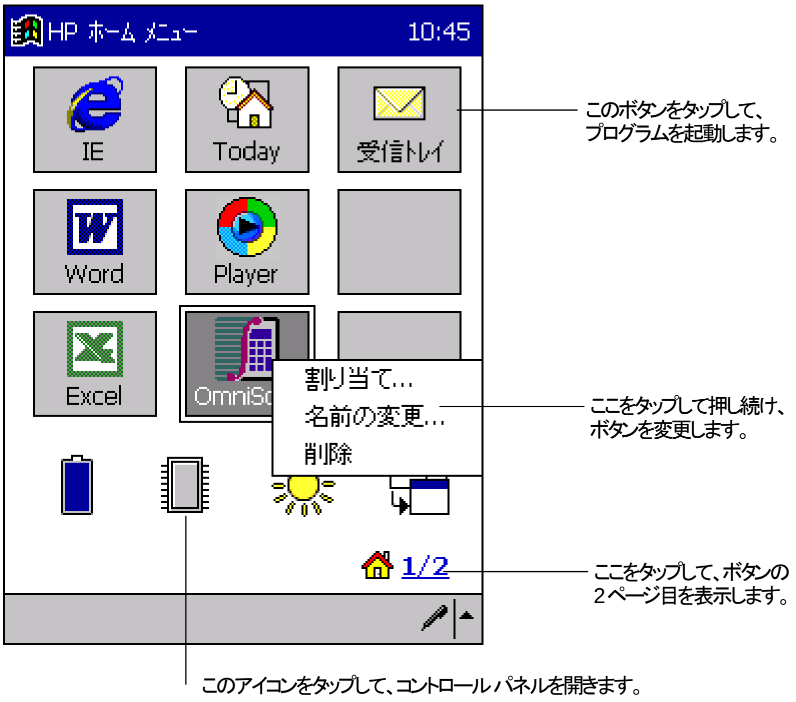
HP ホーム メニュー

[HP ホーム メニュー] アプリケーションを使用して、お気に入りのプログラムをすばやく起動したり、よく使う文書をすばやく開いたりできるように設定します。よく使うプログラムや文書に対する説明を記述し、割り当てることで、21 個ある [HP ホーム メニュー] ボタンを個々に修正できます。

ボタンの割り当てを修正する

1. [HP ホーム メニュー] ホット キーを押して、[HP ホーム メニュー] を開きます。ボタンの 2 ページ目を表示するには、ホットキーをもう一度押すか、または [HP ホーム メニュー] 画面右下隅の [HP ホーム メニュー] アイコンをタップします。
2. 修正したいボタンをスタイラスで押し続けます。
3. ポップアップ メニューで、[割り当て]、[名前の変更]、[削除]のいずれかを選択します。

- [割り当てる] をタップし参照して、ボタンに割り当てるプログラムや文書を選択します。
- [名前の変更] をタップして、そのボタンの下に表示する説明を入力します。説明文の長さは 10 文字以下です。デフォルトの説明文はファイル名となっています。
- [削除] をタップして、現在のボタンの割り当てをクリアします。



HP ホーム メニュー画面

スタート メニュー

[スタート] メニューでプログラムを追加または削除して、よく使うプログラムへのアクセスを容易にします。

スタート メニューにプログラムを追加する

1. [スタート] メニューで、[設定]-[メニュー] とタップします。
2. [スタート メニュー] タブで、追加するプログラムのチェック ボックスを選択します。



メニュー コントロール パネルの [スタート メニュー] タブ

[スタート メニュー] タブは、HP Jornada の [スタート メニュー] フォルダに保存されているプログラムだけを表示します。スタート メニューに加えたいプログラムが表示されない場合は、[ファイル エクスプローラ] を使ってそのプログラムを [スタート メニュー] フォルダに移動してください。

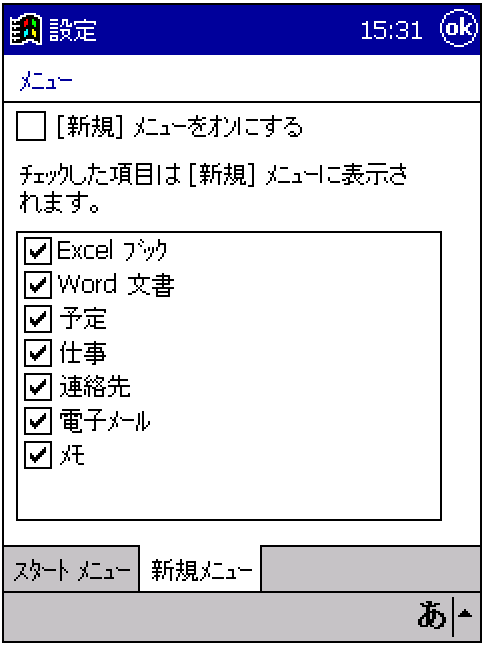
新規メニュー

[新規] メニューでプログラムを追加または削除して、よく使うプログラムでの文書作成を容易にします。

メニューに文書を追加する

1. [スタート] メニューで、[設定]-[メニュー] とタップします。

2. [新規メニュー] タブで、[新規メニューをオンにする] チェック ボックスを選択し、メニューに表示したい文書タイプを選択します。



メニュー コントロール パネルの [新規メニュー] タブ

プログラムの追加と削除

プログラムのインストール

追加のソフトウェアとプログラムをインストールして、HP Jornada の機能を向上させることができます。カスタム ビジネス アプリケーションやシステム ユーティリティからゲームやエンターテイメントにいたるまで、さまざまな Windows for Pocket PC 対応のソフトウェアが利用できます。プログラムは、ソフトウェア ベンダや Web サイトから入手できます。

HP Jornada で実行できるプログラムは、Windows for Pocket PC で実行するために設計されたプログラムに限られます。Windows 95/98 や Windows NT 用のプログラムを HP Jornada で実行することはできません。また、SH3 プロセッサ用に設計されたプログラムのバージョンが必要になる場合もあります。

ソフトウェアを HP Jornada にインストールするには、まずインストール ファイルをデスクトップ PC にロードしてから ActiveSync を使用するか、アプリケーション マネージャを実行します。プログラムを追加する前に、HP Jornada とデスクトップ PC との接続を確立する必要があります。接続の確立についての詳細は第 4 章をご覧ください。

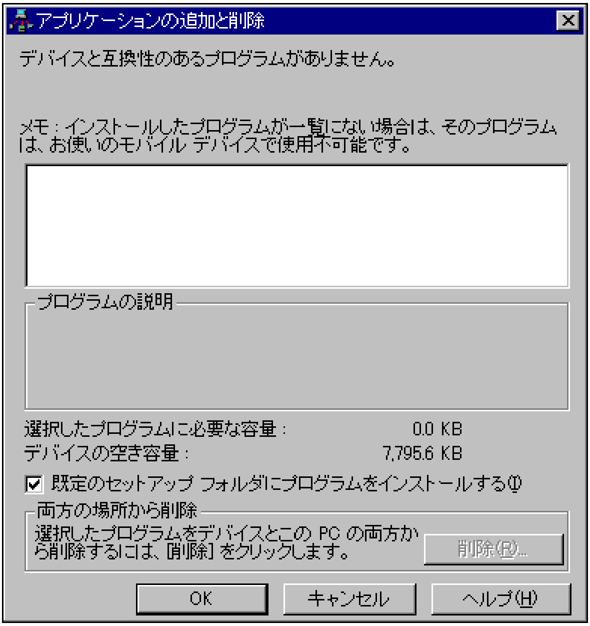
プログラムをインストールする

1. Web サイトからソフトウェア プログラムまたはインストーラをデスクトップ PC にダウンロードします。
   または
   デスクトップ PC の適切なドライブにフロッピー ディスクまたはコンパクト ディスクを挿入します。
2. HP Jornada をデスクトップ PC に接続します。
3. プログラムがインストーラ プログラム (通常、Setup.exe や Install.exe というファイル名) を備えている場合は、デスクトップ PC でそのインストーラ プログラムをダブルクリックします。インストーラ プログラムが、必要なファイルを HP Jornada にコピーします。

プログラムが、インストーラやセットアップ プログラムを備えていない場合は、ActiveSync ウィンドウでプログラム ファイル (通常、*.exe) を HP Jornada アイコンにドラッグします。[コンバータが選択されていません] というダイアログ ボックスが表示された場合は、[OK] をタップして変換せずにファイルをコピーします。この方法でインストールされたソフトウェアは、[プログラムを削除] リストに表示されない場合があります。HP Jornada からそのソフトウェアを削除したい場合は、手動で削除する必要があります。

アプリケーション マネージャを使用してプログラムを追加する

1. HP Jornada をデスクトップ PC に接続し、ActiveSync ウィンドウを開きます。
2. ActiveSync ウィンドウの [ツール] メニューで、[プログラムの追加と削除] をクリックします。



アプリケーション マネージャ

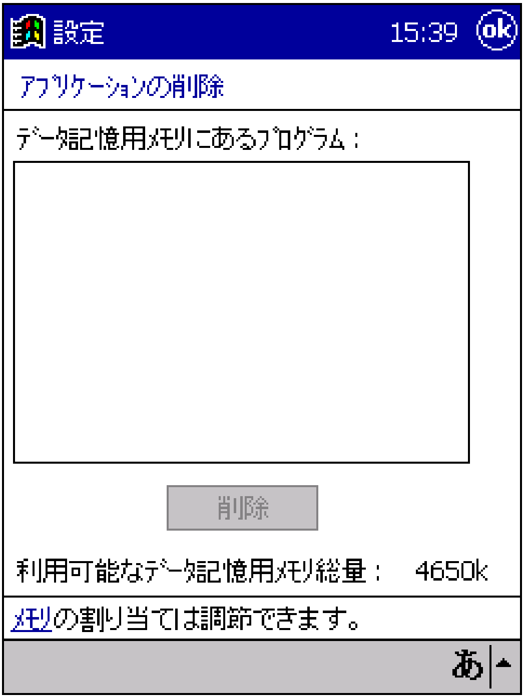
3. 追加するプログラムのチェック ボックスを選択してください。

アプリケーションの削除

不要になったアプリケーションを削除して、データ記憶用メモリを開放することができます。削除できるアプリケーションは追加したアプリケーション、つまり RAM に格納されているアプリケーションだけです。ROM に格納されているプリインストール アプリケーションは削除できませんが、これらのアプリケーションはデータ記憶用メモリを使用していません。

アプリケーションを削除する

1. [スタート] メニューで [設定] をタップします。
2. [システム] タブで [アプリケーションの削除] をタップします。



アプリケーションの削除コントロール パネル

3. リストから削除するアプリケーションを選択して [削除] をタップします。

インストールされているアプリケーションのリストに削除したいアプリケーションが表示されない場合は、[ファイル エクスプローラ] を使用してアプリケーションを検索してください。そのアプリケーションを押し続けて、ポップアップ メニューの [削除] をタップします。

---

4 | デスクトップ PC に接続

HP Jornada をデスクトップ PC やノートブック PC に接続すると、さまざまな機能を使用できるようになります。この章では、HP Jornada とデスクトップ PC 間の接続を確立する方法、および HP Jornada とデスクトップ PC (Microsoft ActiveSync を搭載している PC) との間の同期とファイル転送の方法について説明します。この章では、次の事項について説明します。

- Microsoft ActiveSync 3.1 をデスクトップ PC にインストールする。
- 接続ケーブル、クレードル、または赤外線で HP Jornada を接続する。
- HP Jornada とデスクトップ PC 間でパートナー関係を設定する。
- HP Jornada とデスクトップ PC 間でデータを同期する。
- HP Jornada のファイルをデスクトップ PC から参照する。
- HP Jornada とデスクトップ PC 間でファイルを転送する。
- HP Jornada でデータのバックアップをとる。

Microsoft ActiveSync をデスクトップ PC にインストールする

HP Jornada をデスクトップ PC に接続する前に、Microsoft ActiveSync をデスクトップ PC にインストールする必要があります。Microsoft ActiveSync は、デスクトップ PC と HP Jornada の間でファイルの参照、同期、転送を可能にします。

Microsoft ActiveSync 3.1 は、HP Jornada 付属の ActiveSync CD-ROM に収録されています。ActiveSync のインストール方法については、CD-ROM 付属の『Getting Started with Microsoft ActiveSync』を参照してください。ActiveSync の使用方法については、ActiveSync のインストール後デスクトップ PC の ActiveSync のヘルプを参照してください。

ActiveSync ソフトウェアのアップデートについては、Microsoft の Web サイトを参照してください。

システム要件

Microsoft ActiveSync 3.1 をインストールして実行するためのデスクトップ PC のシステム要件は以下の通りです。

- Service Pack 3.0 以上を搭載した Microsoft® Windows® 2000、Microsoft® Windows NT® Workstation 4.0、または Microsoft® Windows 95/98。
- Windows NT または Windows 2000 については、Pentium プロセッサ (Windows 2000 では 166 MHz 以上)。
  または
  Windows 95/98 については、486/66 DX 以上のプロセッサ (Pentium P90 を推奨)。
- 16 MB のメモリ。Windows 95/98 ではメモリ容量が 16 MB より大きとパフォーマンスが向上します。Windows NT では 32 MB、Windows 2000 では 64 MB を推奨します。
- 10 MB から 50 MB の使用可能なハードディスク スペースを備えたハードディスク ドライブ (実際に必要なディスク スペースは、選択する機能とシステム構成によって異なります)。
- 使用可能な 9-ピンまたは 25-ピンの通信ポート (25-ピン通信ポートではアダプタが必要です)、赤外線ポート、または USB ポート (Windows 98 または Windows 2000 のみ使用可能) のいずれか。
- CD-ROM ドライブ.
- 256 色以上の VGA グラフィック カード、または互換ビデオ グラフィック アダプタ。
- キーボード。
- Microsoft® マウス、または互換のポインティング デバイス。

オプション コンポーネント

- サウンド用オーディオ カードまたはスピーカ
- リモート同期用モデムまたは Ethernet LAN
- Microsoft Internet Explorer 4.0 以上 (Mobile Channels または Mobile Favorites サポート用)(Internet Explorer 5.0 が ActiveSnyc CD-ROM に収録されています)。
- Microsoft Outlook® のための 153 MB のディスク スペース、24 MB システム RAM を推奨 (Microsoft Outlook 2000 が ActiveSync CD-ROM に収録されています)。

HP Jornada の接続

次のいずれかの方法で、HP Jornada をデスクトップ PC またはノートブック PC に接続できます。

- 接続ケーブルを使用してシリアル ポートまたは USB ポートに接続する。
- クレードルを使用してシリアル ポートまたは USB ポートに接続する。
- Pocket PC の赤外線ポートを使用して接続する (デスクトップ PC またはノートブック PC が赤外線ポートを装備している場合)。

HP JornadaPocket PC の全モデルで上記の方法が利用できますが、Windows NT は USB と赤外線の接続をサポートしていません。接続ケーブルとクレードルは、オプション アクセサリとしてシリアルでも USB でも利用できます。

	デスクトップ PC オペレーティン グシステム			
接続方法	Windows 95	Windows 98	Windows 2000	Windows NT
USB	いいえ	はい	はい	いいえ
シリアル	はい	はい	はい	はい
赤外線	はい	はい	はい	いいえ

USB で接続する場合は、接続前にデスクトップ PC に ActiveSync をインストールする必要があります。

シリアル接続では、デスクトップ PC に 9-ピンのシリアル通信 (COM) ポートが必要です。他のデバイスが 9-ピンのシリアル ポートを使用しているか、または 9-ピンのシリアル ポートがない場合は、コンピュータの製造元からアダプタを入手してください。

クレードルで接続

以下に、HP Jornada 付属の USB クレードルを使用して HP Jornada 548 をデスクトップ PC に接続する手順を示します。オプション アクセサリとしてシリアル クレードルが利用できます。詳しくは、『HP Jornada アクセサリ ガイド』を参照してください。

クレードルで接続する

1. DC プラグを、AC アダプタからクレードル ケーブルの DC ジャックに接続し、AC アダプタをコンセントに接続します。
2. ケーブルを、クレードルからデスクトップ PC の USB ポートに接続します。
3. HP Jornada をクレードルにセットします。HP Jornada は、自動的にスタートしてデスクトップ PC への接続を確立します。



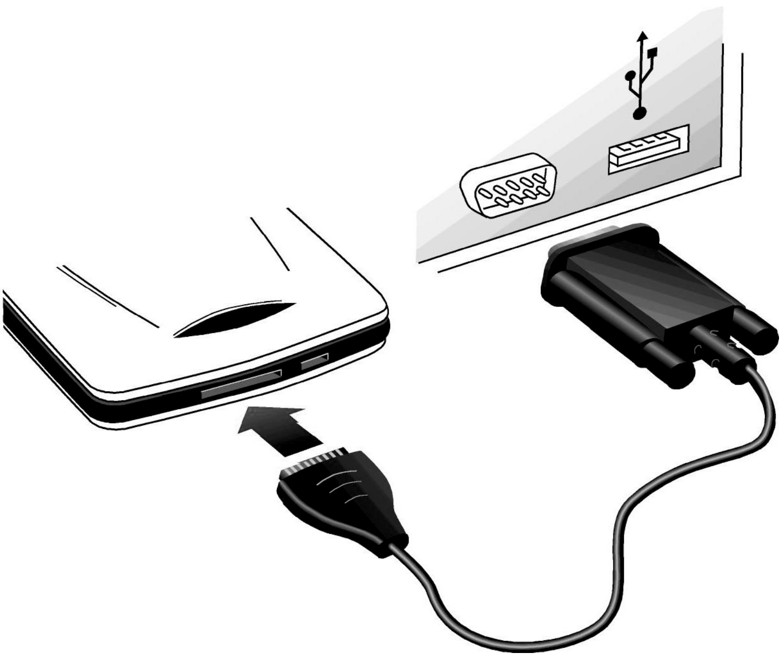
クードルから HP Jornada を取り外すときは、片方の手でクレードルを下に押さえながら、コネクタに圧力をかけないよう注意しながらもう片方の手でそっと HP Jornada を持ち上げてください。

接続ケーブルで接続

以下に、シリアル接続ケーブルを使用して HP Jornada 548 をデスクトップ PC に接続する手順を示します。オプション アクセサリとしてシリアル ケーブルまたは USB ケーブルを購入できます。詳しくは、『HP Jornada アクセサリ ガイド』を参照してください。

接続ケーブルで接続する

1. 接続ケーブルを、デスクトップ PC のシリアル ポートに接続します。
2. 接続ケーブルの他端を HP Jornada に接続します。HP Jornada は、自動的にスタートしてデスクトップ PC への接続を確立します。



赤外線で接続

HP Jornada の赤外線ポートにより、ケーブルやクレードルを使用せずに IrDA ポートを装備した PC に簡単に接続できます。ほとんどのノートブック コンピュータは赤外線ポートを内蔵していますが、デスクトップ PC では赤外線ポートのインストールおよび設定が必要になる場合があります。ポートをインストールするには、製造元の指示に従ってください。Windows 95/98 または Windows 2000 用赤外線ドライバについての詳細は、Windows for Pocket PC の Web サイト www.microsoft.com/windowsce から入手できます。

赤外線でデスクトップ PC に接続する方法についての詳細は、デスクトップ PC の ActiveSync のヘルプを参照してください。

パートナー関係の設定

Microsoft ActiveSync をインストールするとき、HP Jornada を接続してパートナー関係を設定するようにプロンプトが表示されます。パートナー関係を設定すると、デスクトップ PC は、接続時に、HP Jornada、同期およびファイル変換設定を認識します。パートナー関係を設定せずに HP Jornada をデスクトップ PC に接続することもできますが、デスクトップ PC とパートナー関係を設定している Pocket PC だけがコンピュータ間で情報を同期できます。

HP Jornada は、2 台までのデスクトップ (またはノートブック) PC (例えば、自宅のコンピュータと会社のコンピュータ) とパートナー関係を設定することができます。両方のデスクトップ PC と定期的に HP Jornada を同期させると、重要なファイル、連絡先、アポイントメントが常に更新され、3 台のコンピュータ上で同一であることが保証されます。

2 台のデスクトップ PC とパートナー関係を設定できますが、電子メール メッセージは 1 台のデスクトップ PC とだけしか同期できません。

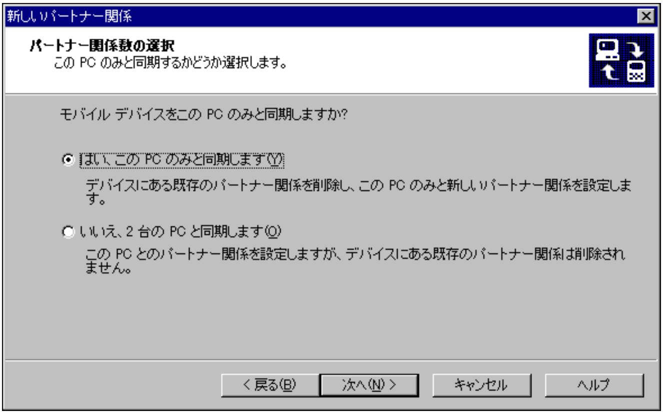
1 台のデスクトップ PC は、多数の Pocket PC や他のモバイル デバイスとパートナー関係を設定することができます。この機能は、Windows 搭載デバイスを 2 台以上持っている場合や、複数のモバイル プロフェッショナルが 1 台のデスクトップ PC を共有する場合に役立ちます。

新しいパートナー関係ウィザード

最初に接続するときには、デスクトップ PC の [新しいパートナー関係ウィザード] に従ってパートナー関係を設定できます。また、HP Jornada とデスクトップ PC 間で Pocket Outlook のデータ、電子メール メッセージ、ファイルを同期するためのオプションを設定できます。

パートナー関係を設定する

1. デスクトップ PC の画面に [新しいパートナー関係] ダイアログが表示されたら、[はい] をクリックし、指示に従って [新しいパートナー関係ウィザード] を完了します。



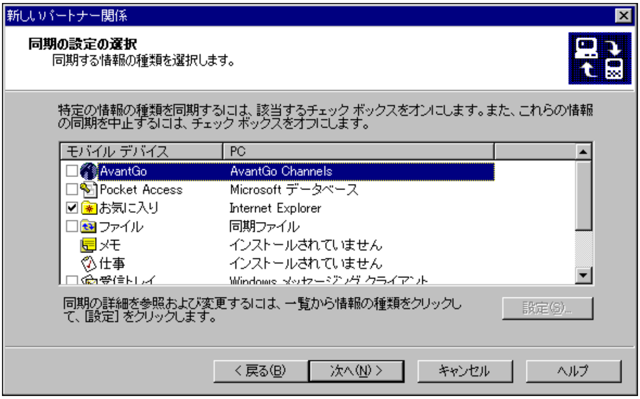
新しいパートナー関係ウィザード

2. プロンプトで、HP Jornada の名前と説明文を入力します。名前は任意の文字からはじめる必要があります (15 文字以下の文字列でスペースは使用できません)。

HP Jornada の [情報] コントロール パネルの [デバイス ID] タブの名前と説明を後で変更することができます。[スタート] メニューで、[設定]-[システム] タブ-[情報] アイコンとタップします。

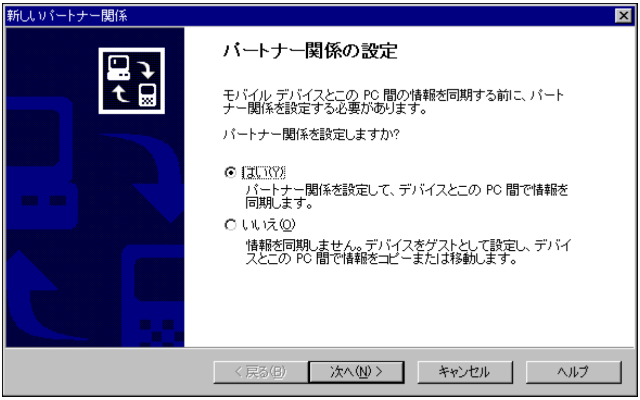
---

3. HP Jornada が確立するパートナー関係の数を設定します。Pocket PC と複数のコンピュータ間で情報を同期したり、すでに別のデスクトップ PC とパートナー関係を設定している場合は、2 台を選択します。



新しいパートナー関係ウィザード

4. 同期するファイルのタイプと情報、接続するたびに自動的に同期するかどうかなど、同期に関するオプションを設定します。



新しいパートナー関係ウィザード

2 台のデスクトップ PC とパートナー関係を設定する場合は、その 2 台のデスクトップ PC を同じ同期設定にする必要があります。また、Microsoft Outlook など、同じ PIM (個人情報管理) プログラムを使用する必要があります。

データの同期

同期は、HP Jornada 上のデータとデスクトップ PC 上のデータを比較し、最新の情報で両方のコンピュータを更新します。HP Jornada 上の任意のファイルを、デスクトップ PC 上の対応するファイルと同期できます。以下はその例です。

- [予定表]、[連絡先]、[仕事] のデータベースをデスクトップ PC の Microsoft Outlook と同期して、Pocket Outlook のデータを最新の状態に維持します。
- HP Jornada とデスクトップ PC 間で、Microsoft® Word と Microsoft® Excel のファイルを同期します。ファイルは、自動的に適切なフォーマットに変換されます。
- HP Jornada の受信トレイの電子メール メッセージと、デスクトップ PC の Microsoft Outlook のメッセージを同期します。
- Microsoft Internet Explorer の [お気に入り] の Web サイト アドレスとオフライン表示にマークされた Web ページを HP Jornada にコピーできます。

デフォルトでは、ActiveSync は [連絡先]、[予定表]、[仕事] と [モバイルのお気に入り] だけを同期します。はじめてパートナー関係を設定するときに同期オプションを設定できます。または ActiveSync オプションを使用して、他のファイルや情報に対して同期のオン/オフを切り替えることがきます。

同期モードを選択して、いつ同期するかをコントロールできます。例えば、HP Jornada が接続されている間連続的に同期させたり、同期コマンドを選択したときだけ同期させたりできます。

同期させる情報のタイプとデータ量を選択できます。例えば、何週間遡ってアポイントメント同期するかを選択することもできます。

同期の競合の解決

同じ項目 (例えば、[アポイントメント] や [仕事] など) が、HP Jornada とデスクトップ PC の両方で修正されている場合、ActiveSync は同期競合が発生したことを知らせます。

ActiveSync ウィンドウに [項目の解決] ウィンドウが表示された時は、それをクリックして [競合の解決] ダイアログボックスを表示します。競合を解決するには、置き換える項目を指定する必要があります。

競合解決のデフォルト オプションを設定することで、同期時に手動または自動で競合を解決することができます。

競合解決のデフォルト オプションを設定する

1. デスクトップ PC の ActiveSync ウィンドウで、[ツール] メニューの [オプション] をクリックします。
2. [ルール] タブで、[競合の解決] のオプションを選択します。

リモート ロケーションから同期

ダイヤルアップ (モデム) 接続や LAN 接続で、デスクトップ PC に接続して同期することができます。これにより、旅行中にファイルや PIM 情報を更新できます。出発前に、HP Jornada とデスクトップ PC の両方を設定しておく必要があります。

HP Jornada を設定する

この章で説明されているシリアル ケーブル、USB クレードル、または赤外線接続のいずれかの直接的接続方法により、HP Jornada とデスクトップ PC の間のパートナー関係を設定する必要があります。また、第 5 章「インターネットやネットワークに接続」の説明に従って、HP Jornada のダイヤルアップ接続またはネットワーク接続を設定する必要があります。

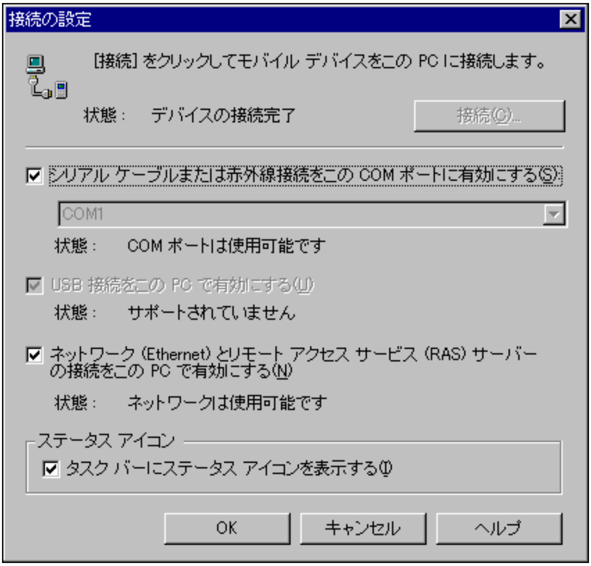
デスクトップ PC を設定する

リモートで同期する前に、デスクトップ PC またはネットワーク サーバを HP Jornada が接続できるように設定する必要があります。デスクトップ PC が Windows NT を使用している場合は、Remote Access Services を、Windows 95/98 をお使いの場合は、Dial-Up Networking をインストールして設定する必要があります。。

また、ActiveSync がネットワーク接続できるように設定する必要があります。デフォルトでは、ネットワーク接続が有効になっていますが、設定を確認して無効になっている場合は以下の手順で有効にします。

ActiveSync でネットワーク接続を有効にする

1. [ファイル] メニューで [接続の設定] をクリックします。
2. [このデスクトップ コンピュータでネットワーク (Ethernet) およびリモート アクセス サービス (RAS) サーバへの接続を許可する] を選択します。



接続の設定ダイアログ ボックス

出発前に以下の手順でデスクトップ PC を準備します。

- デスクトップ PC でモデムを使用している場合は、出発前にモデムをオンにします。
- デスクトップ PC をオンのままにしておきます。必ず、パートナー関係を設定したときと同じユーザー名でログオンするようにします。
- PIM プログラムと電子メール プログラム (Microsoft Outlook または Microsoft® Exchange) が実行中であることを確認します。

HP Jornada に情報のタイプに注意を要するというエラー メッセージが表示されたり、同期後に未解決の項目があるとレポートされた場合は、シリアル ケーブル、クレードル、または赤外線を使用してデスクトップ PC と直接同期する必要があります。

デスクトップ PC から HP Jornada を参照

HP Jornada がデスクトップ PC に接続されているときは、ActiveSync を使用してデスクトップ PC から HP Jornada のコンテンツを参照できます。デスクトップ PC の ActiveSync ウィンドウで、[ファイル] メニューの [エクスプローラ] をクリックします。[モバイル デバイス] ウィンドウに HP Jornada のコンテンツが表示されます。

また、[マイ コンピュータ] または [使用できるドライブ] のドロップダウン リストで[モバイル デバイス] アイコンをダブルクリックすると、Windows Explorer から HP Jornada のコンテンツを参照できます。

参照中に、HP Jornada のフォルダ間でファイルの [切り取り]、[コピー]、[貼り付け] ができます。また、フォルダ間でファイル アイコンをドラッグするだけで HP Jornada とデスクトップ PC 間でファイルの転送ができます。

デスクトップ PC の [モバイル デバイス] ウィンドウで、HP Jornada に保存されている文書やプログラムのアイコンをダブルクリックして、その文書を開いたりアプリケーションを起動することはできません。アイコンをダブルクリックすると、そのファイルのプロパティが表示されます。

HP Jornada とデスクトップ PC 間でファイルを転送

[モバイル デバイス] ウィンドウでアイコンをドラッグすることにより、または [編集] メニューの [切り取り]、[コピー]、[貼り付け] コマンドを使用して、HP Jornada とデスクトップ PC 間でファイルの転送ができます。

デスクトップ PC で作成したファイルは、HP Jornada で使用する前に変換する必要がある場合があります。また、HP Jornada で作成したファイルは、デスクトップ PC で使用する前に変換する必要がある場合があります。デフォルトでは、ActiveSync はファイルを適切なタイプに自動的に変換しますが、ActiveSync がオプションを変更して、ファイルを変換しないように設定したり、それぞれのファイル タイプに対して変換を指定することができます。

ファイル変換オプションを設定する

1. デスクトップ PC で ActiveSync を起動します。
2. [ツール] メニューで [オプション] をクリックします。
3. [ルール] タブで [変換の設定] をクリックします。
4. 自動変換をオフにするには、[同期、コピー、または移動時にファイルを変換] チェックボックスをクリアします。

データのバックアップと復元

データの消失を防止するために、HP Jornada を定期的にバックアップすることが必要です。バックアップには 2 通りの方法があります。

- ActiveSync を使用してすべてのデータをデスクトップ PC にバックアップする。
- HP バックアップ アプリケーションを使用して、すべてのデータ、または [連絡先]、[予定表]、[仕事] のデータベース (PIM データ) だけを CompactFlash カードまたは内部メモリにバックアップする。

HP Jornada にパスワードを設定している場合でも、バックアップ ファイルはパスワード保護されません。HP Jornada に機密情報を保存している場合は、機密情報を含む他のファイルと同様にそのバックアップ ファイルを保護してください。

ActiveSync でデータをバックアップ

Microsoft ActiveSync を使用して HP Jornada をバックアップする場合は、そのバックアップ ファイルには、すべてのファイル、データベース、PIM 情報、および RAM ベースのプログラムが含まれます。バックアップ ファイルは、デスクトップ PC に保存されます。

HP Jornada とデスクトップ PC との間でパートナー関係を設定している場合は、接続するたびに自動的にバックアップするように ActiveSync を設定することができます。また、いつでも手動で HP Jornada のバックアップをとることができます。ActiveSync では、毎回すべての情報をバックアップするか、または新規の情報と更新された情報だけをバックアップするかのいずれかを選択できます。

ActiveSync でデータをバックアップする

1. HP Jornada をデスクトップ PC に接続します。
2. デスクトップ PC の [ActiveSync] ウィンドウで、[ツール] メニューの [バックアップ/復元] をクリックしてから、[バックアップ] タブをクリックします。
3. [一括バックアップ] (毎回すべての情報をバックアップ) か [差分バックアップ] (新規の情報と更新された情報だけをバックアップ) のいずれかを選択します。



ActiveSync の [バックアップ/復元] ダイアログ ボックスの [バックアップ] タブ

4. バックアップ ファイルの名前を変更したり、バックアップ ファイルのロケーションを指定する場合は、[変更] をクリックします。
5. [今すぐバックアップ] をクリックします。

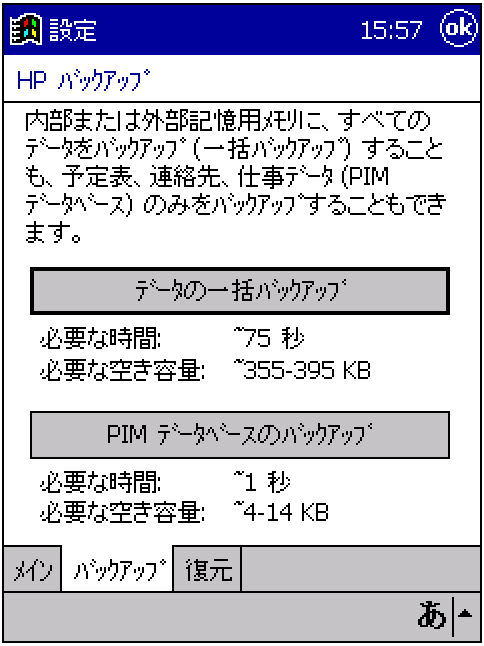
HP バックアップでバックアップ

HP バックアップ アプリケーションを使用すると、貴重なデータをより柔軟にバックアップできます。HP バックアップ アプリケーションでは、すべてのデータをバックアップすることも、[連絡先]、[予定表]、[仕事] のデータベース (PIM データベース) だけをバックアップすることもできます。また、バックアップ ファイルを内部メモリや CompactFlash カードに保存できますので、旅行中や外出先でもデータを保護できます。

HP Jornada に保存されているバックアップ ファイルは、Pocket PC がバッテリ切れになったり、工場出荷時の設定に戻したりすると消失します。データの安全を確保するために、CompactFlash カードまたはデスクトップ PC にバックアップすることをお勧めします。

HP バックアップでバックアップをとる

1. [HP タスク スイッチャ] を使用して、実行中のすべてのアプリケーションを閉じます ([Today] 画面で、[HP タスク スイッチャ] アイコン-[ウィンドウを閉じる] とタップし、ポップアップ メニューで [すべてを閉じる] をタップします)。
2. デスクトップ PC と HP Jornada との接続を外します。
3. HP Jornada の [スタート] メニューで、[設定] をタップします。
4. [システム] タブ-[HP バックアップ] とタップします。
5. [バックアップ] タブで、[データの一括バックアップ] または [PIM データベースのバックアップ] のいずれかをタップします。



HP バックアップ

6. [名前] ボックスに、バックアップ ファイルの名前を入力し、ドロップダウン リストから保存場所を選択します。
7. [OK] をタップしてバックアップを開始します。

バックアップ ファイル (.dbe または.dbb) は、[My Documents] フォルダに保存されます。CompactFlash カードにバックアップ データを保存する場合は、[My Documents] フォルダが自動的に作成されます。

データの復元

バックアップ ファイルを使用して HP Jornada に情報を復元すると、HP Jornada の情報はバックアップ ファイルに保存されている内容に置き換えられます。前回のバックアップ後 HP Jornada でファイルを作成し、それらのファイルを復元処理中に削除したくない場合は、情報を復元する前にそれらのファイルを HP Jornada からデスクトップ PC に移動してください。データの復元には、ActiveSync または HP バックアップ アプリケーションを使用できます。

ActiveSync でデータを復元

ActiveSync からデータを復元すると、HP Jornada に保存されているすべての情報が置き換えられます。バックアップ作成後に追加されたデータは、失われます。

ActiveSync でデータを復元する

1. HP Jornada をデスクトップ PC に接続します。
2. [HP タスク スイッチャ] を使用して、HP Jornada で実行中のすべてのアプリケーションを閉じます ([Today] 画面で、[HP タスク スイッチャ] アイコン-[ウィンドウを閉じる] とタップし、ポップアップ メニューで [すべて閉じる] をタップします)。
3. デスクトップ PC の [ActiveSync] ウィンドウで、[ツール] メニューの [バックアップ/復元] をクリックしてから [復元] タブをクリックします。



ActiveSync の [バックアップ/復元] ダイアログ ボックスの [復元] タブ

4. [今すぐ復元] をクリックします。復元処理が完了するまでデバイスを使用しないでください。
5. 接続ケーブル、またはクレードルから HP Jornada を取り外します。CompactFlash カードが取り付けられている場合は、取り外し、HP Jornada をリセットします。第 9 章の「HP Jornada のリセット」をご覧ください。

差分バックアップの復元

差分バックアップを行った場合は、バックアップ ファイルを個別に復元する必要があります。オリジナル (一括) バックアップから開始して、最も古いファイルから最新のファイルまで順次復元します。

復元したいバックアップ ファイルを選択するには、HP Jornada をデスクトップ PC にゲストとして接続する必要があります。パートナー関係を設定している場合は、デスクトップ PC でパートナー関係を削除する必要があります (ActiveSync の [ファイル] メニューで、[パートナー関係の削除] をクリックします)。

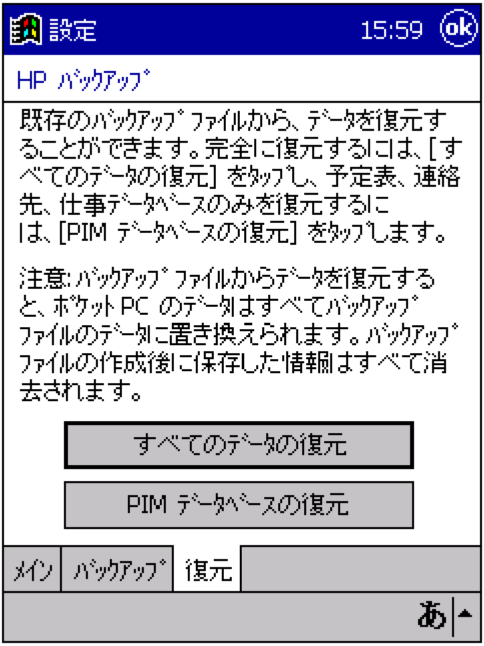
HP バックアップでデータを復元

HP バックアップ アプリケーションを使用して、既存のバックアップ ファイルから Pocket PC のすべてのデータを置き換えたり、[連絡先]、[予定表]、および [仕事] のデータベース (PIM データベース) だけを置き換えることができます。

復元処理は、バックアップ ファイルのタイプに応じて、PIM データベースに保存されているすべてのデータを置き換えるか、または Pocket PC に保存されているすべてのデータを置き換えます。バックアップ ファイルの作成後に追加されたデータは失われます。

HP バックアップでデータを復元する

1. [HP タスク スイッチャ] を使用して、実行中のすべてのアプリケーションを閉じます ([Today] 画面で、[HP タスク スイッチャ] アイコン-[ウィンドウを閉じる] とタップし、ポップアップ メニューで [すべて閉じる] をタップします)。
2. HP Jornada とデスクトップ PC との接続を外します。
3. HP Jornada で HP バックアップを起動します。
4. [復元] タブで、[すべてのデータの復元] または [PIM データベースの復元] のいずれかをタップします。



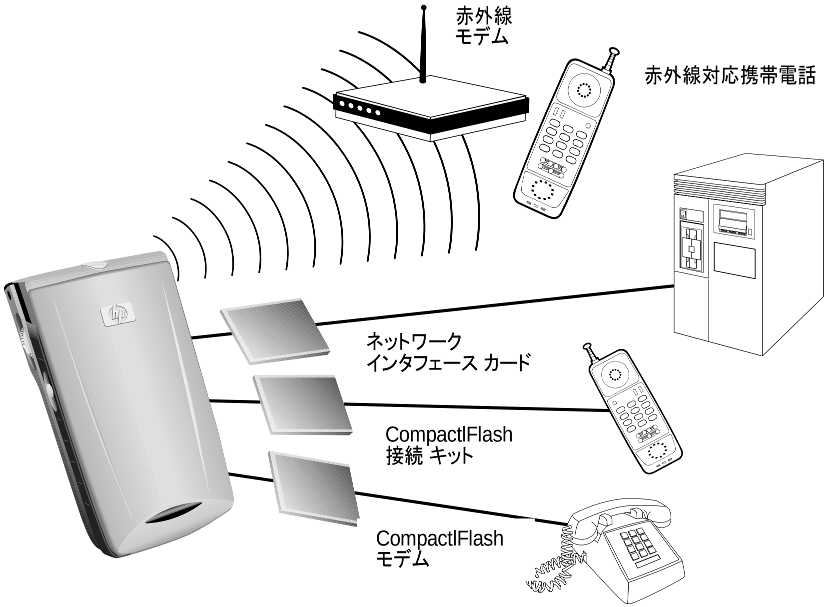
HP バックアップの [復元] タブ

5. ファイル リストで、復元に使用するバックアップ ファイルの名前をタップします。
6. CompactFlash カードが取り付けられている場合は、取り外して、HP Jornada をリセットします。第 9 章の「HP Jornada のリセット」をご覧ください。

5 | インターネットやネットワークに接続

HP Jornada は、デスクトップ PC の他、リモート コンピュータにも接続できます。これにより、自宅や外出先から電子メールへのアクセス、インターネットのブラウズ、社内ネットワークからのファイルの取得が可能になります。この章では、以下の事項について説明します。

- HP Jornada をモデム、携帯電話、ネットワークに接続する方法
- HP Jornada をインターネット サービス プロバイダ (ISP) やネットワークに接続するための設定方法
- Microsoft Internet Explorer およびモバイル チャンネルを使用して、HP Jornada から Web サイト (または社内イントラネット) をブラウズする方法
- HP Jornada で、電子メール メッセージを送受信する方法



HP Jornada の接続

HP Jornada をリモート コンピュータに接続するためいくつかの方法が用意されています。オプションの CompactFlash カード、赤外線モデム、携帯電話などを使用できます。これらの方法を使用するには、オプションのアクセサリとしてモデムやアダプタを購入する必要があります。対応モデムとアクセサリについての詳細は HP Jornada の Web サイト www.jpn.hp.com/go/mobile を参照してください。

CompactFlash カードで接続

HP JornadaPocket PC は、さまざまな CompactFlash カード モデムとネットワーク インタフェース カード (NIC) をサポートしています。CompactFlash モデムまたは CompactFlash NIC のいずれを使用する場合も、Type I CompactFlash カードであることが必要です。HP Jornada アクセサリ Web ページ www.jpn.hp.com/go/mobile で、対応する CompactFlash カードのリストをご覧になれます。

ほとんどの NIC は、ソフトウェア ドライバのインストールを必要とします。カード製造元が、HP Jornada Pocket PC 用のソフトウェア ドライバを提供していることが必要です。カード製造元の指示に従って、HP Jornada で使用できるようにカードの取り付けと設定を行ってください。

HP Jornada には、Socket Low Power Ethernet CF+ card NIC 用のドライバがプリインストールされています。

カードの取り付けと設定の後、新規の接続を作成するとき、モデム リストまたはネットワーク アダプタ リストにカードの製造元と型式が表示されます (この章の「ISP およびネットワーク接続の作成」をご覧ください)。

接続する準備ができたら、適切なケーブルを使用して、CompactFlash カードをアナログ電話回線またはネットワークに接続します。カード製造元の指示に従って、ケーブルをカードのポートに接続します。

デジタル回線専用でない CompactFlash モデム カードを、デジタル電話回線に接続しないようにしてください。



CompactFlash カード スロット

赤外線モデムで接続

HP Jornada の赤外線ポートを使用して、IrDA-対応赤外線モデム経由で、インターネットやリモート コンピュータに接続できます。新規のダイヤルアップ接続を作成するときに、モデム リストから [汎用 IrDA モデム] を選択します。製造元の指示に従ってモデムを電話回線に接続し、ダイヤルする前に HP Jornada の赤外線ポートとモデムの赤外線ポートの位置を合わせます。

携帯電話で接続

お使いのサービスが、リモート データ接続をサポートしていれば、携帯電話を使用して HP Jornada をインターネットやリモート コンピュータに接続することができます。携帯電話の製造元と型式に応じ、CompactFlash カード インタフェースまたは赤外線ポートのいずれかを使用して、HP Jornada を携帯電話に接続できます。

CompactFlash 接続キット

携帯電話の製造元やサード パーティの製造元から Type I CompactFlash 接続キットを購入できます。いずれの場合も、購入するキットが使用する携帯電話に対応していること、HP Jornada Pocket PC 用のドライバが提供されていることが必要です。

カードの取り付けと設定の後、新しい接続の作成時に、モデム リストまたはネットワーク アダプタ リストにカードの製造元と型式が表示されます (この章の「ISP またはネットワーク接続の作成」をご覧ください)。

HP Jornada には、ソケット デジタル フォン カード (DPC) 用ドライバがプリインストールされています。

赤外線経由

携帯電話が IrDA 対応赤外線ポートを内蔵している (または、オプションの赤外線接続キットが利用できる) 場合、HP Jornada の赤外線ポートを使用して接続できます。新規ダイヤルアップ接続作成時に、モデム リストから [汎用 IrDA モデム] を選択します。ダイヤルする前に HP Jornada の赤外線ポートとモデムの赤外線ポートの位置を合わせます。携帯電話でワイヤレス接続を確立する方法についての詳細は HP Jornada の Web サイト www.hp.com/jornada をご覧ください。

ISP やネットワーク接続の作成

ネットワークやインターネットに接続するには、インターネット サービス プロバイダ(ISP)のアカウントや社内ネットワークのアカウント、特定のコンピュータにダイヤルインするアクセス許可が必要です。

それぞれのアカウントに対して、ISP やアカウント管理者から提供されるユーザー名とパスワードが必要となります。ISP 業者に接続する場合は、ダイヤルアップの電話番号、(場合により) IP と DNS アドレスも必要となります。

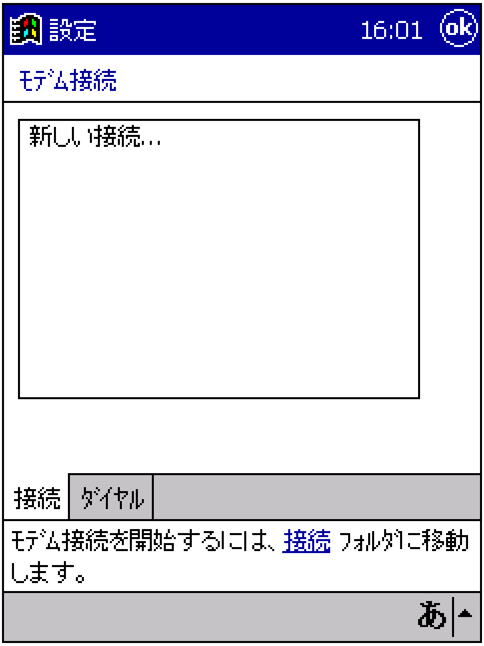
アカウントを使用して HP Jornada から直接電子メール メッセージを送受信する場合は、ISP やアカウント管理者から次の情報を取得することが必要です。

- 電子メール アカウント用のユーザー名とパスワード (これらは、接続に使用するユーザー名やアカウントと異なる場合があります)。
- メッセージ受信用の POP3 または IMAP4 サーバ名
- メッセージ送信用の SMTP サーバ名

モデムを使用して、ISP に接続したり特定のデスクトップ PC にダイヤルインする前に、HP Jornada にそのサービスに対する接続を作成する必要があります。NIC を使用して社内ネットワークに接続する場合は、ネットワーク接続を設定する必要があります。HP Jornada は、NIC にネットワーク ケーブルを接続すると、その接続を認識します。

ISP や特定の PC へのダイヤルアップ接続を作成する

1. モデムまたは NIC をインストールします。詳しくは、この章の「HP Jornada の接続」をご覧ください。
2. [スタート] メニューで、[設定]-[接続] タブとタップします。
3. [モデム] アイコンをタップします。



モデム接続コントロールパネル

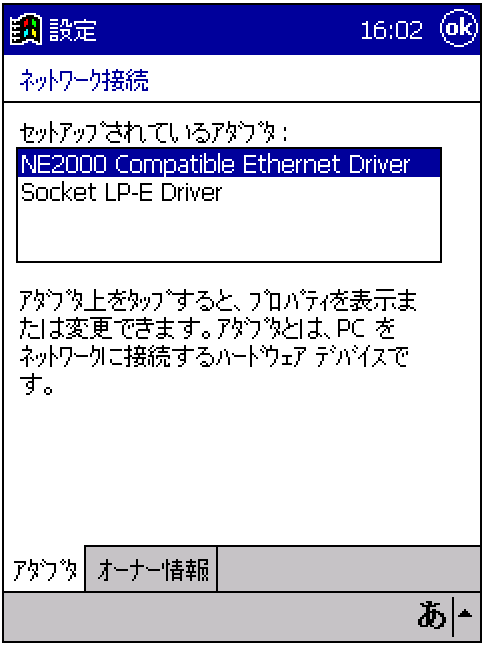
4. [新しい接続] をタップします。
5. 接続用の名前を入力します。任意の名前を入力できますが、「社内ダイヤルアップ」などのように接続の内容がわかる名前にしてください。
6. リストからモデムの製造元と型式を選択します。モデムがリストに表示されない場合は、正しくインストールされていない可能性があります。製造元の指示に従って正しくインストールされているかどうか確認してください。
7. モデムの変調速度を選択します。選択する変調速度は、モデムおよび接続する ISP やネットワーク コンピュータがサポートしている速度であることが必要です。サポートされている速度がわからない場合は、アカウント管理者にお尋ねください。

8. ISP やアカウント管理者が、IP アドレス、DNS アドレス、パーティ、フロー制御などの特別な設定を提供している場合や、接続が SLIP を使用している場合は、[アドバンスト] をタップして、適切なタブに情報を入力します。
9. [次へ] をタップし、ISP やネットワーク コンピュータに接続するのに使用する電話番号を入力します。
10. [次へ] をタップし、ダイヤル オプションを設定します。
11. [終了] をタップします。
12. [ダイヤル] タブで、ダイヤルのロケーションを選択し、必要なオプションまたはダイヤル方式を選択します (ダイヤル ストリングスとダイヤルのオプションについての詳細は HP Jornada のオンライン ヘルプを参照してください)。

接続を確立するには、次の「ISP またはデスクトップ PC に接続する」の手順に従ってください。

ネットワーク接続を設定する

1. [スタート] メニューで、[設定]-[接続] タブとタップします。
2. [ネットワーク] アイコンをタップします。



ネットワーク接続コントロール パネル

3. [アダプタ] タブで、インストールされているアダプタのリストから CompactFlash カード NIC の名前を選択します。
4. ISP やアカウント管理者が、IP アドレスや DNS アドレスなど特定の設定を提供している場合は、適切なタブに情報を入力して [OK] をタップします。
5. [確認] タブで、ユーザー名、パスワード、(必要な場合は) ドメインを入力します。

ISP やデスクトップ PC に接続する

1. [スタート] メニューで、[プログラム]-[接続] アイコンとタップします。
2. 接続用アイコンをタップします。作成した接続が、[接続] フォルダにアイコンとして表示されます。
3. ユーザー名、パスワード、(必要な場合は) ドメインを入力します。
4. [ダイヤル] ロケーションを選択します。[ダイヤル オプション] をタップして、選択されているロケーションの確認または変更、あるいは新規のロケーションを作成します。
5. [ダイヤル オプション] ダイアログ ボックスで、[ダイヤル方式] をタップして、この通話のダイヤル方式に必要な変更を加えます。ダイヤル方式についての詳細は HP Jornada のオンライン ヘルプを参照してください。
6. [OK] をタップして [ダイヤル オプション] ダイアログ ボックスを閉じます。
7. [接続] をタップします。
8. [に接続] ダイアログ ボックスで、電話番号が正しいことを確認します。正しい電話番号が表示されない場合は、[ダイヤル オプション] および [ダイヤル方式] の設定を訂正します。

電子メール サービスの設定を完了すれば、[受信トレイ] 内から電子メール サーバに接続できます。[サービス] メニューで適切なサービスを選択して、[接続] ボタンをタップ (または、[サービス] メニューで [接続] をタップ) します。詳しくは、この章の「電子メールメッセージの送受信」をご覧ください。

Web (または社内イントラネット) をブラウズ

接続が完了したら、Microsoft® Pocket Internet Explorer を使用してインターネットや社内イントラネットをブラウズできます。また、モバイル チャンネルをダウンロードして、HP Jornada でオフライン表示ができます。

Microsoft Pocket Internet Explorer

Microsoft Pocket Internet Explorer を使用すれば、インターネットに接続せずに、HP Jornada にダウンロードしたモバイルのお気に入りチャンネルをブラウズできます。また、インターネットや社内イントラネットに接続して、Web や社内イントラネットをブラウズすることもできます。



Pocket Internet Explorer ホームページ

Web をブラウズする

1. [スタート] メニューで [Internet Explorer] をタップします。
2. HP Jornada をモデムまたはネットワークに接続します (この章の「HP Jornada を接続する」をご覧ください)。
3. [ツール] メニューで、[オプション]-[接続] タブとタップします。
4. [接続] タブで、[タイプ] リストから接続を選択します。

5. ISP がプロキシ サーバへの接続を必要とする場合は、[プロキシ サーバを使用する] チェック ボックスを選択し、プロキシ サーバのアドレスを入力します。詳しくは、アカウント管理者にお尋ねください。
6. [OK] をタップして Internet Explorer に戻り、[ツール] メニューで [接続] をタップします。
7. [表示] メニューで、[アドレス バー] をタップして URL を入力します。
   または
   をタップし、表示したい [お気に入り] をタップします。
8. 接続を終了するには、[ツール]-[切断] とタップします。

HP Jornada に保存されていないページにアクセスしようとすると、Pocket Internet Explorer が自動的にインターネットにアクセスするように設定できます。[ツール] メニューで、[オプション]-[接続] とタップします。接続を選択して、[リモート コンテンツに自動アクセス] チェック ボックスをタップします。

モバイル チャンネル

モバイル チャンネルは、Pocket PC でのオフライン表示用に設計された Web サイトです。Microsoft パートナーによって提供されているモバイル チャンネルに無料で加入できます。

デスクトップ PC の Internet Explorer を使用してモバイル チャンネルに加入できます。これは、[Microsoft Internet Explorer] フォルダ内の [モバイルのお気に入り] フォルダの [チャンネル] サブフォルダに保存されていて、同期中に HP Jornada にダウンロードされます。無料で加入できるモバイル チャンネルのリストを見るには、Windows CE モバイル チャンネル リストの Web ページ www.microsoft.com/windowsce/channels を参照してください。

チャンネルの Web ページが表示されているときに、[モバイル チャンネルを追加] ボタンをクリックしてから [オフラインで使用可能にする] を選択して、デスクトップ PC にチャンネルをダウンロードします。モバイル チャンネルは、次の同期時に HP Jornada に転送されます。

チャンネルを表示する

1. をタップして [お気に入り] リストを表示します。
2. 表示したいチャンネルをタップします。

Internet Explorer は、デスクトップ PC と最後に同期したときにダウンロードされたページを表示します。HP Jornada にページが保存されていない場合は、[お気に入り] が淡色表示されます。ページを表示する前に、デスクトップ PC と同期するか、あるいはインターネットに接続する必要があります。

モバイルのお気に入り

ActiveSync をインストールするとき、[モバイルのお気に入り] というサブフォルダがデスクトップ PC の [お気に入り] フォルダに作成されます。このサブフォルダ内の [お気に入り] を HP Jornada の [お気に入り] と同期することができます。モバイルのお気に入りとしてお気に入りリンクをマークしていない場合は、HP Jornada にリンクだけがダウンロードされ、コンテンツを表示するには ISP やネットワークに接続する必要があります。

デスクトップ PC で Microsoft Internet Explorer 5 をお使いの場合は、モバイルのお気に入りとしてリンクをマークして、モバイルのお気に入りを HP Jornada にダウンロードすることができます。これにより、ISP およびデスクトップ PC と接続していなくても Web ページを表示できます。ActiveSync にプラグインされた Internet Explorer 5 を使用して、[モバイルのお気に入り] を簡単に作成できます。

モバイルのお気に入りを作成する

1. デスクトップ PC の Internet Explorer 5 で、[ツール]-[モバイルのお気に入りの作成] をクリックします。
2. リンク名を変更する場合は、[名前] ボックスに新しい名前を入力します。
3. 定期的にページを更新したい場合は、[更新] リストから更新スケジュールを選択します。
4. [OK] をクリックします。Internet Explorer は、最新バージョンの Web ページをデスクトップ PC にダウンロードします。
5. 新たに作成した [モバイルのお気に入り] にリンクされているページをダウンロードする場合は、デスクトップ PC の Internet Explorer で [モバイルのお気に入り] を右クリックし、[プロパティ] をクリックします。[ダウンロード] タブで、ダウンロードするリンクのレベルを指定してください。
6. HP Jornada とデスクトップ PC を同期します。Internet Explorer 5 の [モバイルのお気に入り] フォルダに保存されている [モバイルのお気に入り] が HP Jornada にダウンロードされます。

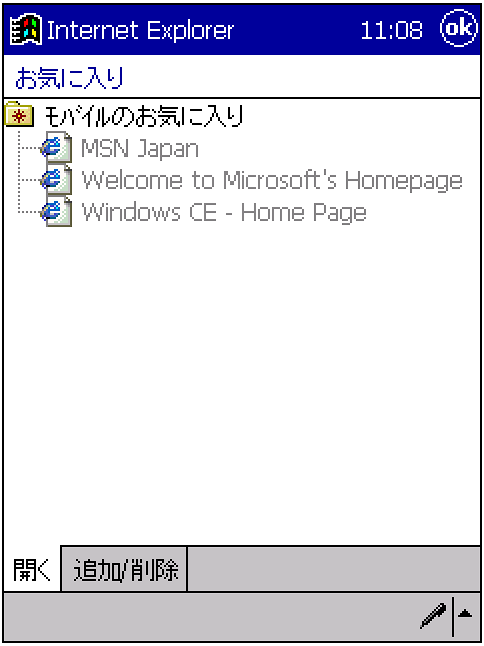
手順 3 で更新スケジュールを指定しなかった場合は、HP Jornada の情報を手動で更新する必要があります。同期する前に、デスクトップ PC の Internet Explorer で、[ツール]-[同期] とクリックします。最新のコンテンツがダウンロードされていることを確認し、必要に応じて手動でコンテンツをダウンロードします。

Internet Explorer のツールバーに、[モバイルのお気に入り] 作成用のボタンを追加することができます。デスクトップ PC の Internet Explorer 5 で、[表示]-[ツールバー]-[ユーザー設定] とクリックします。

モバイルのお気に入りを表示する

1.  をタップして [お気に入り] リストを表示します。
2. 表示したい [モバイルのお気に入り] をタップします。

   デスクトップ PC と最後に同期したときにダウンロードしたページが表示されます。HP Jornada にページが保存されていない場合は、[お気に入り] が淡色表示されます。ページを表示する前に、デスクトップ PC と同期するか、あるいはインターネットと接続する必要があります。



モバイルのお気に入り

メモリを確保する

[モバイルのお気に入り] は、HP Jornada のデータ記憶用メモリを大量に使用します。以下のヒントを参考にして、使用されるメモリ量を最小限にしてください。

- 画像とサウンドをオフに切り替えたり、HP Jornada にダウンロードするモバイルのお気に入りを制限してください。デスクトップ PC の ActiveSync で、[ツール] メニューの [オプション] をクリックして [お気に入り] 情報のタイプを選択し、[設定] をクリックします。詳しくは、ActiveSync のヘルプを参照してください。

- ダウンロードするリンクページの数を制限してください。デスクトップ PC の Internet Explorer で、変更したい [モバイルのお気に入り] を右クリックして、[プロパティ] をクリックします。[ダウンロード] タブで、ダウンロードしたいリンク ページの数を 0 または 1 に指定します。

電子メールの送受信

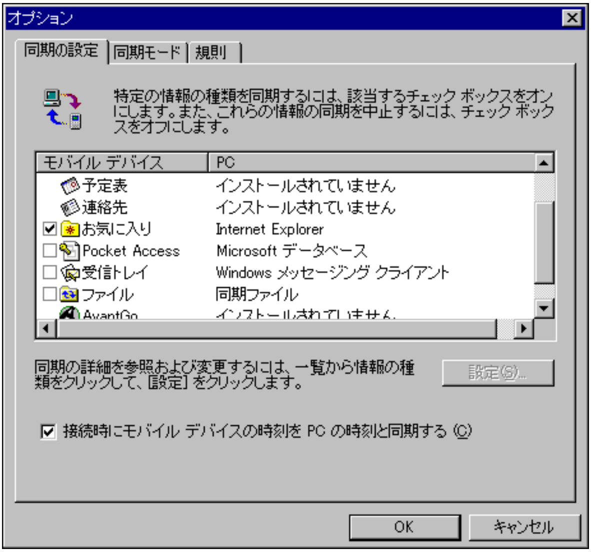
HP Jornada には、Microsoft Pocket Outlook の一部として完全な機能を備えた電子メール プログラム [受信トレイ] が用意されています。[受信トレイ] を使用して、デスクトップ PC の Microsoft Exchange または Microsoft Outlook とメッセージを同期するか、あるいはインターネット サービス プロバイダ (ISP) を通じて直接電子メール サーバと接続することで、電子メールの送受信ができます。

デスクトップ PC 経由で電子メールを送受信

[受信トレイ] を同期すると、デスクトップ PC の電子メール サービスを経由して HP Jornada で電子メールを送受信できます。ActiveSync のオプションで [受信トレイ] の同期を有効に設定している場合は、同期するたびに HP Jornada の [受信トレイ] と [送信トレイ] からデスクトップ PC の対応するフォルダにメッセージが転送されます。

受信トレイの同期を有効にする

1. デスクトップ PC の ActiveSync で、[ツール] メニューの [オプション] をクリックして [受信トレイ] 情報のタイプを選択します。



ActiveSync オプション

同期するときには、

- デスクトップ バージョンの Microsoft Exchange または Microsoft Outlook の [受信トレイ] フォルダにある電子メール メッセージが、HP Jornada の [受信トレイ] フォルダにコピーされます。2 台のコンピュータの電子メール メッセージはリンクされているため、HP Jornada の電子メール メッセージを削除した場合、その電子メール メッセージは次の同期時にデスクトップ PC から削除されます。
- HP Jornada の [送信トレイ] フォルダにある電子メール メッセージは、デスクトップ PC の Microsoft Exchange または Microsoft Outlook の [送信トレイ] に転送されます。メッセージは、次回にデスクトップ PC からメールを送信するときに送信されます。

電子メール メッセージは、一台のデスクトップ PC とだけ同期できます。HP Jornada と 2 台のデスクトップ PC 間でパートナー関係を設定している場合は、そのうちの 1 台の [受信トレイ] とだけ同期できます。

受信トレイでメッセージを送受信

ISP や社内ネットワークの電子メール アカウントを持っている場合は、モデムやネットワーク カードを使用してそのアカウントで電子メール サーバに接続して、[受信トレイ] を使って直接電子メール メッセージを送受信することができます。

電子メール サーバに接続すると、HP Jornada の [受信トレイ] フォルダに新しいメッセージがダウンロードされ、HP Jornada の [送信トレイ] フォルダのメッセージが送信されます。また、電子メール サーバで削除されたメッセージが、[受信トレイ] フォルダから削除されます。

(デスクトップ PC からではなく) 電子メール サーバから直接受信するメッセージは、電子メール サーバにリンクされたままとなります。HP Jornada でメッセージを削除した場合メッセージは、次回の接続時に電子メール サーバから削除されます。

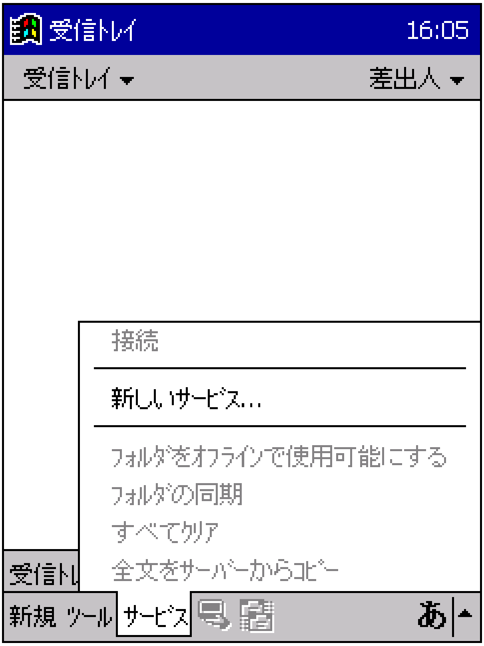
電子メール メッセージは、オンラインでもオフラインでも操作できます。オンラインで操作するときは、電子メール サーバに接続したままメッセージを読んで返信できます。メッセージは、[送信] をタップするとただちに送信され、HP Jornada のメモリを節約できます。

オフラインで作業するときは、電子メール サーバからの切断が可能で、ダウンロードしたメッセージのヘッダや本文を表示し、全文をダウンロードするメッセージを選択できます。次の接続時に、[受信トレイ] が取得のためにマークしたメッセージの全文をダウンロードして、作成したメッセージを送信します。オフラインで作業すると、接続時間が減少し経費を節約できます。特に、長距離通話のとき有効です。

電子メール アカウントからメッセージを取得するには、アカウント用のサービスを設定する必要があります。このサービスには、アカウント情報、メッセージ配信オプション、およびダイヤルアップやネットワーク接続へのリンク情報が含まれています。

電子メール サービスを作成する

1. [スタート] メニューで、[プログラム]-[受信トレイ] アイコンとタップします。
2. [サービス] メニューで [新しいサービス] をタップします。



受信トレイの [サービス] メニュー

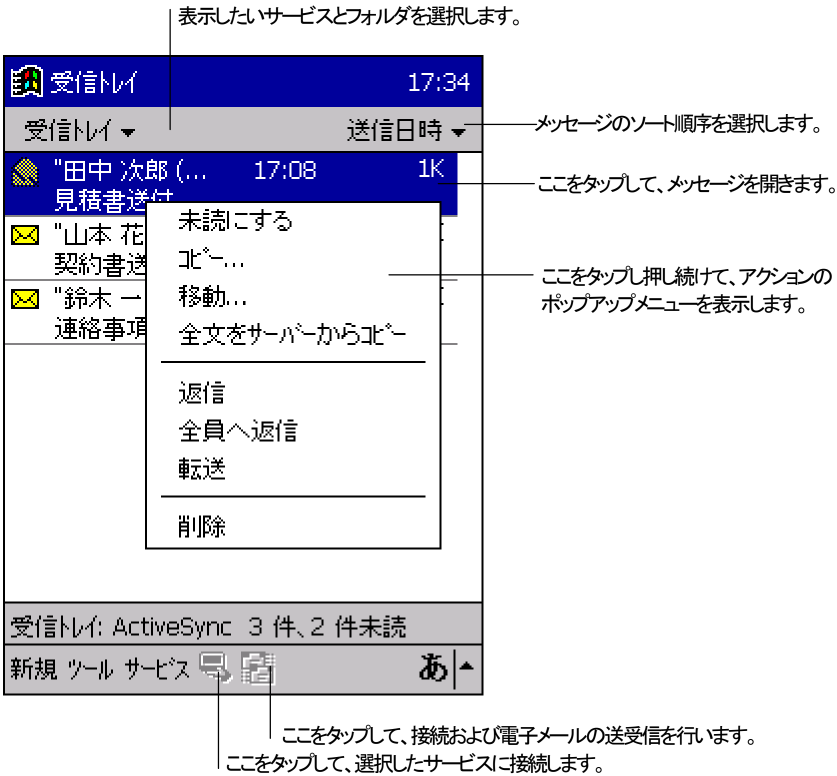
3. サービスのタイプ (IMAP4 または POP3) を選択して、サービス名 (任意) を入力します。アカウントに関連付けられたサービスのタイプがわからない場合は、アカウント管理者にお尋ねください。[次へ] をタップします。
4. モデムを使用してメール サーバに接続する場合は、ドロップダウン リストから [ダイヤルアップ接続] を選択します。
   または
   ネットワーク接続でメール サーバに接続する場合は、ドロップダウン リストから [ネットワーク接続] を選択します。
   または
   [新しい接続の作成] を選択して、このサービスに対する新しいダイアルアップ接続を作成します。ダイヤルアップ接続の作成についての詳細はこの章の「ISP またはネットワーク接続の作成」をご覧ください。
5. 電子メール サーバの名前、電子メール ユーザーID、パスワードを入力します。
6. (Windows NT ネットワーキングで要求されている場合は) ドメインを入力し、SMTP メール サーバのアドレス、およびメッセージ返信用のリターン アドレスを入力します。[次へ] をタップします。
7. サービスのメッセージ配信オプションを設定して、[終了] をタップします。

[受信トレイ] 内から電子メール サーバに接続するには、[サービス] メニューで適切なサービスを選択して、[接続] ボタン (または、[サービス] メニューの [接続]) をタップします。

HP Jornada でメッセージを操作

メッセージ リストを使用する

受信したメッセージはメッセージ リストに表示されます。デフォルトでは、最後に受信したメッセージがリストの最初に表示されます。未読のメッセージは太字で表示されます。

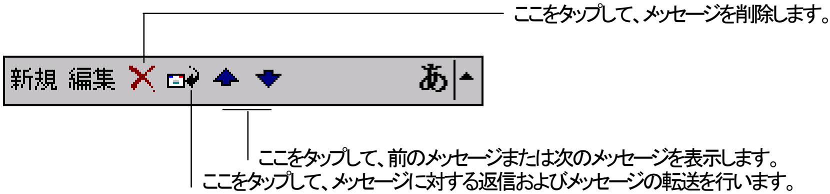


受信トレイのメッセージ リスト

メッセージを読む

1. メッセージ リストで、読みたいメッセージのアイコンをタップします。
   - メッセージを返信または転送するには、 をタップします。

- 次のメッセージを読むには、コマンド バーの下向きの矢印をタップします。
- メッセージを削除するには、 をタップします。メッセージが電子メール サーバやデスクトップ PC にまだリンクされている場合は、メッセージは [削除済み (ローカル)] フォルダに保存されます。メッセージが電子メール サーバから直接ダウンロードされた場合は、メッセージは HP Jornada と電子メール サーバの両方で削除されます。



メッセージを読むコマンド バー

デフォルトでは、電子メール サーバに接続したときやデスクトップ PC と同期したときに、新しいメッセージの最初の 100 行だけが [受信トレイ] にダウンロードされます。電子メールの添付ファイルはダウンロードされません。オリジナルのメッセージは、電子メール サーバまたはデスクトップ PC に留まります。接続時に添付ファイルを含めメッセージ全体を読みたい場合は、[受信トレイ] でそのメッセージをマークしてからメール サーバに接続するか、もう一度同期します。

取得するメッセージをマークする

1. メッセージ リストで、取得したいメッセージをタップして押し続けます。
2. ポップアップ メニューで、[全文取得] をタップします。

サービスをセットアップするときや同期オプションを選択するときに、ダウンロードの優先順位を指定できます。この優先順位はいつでも変更できます。

- ActiveSync オプションを使用して、[受信トレイ] の同期オプションを変更します。詳しくは、ActiveSync のヘルプを参照してください。
- HP Jornada の [受信トレイ] でダイレクト電子メール サーバのオプションを変更します。[ツール] メニューで [オプション] をタップします。[サービス] タブで、変更したいサービスをタップします。

電子メール メッセージを作成する

電子メール メッセージを作成する

1. [新規] をタップします。

2. [宛先] ボックスで、電子メール アドレスを入力するか、またはコマンド バーの [アドレス ブック] ボタンをタップして [連絡先] リストを表示し、そこから名前を選択します。
3. メッセージを作成します。
4. ファイルを添付するには、[添付] アイコンをタップします。

ファイルを添付して送信する場合は、メッセージの受信者が読めるタイプのファイルであることを確認します。受信者が WindowsPocket PC を持っていない場合は、代替フォーマットでファイルを保存してください。

---

5. メッセージの作成が完了したら [送信] をタップします。

メッセージは HP Jornada の [送信トレイ] フォルダに置かれ、次の電子メール サーバへの接続時、またはデスクトップ PC とのメッセージの同期時に送信されます。

電子メール メッセージとフォルダを管理する

デフォルトでは、メッセージは作成したサービス用に設けられた 4 個のフォルダ、[受信トレイ]、[削除済み (ローカル)]、[送信トレイ]、[送信済み] のうちの 1 つに表示されます。[削除済み (ローカル)] フォルダは、HP Jornada で削除されたメッセージを保存していますが、電子メール サーバやデスクトップ PC にリンクされたままになっています。

IMAP4 をお使いの場合は、[削除済みアイテム] フォルダが表示されます。このフォルダは、電子メール サーバで削除されたメッセージのためのフォルダです。

[削除済み (ローカル)] フォルダと [送信済み] フォルダの挙動は、選択されたオプションによって異なります。メッセージリストで、[ツール]-[オプション] とタップして、[メッセージ] タブでオプションを選択します。

メッセージを追加フォルダに整理する場合は、[ツール]-[新規フォルダ] とタップして新規フォルダを作成します。メッセージを別のフォルダにコピーまたは移動するには、メッセージリストでそのメッセージをタップして押し続けます。次に、ポップアップ メニューで [移動] または [コピー] をタップします。

作成したフォルダに電子メール メッセージを移動すると、HP Jornada のメッセージと、デスクトップ PC や POP3 電子メール サーバ上のコピーとの間のリンクが失われます。次の同期で、メッセージがメール サーバやデスクトップ PC の [受信トレイ] フォルダから削除される場合があります。この場合、電子メール メッセージのコピーをとることはできませんが、このことは同時に [受信トレイ] フォルダから移動した電子メール メッセージに HP Jornada 以外からアクセスできないことを意味します。IMAP4 メール サーバの電子メール アカウントを持っている場合は、作成したフォルダと移動したメッセージが電子メール サーバにコピーされます。

6 | Microsoft Pocket Outlook

Microsoft Pocket Outlook には、[予定表]、[連絡先]、[仕事]、[受信トレイ]、[メモ] が用意されています。これらのプログラムは個別に使用することも、共同で使用することもできます。例えば、[連絡先] に保存されている電子メール アドレスは [受信トレイ] の電子メール メッセージのアドレスとして使用できます。

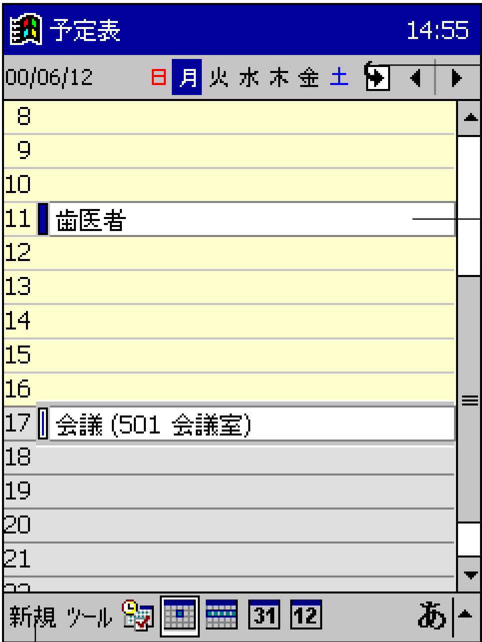
ActiveSync を使用して、デスクトップ PC の Microsoft Outlook や Microsoft Exchange にある情報と HP Jornada の Pocket Outlook にある情報を同期することができます。同期するたびに、ActiveSync は HP Jornada で加えた変更とデスクトップ PC で加えた変更を比較して、両方のコンピュータを最新の情報でアップデートします。ActiveSync の使用方法についての詳細はデスクトップ PC の ActiveSync のヘルプを参照してください。

この章では、以下の事項について説明します。

- [予定表] を使用してアポイントメントと会議のスケジュールを管理する。
- [連絡先] を使用して友人と同僚の連絡先を管理する。
- [仕事] を使用して仕事を管理する。
- [メモ] を使用して思考とアイデアを記録する。

予定表を使用してアポイントメントと会議のスケジュールを管理

予定表を使用して、会議やイベントなどのアポイントメントのスケジュールを管理します。日程表、日、週、月、または年単位の表示のいずれかでアポイントメントをチェックできます。また、これらの表示は [表示] メニューを使用して簡単に切り替えることができます。



予定表の日単位の表示

[予定表] のアポイントメントをタップすると、入力した情報のサマリが表示されます。[サマリ] 画面の上部をタップすると、アポイントメント情報が変更されます。

[予定表] の表示をカスタマイズすることができます。例えば、[ツール] メニューの [オプション] をタップして週の最初の日を変更します。

アポイントメントを作成する

1. 日または週単位の表示で、アポイントメントを作成する日と時間をタップします。
2. [新規] をタップします。
3. [入力] パネルを使用して、アポイントメントの内容と場所を入力します。
4. 必要に応じて、[日] と [時間] をタップして変更します。
5. 他に必要な情報を入力します (利用できるフィールドをすべて表示するため必要に応じて、入力パネルを非表示にします)。
6. メモを追加するには、[メモ] タブをタップします。テキスト入力、描画、または録音ができます。メモの作成についての詳細はこの章で後述する「メモを使用して思考とアイデアを記録する」をご覧ください。
7. 終了したら [OK] をタップして [予定表] に戻ります。

アポイントメントで [アラーム] を選択した場合は、HP Jornada は、[サウンドとアラーム] コントロール パネルで設定したオプションに従ってアラームを発します。

会議計画の作成

[予定表] を使用して、Outlook や Pocket Outlook のユーザーとの会議を計画できます。会議出席依頼が自動的に作成されて、[受信トレイ] を同期したとき、または電子メール サーバに接続したときに送信されます。[ツール]-[オプション] とタップして、会議計画の送信方法を指示することができます。ActiveSync を使用して電子メールを送受信する場合は、[ActiveSync] を選択します。

会議を計画する

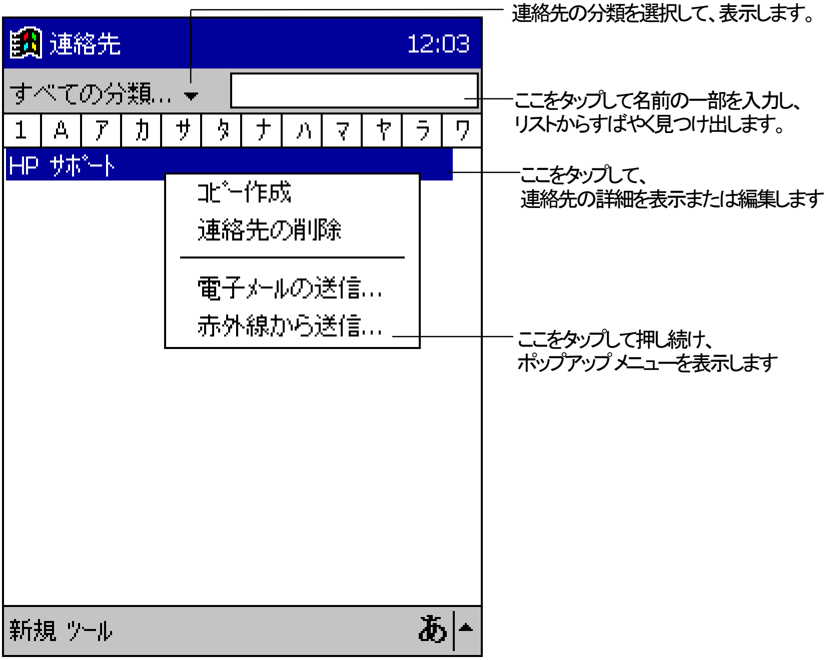
1. アポイントメントを作成します。
2. アポイントメントの詳細で、入力パネルを隠して [出席者] をクリックします。
3. [連絡先] に入力さている電子メール アドレスのリストから、その会議の出席者を選択します。

[会議の通知] は自動的に作成され、[送信トレイ] フォルダに置かれます。

会議出席依頼の送受信についての詳細は HP Jornada の [予定表] ヘルプと [受信トレイ] ヘルプを参照してください。

連絡先を使用して友人と同僚を管理

[連絡先] は、自宅や外出先でも情報を容易に見つけられるように友人や同僚のリストを管理します。HP Jornada の赤外線ポートを使用して、他の Windows 搭載コンピュータと [連絡先] 情報をすばやく共有することができます。



連絡先リスト

[連絡先] リストで連絡先をタップすると、入力した情報の [サマリ] 画面が表示されます。

[連絡先] の表示方法を変更するには、[ツール]-[オプション] とタップします。

[連絡先] を作成する

1. [新規] をタップします。



連絡先

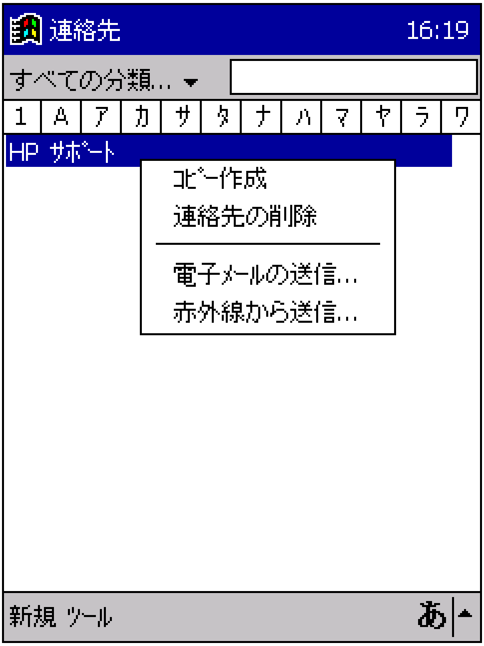
2. [入力] パネルを使用して、名前と他の連絡先情報を入力します。利用できるすべてのフィールドを表示するには、スクロールする必要があります。
3. [連絡先] を分類するには、[分類] にスクロールして [分類] をタップし、リストから割り当てる分類を選択します。[連絡先] リストでは、分類ごとに [連絡先] を表示できます。
4. メモを追加するには、[メモ] タブをタップします。テキスト入力、描画、および録音ができます。メモの作成についての詳細はこの章で後述する「メモを使用して思考とアイデアを記録する」をご覧ください。
5. 終了したら、[OK] をタップして [連絡先] リストに戻ります。

他のコンピュータと連絡先を交換

Pocket PC やハンドヘルド PC など Windows 搭載のコンピュータを持っている同僚と連絡先を交換できます。

他のコンピュータに連絡先を送信する

1. [連絡先] で、送信したい連絡先をタップして押し続けます。
2. ポップアップ メニューで、[赤外線から送信] をタップします。

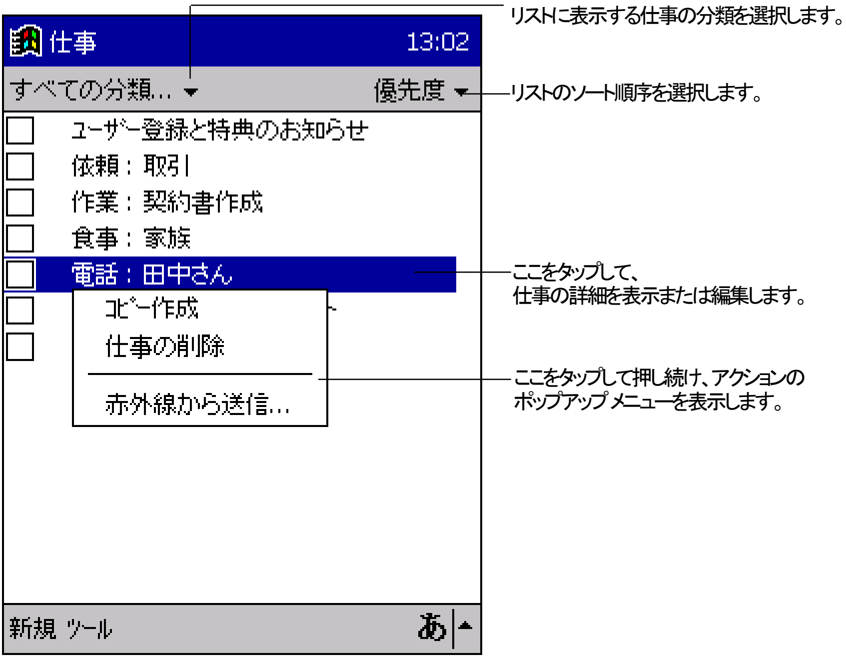


[連絡先] ポップアップ メニュー

3. HP Jornada の赤外線ポートと受信コンピュータの赤外線ポートの位置を合わせます。

仕事を使用して仕事を管理

[仕事] を使用して仕事の予定を管理します。[仕事] リストに、遅れている仕事が赤で表示されます。[仕事] リストの仕事をタップすると、入力した情報の [サマリ] 画面が表示されます。



仕事リスト

リストの表示方法を変更するには、[ツール]-[オプション] とタップします。

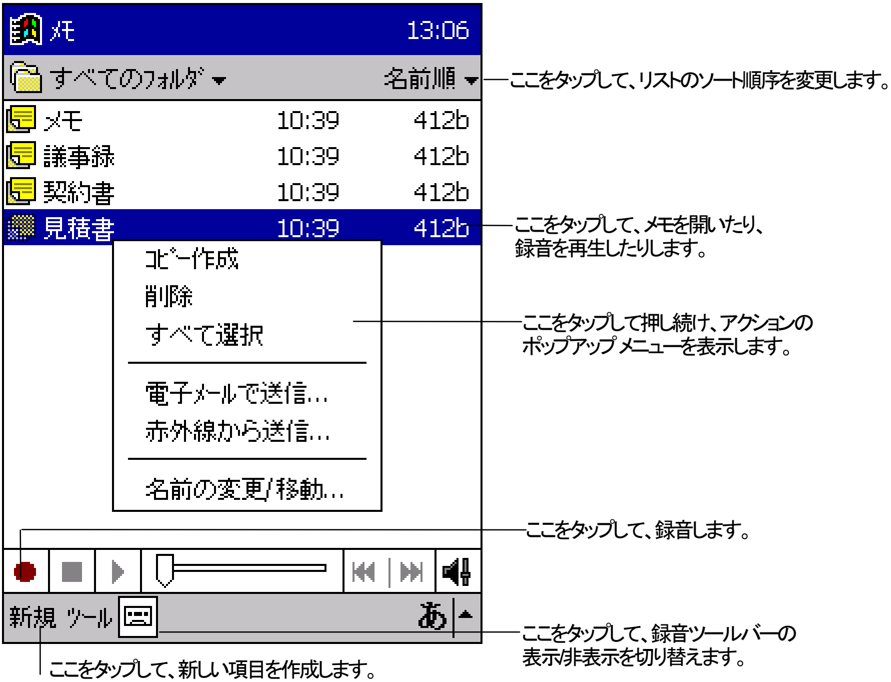
[仕事] を作成する

1. [新規] をタップします。
2. [入力] パネルを使用して説明を入力します。
3. 開始日と終了日の入力、または、はじめにフィールドをタップして、他の情報の入力ができます。[入力] パネルが開いている場合、利用できるすべてのフィールドを表示するにはスクロールする必要があります。
4. [仕事] を分類するには、[分類項目] をタップし、リストから割り当てる分類を選択します ([仕事] リストに、分類ごとに仕事を表示することができます)。
5. メモを追加するには、[メモ] タブをタップします。テキスト入力、描画、および録音ができます。メモの作成についての詳細はこの章で後述する「メモを使用して思考とアイデアを記録する」をご覧ください。
6. 終了したら、[OK] をタップして [仕事] リストに戻ります。

件名だけの仕事をすばやく作成するには、[ツール] メニューの [入力バー] をタップします。[ここをタップして新しい仕事を追加] をタップして仕事の情報を入力します。

メモを使用して思考とアイデアを記録

[メモ] を使用して、思考、アラーム、アイデア、図、および電話番号をすばやく記録することができます。記述メモや録音を作成することができます。また、録音をメモに含めることもできます。録音中に [メモ] が開かれている場合は、その録音がアイコンとしてメモに含まれます。[メモ] リストが表示されている場合は、録音は単独で作成されます。



メモ リスト

メモを作成する

1. [新規] をタップします。
2. 手書き、図、タイピング、録音などでメモを作成します。[入力] パネルの使用方法、画面に手書きしたり図を描く方法、録音方法についての詳細は第 2 章の「情報の入力」をご覧ください。

7 | 付属プログラム

HP Jornada には、Microsoft Windows for Pocket PC および他の製造元のプログラムが用意されています。Pocket PC ソフトウェアには、Microsoft Pocket Word、Microsoft Pocket Excel、Microsoft Windows Media Player for Pocket PC が含まれています。サード パーティのプログラムには、Landware の OmniSolve が含まれています。この章では、これらのプログラムの概要と、使用をはじめるために必要な情報を提供します。プログラムの使用方法についての詳細情報はプログラムのオンライン ヘルプを参照してください。

この章では、以下の事項について説明します。

- Microsoft Pocket Word
- Microsoft Pocket Excel
- Microsoft Windows Media Player for Pocket PC
- Landware Omnisolve 会計計算機

Microsoft Pocket Word

Microsoft Pocket Word は、デスクトップ PC の Microsoft Word と連動するため、文書のコピーに簡単にアクセスできます。HP Jornada で新しい文書を作成したり、デスクトップ PC から HP Jornada に文書をコピーすることもできます。デスクトップ PC と HP Jornada の双方で最新のコンテンツが保てるように定期的に文書の同期を行ってください。

Pocket Word を使用する

1. [スタート] メニューで、[プログラム]-[Pocket Word] アイコンとタップします。
2. ファイル リストで文書名をタップします。
   または
   [新規作成] をタップして空白の文書を開きます。

空白文書でなくテンプレートを開くには、[新しい文書] 用のテンプレートを選択します。[ツール] メニューで [オプション] をタップし、デフォルトのテンプレートを参照して選択します。[新しい文書] をタップすると、テキストとフォーマットのテンプレートが表示されます。

一度に開くことができる文書は 1 つだけです。2 つ目の文書を開こうとすると、最初の文書を保存するかどうか質問されます。作成または編集した文書を、Pocket Word (.psw)、リッチテキスト フォーマット (.rtf)、テキストのみ (.txt) などいろいろなフォーマットで保存できます。

手書き、描画、タイピング、および録音という 4 種類のモードで Pocket Word に情報を入力できます。[表示] メニューを使用してモード間を切り替えられます。各モードには独自のツール バーがあり、コマンド バーの [ツール バーの表示/非表示] ボタンで表示したり非表示にしたりできます。

- **タイピング モード:** 入力パネルを使用して、ソフト キーボードまたは手書き認識で文書にテキストをタイプ入力できます。テキストのタイプ入力についての詳細は第 2 章の「情報の入力」をご覧ください。
- **手書きモード:** 手書きモードでは、スタイラスを使用して画面に直接手書きします。基準線がガイドとして表示され、ズームの倍率がタイピング モードよりも大きくなり手書きしやすい画面になります。手書きおよび [手書き] を選択する方法についての詳細は第 2 章の「情報の入力」をご覧ください。

Pocket Word 文書がデスクトップ PC の Word 文書に変換されるとき、手書き文字はグラフィック (メタファイル) に変換されます。

- **図形描画モード:** 描画モードでは、スタイラスを使用して画面に描画します。ガイドとしてグリッド線が表示されます。最初のストロークを終えて画面からスタイラスを離すと、図形の範囲を示す境界線のボックスが表示されます。その後、描画ボックス内に描かれるストロークが図形の一部となります。図形の描画および描画の選択についての詳細は第 2 章の「情報の入力」をご覧ください。
- **録音モード:** 文書に録音を埋め込むには録音モードを使用します。録音は、.wav ファイルとして保存されます。録音についての詳細は第 2 章の「情報の入力」をご覧ください。

Pocket Word の操作方法

- [表示]-[ズーム] とタップすると、ズームの倍率を変更できるようになりますので、倍率を選択します。テキストを入力する場合は大きい倍率を使用し、広範囲に文書を見たい場合は小さい倍率を使用します。
- デスクトップ PC に作成されている文書を開いている場合は、文書全体が見えるように [表示] メニューで [ウィンドウを重ねる] を選択します。

Microsoft Pocket Excel

Microsoft Pocket Excel は、ワークブックのコピーに簡単にアクセスできるようにデスクトップ PC の Microsoft Excel と協同して使用できます。HP Jornada に新しいワークブックを作成でき、デスクトップ PC から HP Jornada にワークブックをコピーすることもできます。両方のロケーションで最新のコンテンツが維持できるようにデスクトップ PC と HP Jornada 間でワークブックを同期します。Pocket Excel は、数式、関数、ソート、フィルタなどの基本的なスプレッドシート ツールを備えていますので、経費報告書や交通費などのようなワークブックを作成することができます。

Pocket Excel を使用する

1. [スタート] メニューで、[プログラム]-[Pocket Excel] アイコンとタップします。
2. ファイル リストでワークブックの名前をタップします。
   または
   [新規作成] をタップして空白のワークブックを開きます。

空白のワークブックではなくテンプレートを開くには、新規ワークブックのテンプレートを選択します。[ツール] メニューで [オプション] をタップしてから、参照してデフォルトのテンプレートを選択します。[新規作成] をタップすると、適切なテキストおよびフォーマットのテンプレートが表示されます。

一度に開くことができるワークブックは 1 つだけです。2 つ目のワークブックを開こうとすると、最初のワークブックを保存するかどうか聞かれます。作成または編集したワークブックを、Pocket Excel (.pxl)、Excel (.xls) などいろいろなフォーマットで保存できます。

Pocket Excel の操作方法

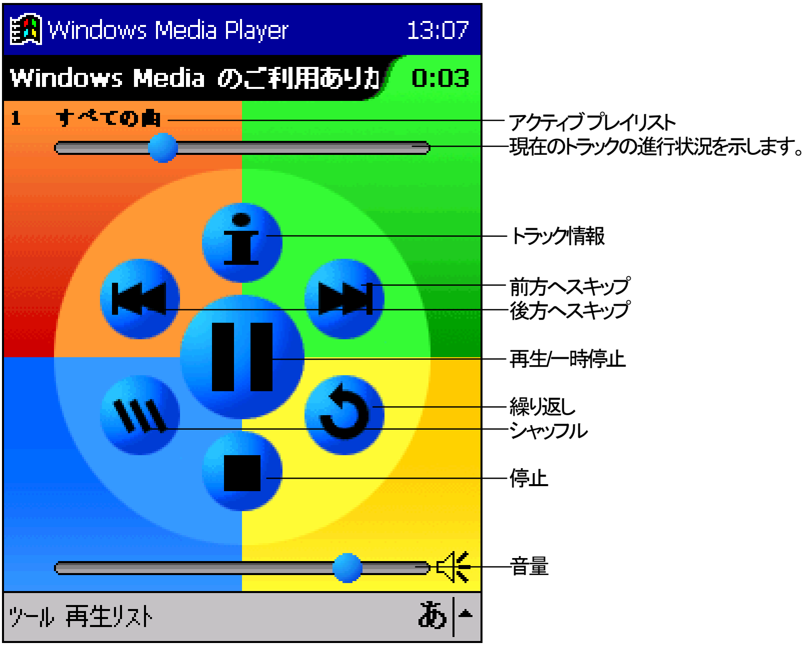
- 全画面モードで表示して、ワークシートの表示範囲を確認します。[表示]-[全画面表示] とタップします。全画面モードを終了するには、[元に戻す] をタップします。
- ワークブックに機密情報が含まれている場合は、パスワードで保護できます。パスワードで保護するには、ワークブックを開いて、[編集]-[パスワード] とタップします。
- ウィンドウ エレメントの表示/非表示。[表示] をタップしてから、表示または非表示にしたいエレメントをタップします。
- ワークシートの枠を固定します。最初に、枠を固定したいセルを選択します。[表示]-[枠の固定] とタップします。シートをスクロールしたときに行と列のラベルが見えるように、ワークシートの一番上の枠と一番左の枠を固定できます。
- 枠を分割して、大きなワークシートの異なる範囲を表示します。[表示]-[分割] とタップし、分割バーを表示したいところまでドラッグします。分割を解除するには、[表示]-[分割の解除] とタップします。
- 行と列の表示と非表示。行や列を非表示にするには、非表示にしたい行や列のセルを選択します。[フォーマット] をタップし、[行] または [列]、[非表示] とタップします。非表示の行や列を表示するには、[ツール]-[移動] をタップしてから、非表示の行や列の参照をタイプします。次に、[フォーマット] をタップし、[行] または [列]、[表示] とタップします。

Microsoft Windows Media Player

Pocket PC 版 Microsoft Windows Media Player を使用して、歌やサウンド クリップなどのオーディオ ファイルを聞くことができます。ミュージック ファイルをコピーして HP Jornada で聴いたり、Emusic.com などの Web サイトからダウンロードすることができます。Media Player は、ASF、WMA、MP3、WAV の各フォーマットで録音されているサウンド ファイルをサポートしています。

Windows Media Player に切り替える

1. [スタート] メニューで、[プログラム]-[Windows Media Player] アイコンとタップします。



Windows Media Player のウェルカム画面

HP Jornada で音楽を聴くときには、バッテリを節約するために画面をオフに切り替えてください。画面をオフに切り替えるには、[通知] ボタン/LED をタップし押し続けます (もう一度 [通知] ボタン/LED を押すと画面がオンに切り替わります)。

HP Jornada 用オーディオ ファイルの作成

お気に入りの CD からファイルを変換またはリッピングしたり、Emusic.com などの Web サイトからダウンロードしてたミュージック ファイルをコピーして HP Jornada で聴くことができます。デスクトップ PC にオーディオ ファイルを保存している場合は、他のファイルと同じようにそのオーディオ ファイルを HP Jornada にコピーできます。

オーディオ CD から音楽をコピーする

MusicMatch® JukeBox アプリケーションを使用すると、お気に入りのオーディオ CD から HP Jornada で再生できるフォーマットで音楽を録音できます。MusicMatch JukeBox は、HP Jornada CD-ROM に収録されています。

オーディオ CD から音楽をコピーする

2. MusicMatch JukeBox を、HP Jornada CD-ROM からデスクトップ PC にインストールします。詳しくは、HP Jornada CD-ROM を参照してください。
3. デスクトップ PC で、JukeBox プログラムを起動します。
4. オーディオ DC を、デスクトップ PC の CD-ROM ドライブに挿入すると、JukeBox は自動的にその CD を検出します。
5. JukeBox ウィンドウで、コピーする曲を選択します。
6. 曲名、アルバムのタイトル、アーティスト名を入力します。
7. 再生ボタン (三角形の矢印) を押してコピーを開始します。
8. オーディオ ファイルのロケーションを指定するには、[オプション] メニューで、[レコーダ]-[設定] とクリックし、フォルダを選択します。

「パッケージド コンテンツ」として販売されているオーディオ ファイルもあります。「パッケージド コンテンツ」とは、著作権を保護するために暗号化されたデジタル音楽です。パッケージド コンテンツを HP Jornada で再生するには、正当なライセンスが必要です。ライセンスを取得する方法とライセンスの条件についての詳細は販売元が提供しているライセンス契約書をお読みください。

再生リストマネージャの使用

再生リスト マネージャを使用して、再生の順番を設定します。[すべての曲] がデフォルトの再生リストです。これには、再生できるすべてのオーディオ デジタル ファイルが含まれます (CompactFlash カードがインストールされている場合はそれも含む)。最新の再生リストを表示するには、[再生リストの選択] をタップします。再生リストを作成または編集するには、[すべての再生リスト] をタップします。

トラックまたは再生リストをタップして押し続けると、コピー、移動、削除などのアクションが実行できます。

CompactFlash カードに保存されたオーディオ ファイルの操作

歌やオーディオ ファイルは大量のメモリを使用するため、CompactFlash カードに保存します。歌やオーディオ ファイルを CompactFlash カードに保存するには、ファイルを [My Documents] というフォルダに保存する必要があります。CompactFlash カードの取り付けとカードでのファイルの操作についての詳細は第 8 章の「CompactFlash カード」を参照してください。

CompactFlash カードに曲やオーディオ ファイルを保存するときは、ファイルを [My Documents] フォルダに保存する必要があります。

OmniSolve

OmniSolve は、HP ビジネス計算機と同様の機能を提供する会計アプリケーションです。これは、特に Pocket PC を使用する不動産業者、小売業者、ビジネス プロフェッショナルが財務上の判断をすばやく適確に行うことができるよう設計されています。OmniSolve は、豊富な問題解決環境を提供するフォーム記入方式が採用していて、その使いやすさ、性能、柔軟性は他に例を見ません。

OmniSolve を使用する

1. [スタート] メニューで、[プログラム]-[OmniSolve] アイコンとタップします。

OmniSolve の使用に関する詳しいヘルプと手順については、オンライン ヘルプを参照してください。

8 | アクセサリ

HP Jornada 用のアクセサリにり、機能性の追加、部品の交換、Pocket PC の損傷の防止などができます。当社は、HP Jornada Pocket PC の機能性を拡張するアクセサリを提供しています。さらに、CompactFlash カードは数多くの販売元から購入することができます。この章では、以下の事項について説明します。

- HP から購入できるアクセサリ
- CompactFlash カードの取り付け方法と使用方法

HP ブランド アクセサリ

Hewlett-Packard 社は、以下のアクセサリをご用意しています (括弧内は HP 製品番号)。このリストの更新情報については、日本 HP の Web サイト www.jpn.hp.com/go/mobile をご覧ください。これらのアクセサリは、HP Jornada 548 Pocket PC の全モデルでご使用になれます。

- **USB クレードル (F1820A):** このデスクトップ PC クレードルをご使用になれば、HP Jornada を USB 対応 Windows 98/Windows 2000 を搭載しているデスクトップ PC に接続できます。
- **シリアル クレードル (F1834A):** このデスクトップ PC クレードルをご使用になれば、HP Jornada を Windows NT、Windows 95/98、Windows 2000 を搭載しているデスクトップ PC に接続できます。
- **USB ケーブル (F1821A):** クレードルを使用せずに、HP Jornada を USB 対応 Windows 98/Windows 2000 を搭載しているデスクトップ PC に接続できます。
- **シリアル ケーブル (F1819A):** HP Jornada を Windows NT、Windows 95/98、Windows 2000 を搭載しているデスクトップ PC のシリアル ポートに接続できます。
- **AC アダプタ (F1817A):** 世界中どこでも、AC 電源に接続できるアダプタです。
- **高級レザーケース (F1829A):** スタイラス ホルダ付きのスリムなデザインの高級レザー ケース。HP Jornada を保護します。人間工学にもとづいた高いフィット性と機能性を誇るフリップトップ デザイン。
- **二つ折り高級レザーケース (F1826A):** クラシックな外観と機能性を兼ね備えたエレガントなデザインの二つ折りレザーケースが HP Jornada を保護します。
- **スタイラス ペン (F1818A):** 交換用オリジナル スタイラス ペンの 3 本セット。
- **アクセサリ カバー (F1828A):** 交換用の HP Jornada オリジナル ワンピース カバー (スタイラス付き)。
- **画面プロテクタ (F1827A):** タッチパッド画面を擦り傷や引っかき傷から保護するプラスチック製画面プロテクタ (6 枚入り)。

CompactFlash カード

CompactFlash カードをご使用になると、着脱可能なデータ記憶用メモリの追加、外部モニタへの接続、ネットワークやモデムへの接続など広範囲に機能を向上させることができます。HP Jornada 対応の多数のカードがテスト済みです。推奨カードを日本 HP の Web サイト www.jpn.hp.com/go/mobile でご覧になれます。

カードをお使いになる前に、カード用のソフトウェア ドライバのインストールが必要な場合があります。Windows for Pocket PC オペレーティング システム対応のソフトウェア ドライバは、通常、カードの製造元から入手できます。他のソフトウェアやプログラムをインストールするのと同じように、ソフトウェア ドライバをインストールします。詳しくは、第 3 章の「プログラムの追加と削除」をご覧ください。

CompactFlash カードをインストールする

1. CompactFlash スロットの扉を開きます。
2. CompactFlash カードをスロットに挿入します。

CompactFlash メモリ カードなどケーブルが不要なカードをお使いの場合は、HP Jornada にカードを取り付けている間 CompactFlash スロットのカバーを閉じて置くことができます。

CompactFlash カード モデムや NIC などカードへのケーブル接続が必要なカードをお使いの場合は、ケーブル コネクタがスロットからはみ出ていますので、扉を閉じることはできません。扉を CompactFlash カードに平行に HP Jornada のケース内にスライドさせて HP Jornada の内部に収めてください。



CompactFlash カード スロット

9 | トラブルシューティング

HP Jornada を使用中に問題が起きた場合は、この章で解決方法をご覧ください。ActiveSync のトラブルシューティングに関する情報が必要な場合は、ActiveSync の [ヘルプ] メニューで [Microsoft ActiveSync ヘルプ] をクリックします。

この章では、以下の事項について説明します。

- HP Jornada をリセットする方法
- HP Jornada を工場出荷時の設定に戻す方法
- 基本的な問題のトラブルシューティング
- リモート接続に関するトラブルシューティング
- 表示とタッチパッド画面に関するトラブルシューティング

HP Jornada のリセット

デスクトップ PC からデータを復元した後や、オペレーティング システムが応答しなくなったときなど、HP Jornada をリセットする必要が生じる場合があります。HP Jornada のリセットは、デスクトップ PC の再起動と類似しています。リセットすると、オペレーティング システムが再起動し、保存されたデータは保護されますが、保存されていないデータは失われます。

バックアップ ファイルからデータを復元した後や、HP Jornada がフリーズしたりハングアップしたときは、リセットが必要です。

リセットすると、開かれている文書やプログラムの保存されていないデータは失われます。[HP タスク スイッチャ] を使用して、開かれている文書やプログラムをすべて閉じてください ([Today] 画面で、[HP タスク スイッチャ] アイコンをタップし、ポップアップ メニューで [ウィンドウを閉じる]-[すべてのウィンドウを閉じる] とタップします)。

リセットする

1. 接続ケーブルを取り外すか、またはクレードルから HP Jornada を取り出します。
2. CompactFlash カードがインストールされている場合は、それを取り外します。
3. 次の図で示すように、スタイラスを使用して HP Jornada の背面にあるリセット ボタンを押します。



リセットボタン

工場出荷時の設定に戻す

HP Jornada がリセット後に応答しなくなった場合や、パスワードを忘れてしまった場合などには、HP Jornada を工場出荷時の設定に戻す必要があります。工場出荷時の設定に戻すと、入力したすべてのファイル、システム設定、インストールしたプログラムが消去されます。

工場出荷時の設定に戻さなければならない事態に備えて、大切な情報を保護できるように定期的にデータを (ActiveSync を使用して) デスクトップ PC や (HP バックアップ アプリケーションを使用して) CompactFlash カードにバックアップするようにします。データのバックアップについての詳細は第 4 章の「データのバックアップと復元」をご覧ください。

工場出荷時の設定に戻すと、入力したすべてのファイル、システム設定、インストールしたプログラムが消去されます。復元できるデータは、デスクトップ PC や CompactFlash カードにバックアップしたデータだけです (詳しくは第 4 章の「データのバックアップと復元」をご覧ください)。

工場出荷時の設定に戻す

1. HP Jornada を AC 電源およびデスクトップ PC から切り離します。
2. スタイラスの先端を使用して、HP Jornada の背面にある [リセット] ボタンを押し続けます。
3. [リセット] ボタンを押し続けながら、[オン/オフ] ボタンを押します。
4. [リセット] ボタンを離します。
5. もう一度 [オン/オフ] ボタンを押すと、HP Jornada が再起動します。

工場出荷時の設定に戻した後は、セットアップ ウィザードを実行してデスクトップ PC とのパートナー関係を設定し直す必要があります。また、最新のバックアップ ファイルから HP Jornada にデータを復元する必要があるでしょう。詳しくは、第 2 章の「お使いになる前に」と第 4 章の「データのバックアップと復元」をご覧ください。

基本的な問題のトラブルシューティング

特定の問題でお困りの場合は、以下の情報から対処法をお探しください。また、一般的な問題に関する詳細情報は、HP の Web サイト www.jpn.hp.com/go/mobile でご覧になれます。

問題	診断/対処法
AC 電源に接続されていないとき、HP Jornada に電源が入らない。	バッテリ残量が少なすぎます。AC 電源に接続してから HP Jornada をオンにしてください (バッテリを使い切らないように定期的に充電してください)。
バッテリがすぐに消耗する。	バッテリがすぐに消耗するような方法で HP Jornada をお使いです。特に、電力を大量に消費する CompactFlash カード (モデム カードや NIC など) をお使いの場合は、AC 電源を使用していつでも充電できるようにしてください。 詳しくは、第 3 章の「電力の効率的管理」をご覧ください。
デスクトップ PC に接続しているとき、自動的にサスペンド状態にならない。	HP Jornada は、コンピュータに接続したときオンの状態を維持するように設計されています。対処の必要はありません。

問題	診断/対処法
HP Jornada が自動的にシャットダウン/サスペンドする。	バッテリ残量が少なすぎます。バッテリ残量が極度に少なくなると、HP Jornada は自動的にシャットダウンします。AC 電源に接続してバッテリを充電してください。 または 自動サスペンドがアクティブになってます。HP Jornada は、電源を入れた直後 1 分間以上アイドル状態が続くと自動的にサスペンド状態になります。また、3 分間以上アイドル状態が続いたときにも、自動的にサスペンド状態になります。 または HP Jornada がハングアップしています。AC 電源に接続して HP Jornada をリセットしてください (この章の「HP Jornada のリセット」をご覧ください)。(注記: リセットすると、保存していないすべてのデータが失われます。)
アプリケーションを実行中にハングアップする。または、実行速度が遅い。	HP Jornada がハングアップしています。AC 電源に接続してリセットしてください (この章の「HP Jornada のリセット」をご覧ください)。注記: バッテリ残量が低下していないか確認し、多数のアプリケーションを同時に実行しないようにしてください。[HP タスク スイッチャ] を使用して、使用していないアプリケーションを閉じてください。
HP Jornada の電源が入らない。または電源が入っているのに画面に何も表示されない。	画面のコントラストと輝度が低すぎます。[HP 設定] を使用して、最適に表示されるようにコントラストと輝度を調整してください (第 3 章の「設定の調整」をご覧ください)。 [HP 設定] で、明るい場所では [屋外] を、暗い場所では [低電力] を選択します (第 3 章の「設定の調整」をご覧ください)。 または HP Jornada がリセットされています。リセット後は、[オン/オフ] ボタンを押してから約 3 秒間画面に何も表示されません。

問題	診断/対処法
HP Jornada の電源が入らない。または電源が入っているのに画面がオフになっているように見える。	バッテリが消耗しています。AC 電源に接続して充電してください。
HP バックアップアプリケーションで、別の HP ハンドヘルド PC で作成したバックアップファイルを、HP Jornada に復元できない。	Jornada 548 Pocket PC に復元できるのは PIM データだけです。HP Jornada は、新しいオペレーティング システムを採用していますので、古い機種から PIM データを復元する場合は、HP バックアップではなく Microsoft ActiveSync または Microsoft Outlook を使用することをお勧めします。Microsoft Outlook を使用して、古い機種のハンドヘルド PC をデスクトップ PC と同期してから、新たにパートナー関係を設定して新しい HP Jornada にデータを転送してください。
スタイラスがタップに正しく応答しない。	タッチパッド画面の補正がオフになっている可能性があります。[オン/オフ] ボタンを押し続けて [画面調整] コントロール パネルを開いて、タッチパッド画面の補正を行ってください。
メイン バッテリまたはバックアップ バッテリが見つからない/交換できない。	HP Jornada 548 Pocket PC は、高性能リチウムイオン電池を使用して動作/データ保持するよう設計されています。AC 電源に接続するだけで、作業とデータの保持を中断することなく、バッテリの充電が行えます。
バックアップ バッテリがないため、工場出荷時の設定にリセットできない。	第 9 章の「HP Jornada のリセット」をご覧ください。リセットを行うと、HP Jornada のデータ記憶用メモリに保存されているすべてのデータが失われます。

問題	診断/対処法
USB ポートを使用して同期できない。	デスクトップ PC にインストールされている Microsoft ActiveSync のバージョンが正しくありません。HP Jornada 548 Pocket PC に付属されているバージョンの ActiveSync をインストールしてください。 または HP Jornada で、USB 接続が有効になっていません。[スタート] メニューで [設定] をタップします。[接続] タブで、[PC] アイコンをタップしてドロップダウン リストから [USB 接続] を選択します。 または デスクトップ PC の ActiveSync で、USB 接続が有効になっていません。ActiveSync の [ツール] メニューで [接続の設定] をクリックして、[このデスクトップコンピュータで USB 接続を行う] チェック ボックスを選択してください。
アプリケーションで、CompactFlash メモリ内のファイルを検出できない。	CompactFlash カードでは、ファイルは [My Documents] フォルダに保存される必要があります。[ファイル エクスプローラ] を使用して [My Documents] フォルダを作成し、このフォルダにファイルを移動します。
データが失われている。	HP Jornada のバッテリが消耗しています。デスクトップ PC または CompactFlash カードのバックアップ ファイルからデータを復元します。 または 工場出荷時の設定に戻されています。デスクトップ PC または CompactFlash カードのバックアップ ファイルからデータを復元します。

リモート接続

ここでは、HP Jornada を他のコンピュータに接続するときに起こる問題への対処法を説明します。デスクトップ PC との通信に関する問題については、ActiveSync のヘルプをご覧ください。

ダイヤル呼び出しできるが正しく接続できない

接続しようとしているネットワークがポイントツーポイント プロトコル (PPP) をサポートしていることを確認してください。インターネット サービス プロバイダ (ISP) またはネットワーク管理者にお尋ねください。

ダイヤル先が正しいことを確認します。[スタート] メニューで、[設定]-[接続]-[モデム]-[ダイヤル] とタップして、[ロケーション] フィールドに現在のロケーションが表示されることを確認してください。

モデムの接続が不安定

モデムが HP Jornada と電話ジャックに確実に接続されていることを確認します。

コール待ちを無効にします。[スタート] メニューで、[設定]-[接続] タブとタップします。[モデム] アイコン-[ダイヤル] タブとタップし、[コール待ちを無効にする] チェック ボックスを選択してから、電話会社指定の無効コードを入力してください。

Windows 搭載コンピュータ間で赤外線転送ができない

Windows 搭載コンピュータ間で赤外線転送ができない場合は、以下の手順に従ってください。

- 同時に、複数のファイルまたは 25 以上の連絡先カードを転送しないでください。
- 赤外線ポートを 20 cm 以下、5 cm 以上の距離に配置してください。
- 赤外線ポート間に障害物がないことを確認してください。
- 部屋の明かりを調整します。赤外線通信に影響を与えるタイプの光源があります。別の場所に移動するか、減光してください。

ネットワーク接続に関する問題

ネットワーク カードを使用してネットワークに接続するとき問題が発生した場合は、以下の解決法を参考にしてください。HP Jornada の [接続のヘルプ] およびデスクトップ PC の ActiveSync のヘルプでトラブルシューティングに関する情報を入手できます。

- NIC が、HP Jornada 548 Pocket PC に対応していることを確認します。

- 必要なサーバ情報が提供されていることを確認します。[スタート] メニューで [設定] をタップし、[接続] タブで [ネットワーク] をタップします。インストールされているアダプタ (通常は、Ethernet カードの名前) をタップして、必要な情報を入力してください。ほとんどのネットワークは DHCP を使用していますので、ネットワーク管理者が特に指示しない限り、設定を変更する必要はありません。
- 同期を開始するとき、[ActiveSync] ダイアログボックスに [ネットワーク接続] が接続方法として表示されない場合は、数分待ってからもう一度行ってください。また、同期がすぐに開始されない場合は、ネットワークがビジーであると考えられ、ネットワークに接続するまで数分かかることがあります。
- HP Jornada に使用しているカードの適切なドライバがインストールされていることを確認します。詳しくは、ネットワークカードの『オーナーズマニュアル』を参照してください。
- ユーザー名とパスワードが正しいことをネットワーク管理者に尋ねて確認してください。
- 接続しようとしているネットワークが利用可能かどうかを、ネットワーク管理者に尋ねて確認するか、または別のコンピュータから接続を試みてください。
- 接続しようとしているネットワークに、同じ名前のデバイスがすでに接続している場合があります。この場合は、デバイス名を変更する必要があります。デバイス名を変更するには、[スタート] メニューで [設定] をタップします。次に、[システム] タブで [情報]-[デバイス ID] とタップします。

ケーブル接続とクレードル接続に関する問題

デスクトップ PC に接続するときに問題が発生した場合は、以下の解決法を参考にしてください。HP Jornada の接続のヘルプおよびデスクトップ PC の ActiveSync のヘルプからもトラブルシューティング情報を入手できます。

- HP Jornada の電源が入っていることを確認します。
- モデムまたは Ethernet カードが HP Jornada に挿入されている場合は、それを取り出します。
- 他にアクティブな接続がないことを確認します。[スタート] メニューで [Today]をタップします。画面の下段にある  または  をタップしてから [切断] をタップします。
- ケーブルが、デスクトップ PC 背面の COM ポートまたは USB ポートにしっかりと接続されていることを確認します。HP Jornada 付属のケーブルを使用してください。別のケーブルや延長ケーブルは使用しないでください。
- HP Jornada の正しいポートにケーブルの一端をしっかりと接続します。クレードルをお使いの場合は、クレードルに HP Jornada をしっかりと取り付けます。

画面に関する問題

HP Jornada の画面にデータ表示に関する問題がある場合は、以下の解決法を参考にしてください。

画面に何も表示されない

[オン/オフ] ボタンを短く押したときに、画面が暗いままであるかまたはデバイスが応答しない場合は、以下の手順に従ってください。

- [通知ボタン/LED] を押して、画面がオンであることを確認します。
- 画面のコントラストと輝度を調整します。一部のデバイスでは、デバイスの電源がオフになるまで、画面が暗くなったり明るくなったりする場合があります (第 3 章の「設定の調整」を参照してください)。
- デバイスをリセットします。リセット後は、[オン/オフ] ボタンを押してから約 3 秒間画面に何も表示されません。
- AC 電源に接続してデバイスを充電します。

画面が暗い

直射日光のもとで長時間使用すると、画面が一時的に暗くなる場合があります。これは、LCD 画面では正常の反応であり、一時的なものです。

直射日光があたる所や暗い室内で画面が見づらくなる

[HP 設定] を使用して、最適に表示できるようにコントラストと輝度を調整します(第 3 章の「設定の調整」を参照)。非常に明るいところでは、[HP 設定] で [屋外] プロファイルを選択します。また、非常に暗いところでは、[低電力] プロファイルを選択します。暗い室内では、バックライトをオンにするか、ライトが画面に直接に当たるように調整する必要があります。

画面が読みづらい

メモ文書を読みづらい場合は、表示サイズを変更してください。表示サイズを変更するには、[ツール] メニューでズームの倍率をタップします。Pocket Word と Pocket Excel では、[表示] メニューで [ズーム] をタップしてから、ズームの倍率を選択します。Pocket Internet Explorer では、[表示] メニューで [テキストのサイズ] をタップしてからサイズを選択します。

Pocket Outlook のデータが読みづらい場合は、表示フォントを大きくします。表示フォントを大きくするには、[予定表]、[仕事]、または[連絡先]で、[ツール]-[オプション] とタップしてから、[大きいフォントを使用する] をタップします。

クイック起動ボタン

クイック起動ボタン使用中に問題が起こった場合は、以下の指示のいずれかに従ってください。

- [HP ホット キーを無効にする] オプションがチェックされていないことを確認します。[スタート] メニューで、[HP 設定]、次いで [ユーザー設定] をタップします。
- HP ゲーム ボタン ステータス アイコン  が Today 画面のコマンド バーに表示されていることを確認します。ステータス アイコン、次いで [終了] をタップしてゲーム ボタンを終了します。
- HP Jornada をリセットします。

10 | サポートとサービス

Web サイト

日本 HP の Web サイトで、製品情報および HP Jornada を最大限に活用するためのヒントを入手できます。インターネットで次の Web サイトにアクセスしてください。
www.jpn.hp.com/go/mobile

カスタマ サポート

本書または Web サイトで、(目次とコンテンツをチェックした結果) 質問に対する回答が得られない場合は、以下の表に記載された電話番号に電話をかけて、ハンドヘルド製品のためのサポートとサービスにお問い合わせください。

デバイスの修理が必要な場合は、当社にデバイスを発送する前に、サービス情報、発送方法、保証外サービス料金についてお問い合わせください。

表に記載されていない国々については、HP 認定の販売店または営業所にお問い合わせください。

サービス

診断およびその他のサービス情報については、表に記載された技術サポートにお問い合わせください。当社に連絡しないでデバイスを修理のために発送しないようお願いします。デバイスが保証期間中である場合は、購入日を証明できる書類を準備してください。以下の表に記載されていない国については、HP 認定の販売店または営業所にお問い合わせください。

お問い合わせの前に、以下を確認してください。

1. できる限りマニュアルをお調べください。
2. 製品について、以下の情報を準備してください。
   - 型式番号
   - シリアル番号
   - 購入日
3. 製品を使用できる状態に準備してください。サポート担当がテストや他の操作を実行するようお願いする場合があります。
4. 質問と問題点を明確にしておいてください。情報が詳しければ詳しいほど、サポート担当の対処がより適確になります。

HP ワールドワイド カスタマ サポートの連絡先

当社は、販売の後も、品質に対する責任を果たします。必要なときはいつでも、当社のワールドワイド カスタマ サポート ネットワークをご利用になれます。

国	**電話番号**
アルゼンチン	54-1-7788380
オーストラリア	61-3-88778000
オーストリア	43-711-4201080
ベルギー (オランダ語)	32-2-6268806
ベルギー (フランス語)	32-2-6268807
ブラジル	55-11-37477799
ブラジル (サンパウロ以外)	0800-157751
カナダ	1-905-2064663
チリ	56-800-360999
中国	86-10-65645959
チェコ共和国	420-2-61307310
デンマーク	45-39-294099
フィンランド	358-20347288
フランス	33-1-43623434
ドイツ	49-1-805258143
ギリシャ	30-1-6896411
香港	800-967729
ハンガリー	36-1-3430310
インド	91-11-6826035
インドネシア	62-21-3503408
アイルランド	353-1-6625525
イスラエル	972-9-9524848
イタリア	39-2-26410350

国	電話番号
日本	03-3335-8333 (東京) 06-6838-1155 (大阪) 011-251-3801 (札幌) 022-225-5851 (仙台) 052-222-7371 (名古屋) 082-240-2901 (広島) 092-472-5325 (福岡)
韓国	82-2-32700700
マレーシア	60-03-2952566
メキシコ	52-1800-4726684
オランダ	31-20-6068751
ニュージーランド	64-9-3566640
ノルウェー	47-22-116299
フィリピン	63-2-8673551
ポーランド	48-22-8659999
ポルトガル	351-13180065
ロシア	7-095-9169821
シンガポール	65-2725300
南アフリカ	27-11-8061030
スペイン	34-91-7820109
スウェーデン	46-8-6192170
スイス (ドイツ語)	41-1-4332728
スイス (フランス語)	41-1-4332729
台湾	886-2-27170055
タイ	66-2-6614000
トルコ	90-212-2245925
英国	44-870-6083003

米国	
プリセールス	1-800-4431254 (フリーダイヤル、オペレータは利用できません)
サポートとサービス	1-970-635-1000 パームトップと設定 (有料)
ベネズエラ	58-800-47888 or 58-2-2078488
ベトナム	84-0-88234530

営業時間内は、すべてのカスタマ ケア センターがご利用になれます。米国のプリセールス情報は、休業なしで週 7 日、1 日 24 時間ご利用になります。米国のサポートとサービスは、月曜から金曜まで、太平洋時間で午前 5 時から午後 5 時までご利用になれます。

保証

重要: ハードウェア製品保証条項をよくお読みください。

保証条件は国によって異なります。詳細は、当社の認定販売代理店、または当社の営業所にお問い合わせください。

ハードウェア 1 年間限定保証

Hewlett-Packard (HP) 社は、ハードウェア製品の材質および品質の欠陥に対して、エンドユーザーであるお客様が製品を受領してから 1 年間保証します。

保証期間内に、当社が上記欠陥の通知を受けた場合は、当社の判断で、欠陥があると認められた製品の修理または交換を行います。

当社が妥当な期間内に製品の修理または交換ができない場合は、返品と購入金額の払い戻しをお客様に対する唯一の保証措置とします。

保証の制限

上記の保証は、誤使用、許可されていない修正、HP アップグレード キットを使用した公認アップグレード以外の目的による分解、製品の環境仕様の許容範囲外での使用および保管、輸送中の損傷、不適切な保守により生じた不具合、または、他社製のソフトウェア、アクセサリ、メディア、供給品、消耗品、本製品用に設計されていない製品の使用から生じた不具合に対しては適用されません。

当社は、本製品に対して、本保証以外の明示的保証は、書面または口頭の如何に関わらず、一切行いません。

商品性または特定目的に対する適合性についての黙示的保証は、本保証条項に明記された 1 年間に限定されます。

黙示的保証の期間限定を許可しない州、地域、国では、上記の制限または排除が適用されない場合があります。

この保証は、お客様に特定の合法的権利を与えるものですが、州、地域、国によっては、他の権利も付与される場合があります。

責任の限度および保証措置

上記の保証措置をお客様に対する唯一の保証措置とします。

当社は、保証、契約、不法行為、その他の合法的理論に基づくものであっても、直接的、間接的、特殊、偶発的、または結果的損害 (利益の喪失を含む) についていかなる場合も責任を負いません。

偶発的または結果的損害 (利益の喪失を含む) の排除または制限を許可しない州、地域、国では、上記の制限または排除は適用されません。

オーストラリア、ニュージーランドおよび英国における消費者取引

上記の否認および制限は、オーストラリア、ニュージーランドおよび英国における消費者取引には適用されません。また、消費者の制定法上の権利に影響を及ぼしません。

オーストラリアの消費者向け注意事項

上記の保証条件および本製品に付属するその他の保証条項は、法的に許容される場合を除き、Trade Practices Act 1974 により規定される制定法上の権利、または本製品のお客様への販売に適用される各州または地域の法律を排除、制限、修正またはそれに追加するものではありません。お客様の権利については、HP カスタマ ケア センタ (電話番号: 61-3-88778000) までお問い合わせください。

ニュージーランドの消費者向け注意事項

上記の保証条件および本製品に付属するその他の保証条項は、法的に許容される場合を除き、本製品のお客様への販売に適用される Consumer Guarantees Act 1993 により規定される制定法上の権利を排除、制限、修正またはそれに追加するものではありません。お客様の権利については、HP エンド ユーザー サポート窓口 (電話番号: 0800-733547) までお問い合わせください。

2000 年問題に関する HP 保証について

本製品に付属する HP 限定保証に規定された全ての条件と制限事項に基づき、当社は、本製品が当社提供の製品マニュアルに従って使用されたときに (製品パッチやアップデート版のインストールに関するあらゆる説明も含む)、20 世紀と 21 世紀の間、また 1999 年から 2000 年への遷移、本 HP 製品が閏年に対する正しいデータ操作も含み、日付データ (日付の算出、比較、順序付けも含むがこれに限らない) を正確に処理することを保証します。ただし、この HP 製品を他の製品 (ハードウェア、ソフトウェア、ファームウェアなど) と組み合わせて使用する場合は、これらの製品が日付データを正しく変換できることを前提とします。2000 年問題に関する本保証の有効期限は、2001 年の 1 月 31 日です。

当社は、製品テストの正確性を保証するため最大限の努力をしています。しかし、お客様それぞれの環境が当社のテスト環境と異なるため、それぞれの環境における製品の 2000 年問題対応の確認はお客様自身が行ってください。したがって、当社製品の 2000 年問題対応に関する情報は、いかなる種類の保証もなく「現状のまま」提供されており、予告なしに変更される場合があります。ここに提供する情報は、2000 年問題情報および対応状況開示法令の目的に添って、2000 年問題対応状況を開示するものです。

当社は、プリインストールされたオペレーティング システムまたはアプリケーション ソフトウェアを含む他社製品の 2000 年問題対応について、いかなる表明も保証もいたしません。これに関しては、それらの製品の製造元が情報を提供しています。製造元に直接に問い合わせて 2000 年問題対応を確認してください。

ここに提供する情報は、2000 年問題情報および対応状況開示法令の目的に添って、2000 年問題対応状況を開示するものです。2000 年問題が、ビジネス環境および 21 世紀を闘い抜く能力に与えるインパクトについて十分認識してください。また、必要な変更をできる限り早く申し出てくださるようお願いいたします。

注意事項: Microsoft 社は、同社のオペレーティング システム ソフトウェア製品およびアプリケーションの多くが、2000 年問題対応ソフトウェア パッチのインストール、また将来の追加的パッチのインストールを必要としていることを表明しています。パッチを必要とするのは、主として、本製品に付属するオペレーティング システム ソフトウェアおよび Microsoft 製のアプリケーションです。2000 年問題に関する情報は、Web サイト www.microsoft.com¥y2k または 1-888-MSFTY2K にお問い合わせください。

HP ソフトウェア製品ライセンス契約および HP ソフトウェア製品限定保証

本 HP 製品には、プリインストールされたソフトウェア プログラムが含まれています。製品をお使いになる前に、HP ソフトウェア製品ライセンス契約をお読みください。

重要: 本製品をお使いになる前に、ライセンス契約および限定保証をよくお読みください。ソフトウェアに対する権利は、はライセンス供与されるものであり販売されるものではありません。当社またはライセンス所有者はソフトウェアに対する知的所有権のすべてを所有しており、本ライセンス契約に同意してくださった場合に一定のソフトウェア使用権が供与されます。ソフトウェア使用権は、ライセンス契約のすべての条件に同意してくださった場合にのみ供与されます。製品の使用を開始された場合は、これらの条件に合意されたものみなします。本ライセンス契約の条件に同意いただけない場合は、パッケージ全体を返却くだされば、購入代金の全額を返還いたします。

HP ソフトウェア製品ライセンス契約

HP ソフトウェア製品ライセンス契約は、Microsoft 製のソフトウェアを除き、本 HP 製品の一部としてお客様に提供されるすべてのソフトウェアの使用に適用されます。Microsoft 製品は、Microsoft 製品のマニュアルに含まれる Microsoft エンド ユーザー ライセンス契約 (EULA) に基づいてライセンス供与されます。第三者のソフトウェアの使用に関しては、オンラインまたは製品パッケージに同梱されているマニュアル、その他の資料に記載された第三者のソフトウェア供給業者の保証条件が適用されます。

以下のライセンス条件が、ソフトウェアの使用に適用されます。

使用

本ソフトウェアは、1 台のコンピュータ上でのみ使用することができます。本ソフトウェアをリバース アセンブル、または逆コンパイルしてはなりません。

欧州連合構成員の要綱によれば、逆コンパイルの禁止は Directive 91/250/EEC に従わなければならないとされています。

複製および改編

保管目的、または、複製および改編がソフトウェアをコンピュータで使用する上で欠くことのできない場合にのみ、コピーおよび改編が他の目的で使用されない限りにおいて、ソフトウェアのコピーおよび改編を行うことができます。

一部のソフトウェアに対して当社が許可を与える複製ライセンスを取得した場合を除き、複製を作成する権利は与えられません。

お客様が行った複製または改編に対して、当社は、いかなる保証、無料インストール、無料訓練も提供いたしません。

複製または改編したソフトウェアには、オリジナル ソフトウェアに含まれる、またはそれに記載された著作権に関する通告を表示しなければなりません。

所有権

物理媒体の所有権を除き、本ソフトウェアに対するいかなる権利または所有権も、お客様には付与されません。本ソフトウェアには著作権が設定されており、著作権法によって保護されています。本ソフトウェア製品は、添付の著作権に関する通告に明記されている第三者のソフトウェア供給業者によって開発されている場合があります。お客様が本契約および著作権を侵害した場合、該当供給業者に対して責任を負うものとします。

ソフトウェアに伴う権利の譲渡

お客様は、本ソフトウェアに伴う権利をすべての権利の譲渡の一部として、また、本ライセンス契約の条件に従うことを第三者が事前に合意した場合のみ、第三者に本ソフトウェア製品の使用権を譲渡できます。このような譲渡を行った時点で、お客様の本ソフトウェアに対する使用権はなくなり、複製および改編したものを廃棄するか、あるいはこれらを第三者に引き渡すものとします。米国政府との契約に基づく米国政府や機関、主契約業者、下請け業者への譲渡は、当社との書面による合意に従って行うものとします。

間接的なライセンス付与と配布

当社の書面による事前の承諾なしに、本ソフトウェアのライセンスを間接的に供与したり、物理媒体あるいはデータ通信手段で、本ソフトウェア製品の複製または改編したものを配布することはできません。

終了

当社は、お客様が本ライセンス条項のいずれかに違反し、当社ライセンス契約が履行を要求したにもかかわらず、通知から 30 日たっても履行されないとき、本ライセンスを終了することができます。

更新とアップグレード

本ソフトウェアには更新とアップグレードは含まれません。更新とアップグレードは別のサポート契約のもとで行われる場合があります。

輸出条件

合衆国輸出管理規制やその他の該当規制に違反して、本ソフトウェアやその複製または改編したものを輸出したり、再輸出したりすることはできません。

合衆国政府の制限規定

本ソフトウェアと付属のマニュアル類はすべて民間の費用によって開発されたものです。これらは、DFARS 252.227-7013 (1988 年 10 月)、DFARS 252.211-7015 (1991 年 5 月)、DFARS 252.227-7014 (1995 年 6 月) に定義されている「商用コンピュータ ソフトウェア」、FAR 2.101(a)に定義されている「商用品目」、または、FAR 52.227-19 (1987 年 6 月) およびこれに相当する関連官庁の規定および契約条項に定義されている「制限付きコンピュータ ソフトウェア」のうちの適用可能なものとして販売されライセンス付与されています。お客様は本ソフトウェアおよび付属マニュアルに対しては、FAR、DFARS の条項、または当該製品に含まれる当社標準ソフトウェア契約のうち、いずれか該当するものによって付与された権利のみを有するものとします。

HP ソフトウェア製品限定保証

重要: 本 HP ソフトウェア製品限定保証は、オペレーティング システム ソフトウェアを含む HP 製品の一部としてお客様に提供されるすべてのソフトウェアに適用されます。第三者のソフトウェアに関しては、オンライン、または製品パッケージに含まれるマニュアルまたはその他の資料に記載された第三者のソフトウェア供給業者の保証条項が、HP ソフトウェア製品限定保証に取って代わるものとします。

90 日間限定ソフトウェア保証

当社は、すべてのファイルが正しくインストールされている場合、購入日から 90 日に限り、ソフトウェア製品がプログラム命令を実行することを保証します。当社は、ソフトウェアが中断したり、エラーが発生したりしないことを保証するものではありません。保証期間内にソフトウェア製品がプログラム命令を正しく実行しなかった場合の保証措置は、交換または払い戻しのいずれかとします。交換の場合は、製品を当社へお返しください。妥当な期間内に製品の交換ができない場合は、製品およびすべての複製の返却をもって購入代金全額を払い戻しいたします。

リムーバブル メディア (供給されている場合)

当社は、本製品が材質および品質に欠陥がない状態で記録されたリムーバブル メディアが正常に使用された場合、購入日から 90 日間に限り、保証いたします。保証期間内に、媒体に不具合が生じた場合の保証措置は、交換または払い戻しのいずれかとします。交換の場合は、メディアを当社へお返しください。妥当な期間内にメディアの交換ができない場合は、製品の返却およびその他すべての非リムーバブル メディアの破棄をもって購入代金全額を払い戻しいたします。

保証要求の通知

お客様は、保障期間満了後 30 日以内に書面による保証要求を当社に通知しなければなりません。

保証の制限

当社は、本製品に対して、本保証以外の明示的保証は、書面あるいは口頭の如何にかかわらず、一切行いません。

商品性または特定目的に対する適合性の黙示的保証は、本保証に記載された 90 日間に限定されます。黙示的保証期間の制限を認めない州、地域、または国においては、上記の制限または排除が適用されない場合があります。本保証は、お客様に特定の合法的権利を与えるものですが、州、地域、国によっては、それぞれ異なる他の権利が与えられる場合があります。

責任の限度および保障措置

上記の保証措置を、お客様に対する唯一の保障措置といたします。当社は、保証、契約、不法行為、またはその他の合法的理論に基づく場合であっても、直接的、間接的、特殊、偶発的、および結果的 (利益の喪失を含む) 損害について一切責任を負いません。偶発的または結果的 (利益の喪失を含む) 損害の排除または制限を認めない州、地域、または国では、上記の制限または排除が適用されない場合があります。

いかなる場合も、当社の保証義務はソフトウェアまたは製品の購入代金を超えることはありません。上記の制限は、お客様がソフトウェアを受諾する場合も受諾しない場合も適用されます。

オーストラリアおよび英国の消費者向け注意事項: 上記の排除および否認は、オーストラリアおよび英国における商取引には適用されず、消費者の制定法上の権利に影響を与えません。

用語集

AC アダプタ: 標準の家庭用電源からの交流電力を HP Jornada で使用できる低電圧の直流電力に変換する外部電源。

バックアップ: HP Jornada のファイルおよびデータの複製コピー。デスクトップ PC または PC カードに保存されます。

CompactFlash: 高性能メモリ カードおよびモデム、ネットワーク インタフェース カードなどの周辺装置用のリムーバブル メディア。

クレードル: HP Jornada をデスクトップ PC にすばやく接続するための装置。HP Jornada を取り外しても、クレードルはデスクトップ PC に接続されたままです。

ダイヤルアップ接続: モデムを使用して HP Jornada と他のコンピュータを接続する接続方法。ISP、ネットワーク、または PC に装着されたモデムにダイヤルアップ接続できます。

直接接続: 接続ケーブルまたは IR ポートを使用して、HP Jornada と他のコンピュータを接続する接続方法。

DNS (Domain Name System): ドメイン名を IP アドレスに変換するインターネット サービス。たとえば、ドメイン名 www.jornada.com を 198.125.247.4 のように変換する。

ドライバ: コンピュータが特定のデバイスや周辺装置を使用できるようにする制御プログラム。

IMAP4 (Internet Message Access Protocol v4): コンピュータがメール サーバからメッセージを取得するためのプロトコル。

赤外線ポート: データ転送にケーブルではなく光 (赤外線) 信号を使用する通信ポート。

インターネット: 電子メール、ワールドワイド ウェブ、FTP、ユースネット ニュースなどのサービスを提供するコンピュータの世界的ネットワーク。

イントラネット: インターネットと同様のサービスを提供するが、通常一企業または一組織のユーザーだけがアクセスできるネットワーク。

IP (Internet Protocol): インターネット上で情報のパケットを伝送する規格。

IrDA (Infrared Data Association protocol): コンピュータおよびその他の周辺装置、デバイス間での赤外線通信用に確立された規格。

ISP (Internet Service Provider): 個人や企業に、通常有料で、インターネット アクセスを提供するビジネス。

LAN (local area network): ファイル共有およびデータ交換のためリンクされたコンピュータ群 (通常、同じビル内や近接したビル内)。

モデム: コンピュータが電話回線を使用してデータを転送するための通信装置。

NIC (network interface card): コンピュータにインストールしてネットワーク接続を可能にする。ネットワーク インタフェース カードは、専用のフルタイム ネットワーク接続を提供する。

パートナー関係: データの同期と転送のために HP Jornada と PC 間で設定する関係。

PIM (personal information manager) 個人情報管理: 住所、アポイントメント、メモなどの情報を設定するアプリケーションまたはアプリケーション セット。

POP3 (Post Office Protocol v3): コンピュータがメール サーバからメッセージを取得するためのプロトコル。

PPP (Point-to-Point Protocol): HP Jornada が ISP ネットワーク サーバとの通信に使用するデフォルトのプロトコル。

プロキシ サーバ: クライアント コンピュータまたは Web ブラウザとインターネットの間にあるサーバ。プロキシ サーバは、リクエストをフィルタにかけることでセキュリティを提供し、リクエストされた情報のローカル コピーを保存してパフォーマンスを向上させている。

RAM (random access memory): 読み書きできる揮発性メモリ。RAM に記憶されているデータは、電力が供給されている間だけ維持される。

リモート接続: HP Jornada とリモート コンピュータまたはサーバ間の接続。

リセット: HP Jornada を再起動してオペレーティング システムを初期化する処理。リセットを実行すると、開いている文書の保存されていないデータが失われるが、保存されたデータは保持される。

復元: HP Jornada を、最後のバックアップ時の状態に戻すこと。バックアップ データを HP Jornada にコピーして復元を行う。

ROM (read-only memory): プログラムおよびデータが恒久的にインストールされたメモリ回路。ROM のデータは修正または削除できない。

シリアル接続: HP Jornada とデスクトップ PC のシリアル (COM) ポート間のケーブル接続。

SLIP (Serial Line Internet Protocol): インターネットへの接続方法。PPP と似ているが PPP より旧式で単純。

SMTP (Simplified Mail Transport Protocol): インターネットを使用してコンピュータ間で電子メールを送信するプロトコル。

スタイラス: タッチパッド画面をナビゲートするのに使用するペン状の道具。

同期: 2 台のコンピュータ間でファイルまたはデータを比較し、情報の内容を正確に一致させる処理。

タップ: タッチパッド画面のアイコンやエレメントをスタイラスの先端で押すこと。

タッチパッド画面: 接触感知型画面で、スタイラスで画面に触れたりタップすることで、ファイルのオープン、プログラムの起動、テキストの選択ができる。

USB (Universal Serial Bus): 周辺装置を接続する新規格。USB は、比較的高速のデータ転送率をサポートし、一台のコンピュータに多数のデバイスを接続することができる。

索引

付録
他のデバイスから
データを移動

パーム サイズ PC またはハンドヘルド PC から データを転送

Windows 搭載のパームサイズまたはハンドヘルド PC をお使いの場合は、HP Jornada Pocket PC にデータを転送することができます。パーム サイズまたはハンドヘルド PC の受信トレイに、Pocket PC に転送する電子メール メッセージを保存しているオフラインフォルダがある場合は、後述する別の手順に従ってください。

別の Windows 搭載デバイスからデータを転送する

1. デスクトップ PC に Microsoft ActiveSync 3.1 をインストールします。ActiveSync をインストールする方法については、『Getting Started with Microsoft ActiveSync』を参照してください。
2. デバイスとデスクトップ PC を同期して、デスクトップ PC の情報を最新のものにします。
3. デバイス上に Note Taker メモや録音などの転送するファイルがある場合は、ファイルがデバイスのフォーマットを維持するように ActiveSync のオプションでファイル変換をオフにします。次に ActiveSync Explorer を使用してファイルをデスクトップ PC に転送します。詳細は、デスクトップ PC の ActiveSync オンライン ヘルプを参照してください。
4. Pocket PC をデスクトップ PC と同期します。HP Jornada が、デスクトップ PC の最新データで更新されます。
5. プログラムを再インストールします。Pocket PC 用に最適化された新バージョンがあるか、プログラムの販売元にお問い合わせください。
6. ActiveSync Explorer を使用して、手順 3 でデスクトップ PC に転送したファイルを Pocket PC にコピーします。
7. ActiveSync で、ファイル変換を再びオンに切り替えます。
8. Pocket PC で設定および接続情報を入力します。

オフライン フォルダを転送する

1. パーム サイズまたはハンドヘルド PC をデスクトップ PC に接続し、Microsoft Outlook の [ツール] メニューで、[Windows CE 受信トレイ転送] をクリックします。
2. [選択されたメッセージをデスクトップ コンピュータにコピーまたは移動] を選択して、[参照] ボタンをクリックします。
3. デスクトップ PC に転送するメッセージを含むオフライン フォルダを選択して、[OK] をクリックします。
4. [転送] ボタンをクリックしてメッセージを転送するフォルダを選択するか、または [新規フォルダ] をクリックして新しいフォルダを作成します。[OK] をクリックしてメッセージを転送します。ここで、デスクトップ PC から HP Jornada にメッセージを転送する必要があります。
5. HP Jornada の [受信トレイ] で、[ツール]-[新規フォルダ] とタップして転送するメッセージ用のフォルダを作成します。
6. デスクトップ PC の Outlook で、転送するメッセージを選択します。
7. HP Jornada をデスクトップ PC に接続して、Outlook の [ツール] メニューで [Windows CE 受信トレイ転送] をクリックします。
8. [選択されたメッセージをモバイル デバイスにコピー] を選択して、[参照] ボタンをクリックします。
9. メッセージ転送先のデバイスでオフライン フォルダを選択し、[OK] をクリックします。
10. [転送] ボタンをクリックします。選択されたメッセージが HP Jornada に転送されます。